



ThinkSystem SR860 V4

メッセージとコードのリファレンス



マシン・タイプ: 7DJN、7DJR、および 7DJQ

注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、以下に記載されている安全情報および安全上の注意を読んで理解してください。

https://pubs.lenovo.com/safety_documentation/

さらに、ご使用のサーバーに適用される Lenovo 保証規定の諸条件をよく理解してください。以下に掲載されています。

<http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup>

第 1 版 (2025 年 9 月)

© Copyright Lenovo 2025.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

目次	i	UEFI イベントのリスト	177
第 1 章 . メッセージ	1	第 4 章 . XClarity Provisioning Manager	
イベントおよびアラート・メッセージ形式	1	イベント	225
第 2 章 . XClarity Controller イベント	5	重大度別に整理された LXPM イベント	225
自動的にサポートに通知する XCC イベント	6	XClarity Provisioning Manager イベントのリスト	228
重大度別に整理された XCC イベント	7		
XClarity Controller イベントのリスト	28	付録 A. ヘルプおよび技術サポートの	
第 3 章 . UEFI イベント	171	入手	255
重大度別に整理された UEFI イベント	171	依頼する前に	255
		サービス・データの収集	256
		サポートへのお問い合わせ	257

第 1 章 メッセージ

サーバーの問題を解決する場合、サーバーを管理しているアプリケーションのイベント・ログから始めることをお勧めします。

- Lenovo XClarity Administrator からサーバーを管理している場合、Lenovo XClarity Administrator イベント・ログから開始します。
- 他の管理アプリケーションを使用している場合は、Lenovo XClarity Controller イベント・ログから開始します。

イベント・ログには、Lenovo XClarity Controller または UEFI によって記録されたサーバー・ハードウェア・イベントが含まれています。加えて、Lenovo XClarity Provisioning Manager を通じてハードディスク・ドライブまたはメモリーで診断テストを実行するときに、イベントが生成されることがあります (ただし、これらのイベントはイベント・ログには保存されません)。

Lenovo XClarity Controller、UEFI、または Lenovo XClarity Provisioning Manager により生成される可能性があるイベントを表示するには、このセクションを使用します。イベントごとに、問題を解決するために何を実行すべきかを理解するために使用できるユーザー操作があります。

重要：

- このサーバーは、Lenovo XClarity Controller 3 (XCC3) をサポートしています。Lenovo XClarity Controller 3 (XCC3) の追加情報については、<https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/> を参照してください。
- Lenovo XClarity Provisioning Manager (LXPM) でサポートされるバージョンは、製品によって異なります。本書では、特に指定がない限り、Lenovo XClarity Provisioning Manager のすべてのバージョンを Lenovo XClarity Provisioning Manager および LXPM と記載します。ご使用のサーバーでサポートされる LXPM バージョンを確認するには、<https://pubs.lenovo.com/lxpm-overview/> にアクセスしてください。

イベントおよびアラート・メッセージ形式

以下の内容を使用して、イベントおよびアラート・メッセージの形式を理解することができます。

各イベント・メッセージについて、以下の情報が提供されています。

イベント ID

イベントまたはイベントのクラスを一意に識別する文字列。これは、次の形式の 12 文字の文字列です。

FQXppnnxxxxc

ここで、それぞれ以下の意味があります。

- *pp* は、次のように、イベントが発生する製品を示しています。
 - **CM**。シャーシ管理。
 - **HM**。ハードウェアの管理。
 - **PM**。XClarity Provisioning Manager -LXPM (LEPT)。
 - **SF**。システム・ファームウェア。
 - **SP**。サービス・プロセッサ。
- *nn* は、次のように、イベントの発生元であるコンポーネントまたはシステム管理を示しています。

コンポーネント

 - **AA**。キャニスター/アプライアンス - お客様がサービスを提供することを予期していないシステム・コンポーネントが含まれています。

- CA. 冷却 - ファン、送風機、mux カード、ポリシー、冷却装置、水の管理単位、水道ポンプ、水道・フィルター、エアフロー・センサー、温度監視機。
- DA. 表示 - グラフィックス・アダプター、OP パネル、モニター/コンソール (前面/背面パネル、コントロール・パネル、LCD パネルなどを含む)。
- IO. I/O 接続 - PCI/USB ハブ、ブリッジ、バス、ライザー、構成設定、相互接続、キーボード、マウス、KVM。
- MA. メモリー - DIMM、メモリー・カード、構成設定、メモリー・コントローラー、冗長モード (ミラーリング、スเปア、その他)、RAID メモリー、NVRAM、EPROM を含む。
- PU. 処理 - プロセッサー、プロセッサー・カードおよびシステム・ボード (システム・ボード・アセンブリ)、構成設定、マイクロコード、キャッシュ、トラステッド・コンピューティング・モジュール、プロセッサー相互接続 (QPI ケーブル) などが含まれます。
- PW. 電力 - パワー・サプライ、Vrm、VRD、電圧レベル、システム電源状態、ポリシー、電池、電源幅、TPMD、電源コントローラー、外部電源、バッテリー・バックアップ・ユニット (UPS)、PDU にすることができます。
- SB. システム・ボード - メイン・システム・ボード、関連するライザー、システム、ミッドプレーン、バックプレーン、相互接続。
- SD. クライアント・データ・ストレージ・デバイス - フラッシュストレージ・アダプター、ドライブ、CD/DVD ドライブ、SSD、SAS、DASD、フラッシュ・ストレージ、テープ、ボリューム、データ・バックアップ、FlashCopy、管理対象ストレージ・システム。
- SR. ストレージ RAID - アダプター、構成、設定、相互接続、アレイ、ドライブ・エンクロージャー。
- VD. VPD - 構成設定、EPROM、コミュニケーション。

システム管理 - FSM、PSM、HMC、FDMC UEFI、CMM、IOMC、CCE、PMC、DPSM、SVC、ストレージの管理/サービス、IMM、FSP、システム管理ネットワーク。

- BR. システム管理 - バックアップ/復元 & フェイルオーバー (HA)。
- BT. システム管理 - ブート、リブート、ハード/ウォーム・リセット、シャットダウン。
- CL. LEPT クローン。
- CN. システム管理 - コンソール。
- CP. システム管理 - 構成パターン。
- CR. システム管理 - コア/仮想アプライアンス。
- DD. デバイス・ドライバ - AIX、IBM I、サブシステム・デバイス・ドライバ (SDD)、IPMI サービス。
- DM. システム管理 - データ管理。
- EA. ベンダー・イベント。
- EM. イベント監視 - LEPT ダッシュボード。
- EM. システム管理 - イベント/監視。
- FC. システム管理 - FlexCat OS/Config デプロイメント。
- FW. システム管理 - ファームウェア。
- HA. ハイパーバイザー - 仮想コンポーネント、ブート、クラッシュ、SRIOV、LPAR。
- IF. インターコネクト (ファブリック) - 共通、podm、icm、lrim (SWFW メジャー、各種マイナー & 機能)。
- II. インターコネクト (インターフェース) - cimp、smis、cli、mapi (SCFG メジャー)。
- IM. インターコネクト (PCI Manager) - pcim (SWFW メジャー、各種マイナーおよび機能)。
- IN. インターコネクト (ネットワーク) - bos、bo m、fcf、npiv (FCF メジャープラス SWFW、各種マイナー & 機能) データ・ネットワーク、ネットワーク設定、ポート、セキュリティ、アダプター、スイッチ、ファイバー・チャネル、光ポート、イーサネット。
- IP. インターコネクト (PIE) - tbd。
- IU. インターコネクト (ユーティリティ/インフラストラクチャー) - util、infr、serv、isds (IBIS メジャー)、リモート・コピー (ストレージ)。
- NM. ネットワーク管理 - LEPT Welcompage。
- NM. システム管理 - ネットワーク管理。
- OH. OS/ハイパーバイザー・インターフェース - エラー・ログ、パーティション管理、サービス (時刻、その他) の引き渡し。
- OS. LEPT OS デプロイメント。

- OS。OS - Power Linux、AIX の IPL、AIX、クラッシュとダンプ・コード、IBM i kernal コード、IBM i OS、ストレージの管理に関する機能。
- PR。システム管理 - エンティティの存在。
- RC。システム管理 - リモート制御。
- SD。LEPT ストレージ・テスト。
- SE。システム管理 - セキュリティー。
- SR。LEPT RAID セットアップ。
- SS。サービス & サポート - LEPT FFDC コレクション。
- SS。システム管理 - サービス & サポート。
- TR。時間参照 - RTC、マスター・クロック、ドロワー・クロック、NTP。
- UN。不明/いずれかのエンティティ。
- UP。LEPT ファームウェア更新。
- UP。システム管理 - 更新。
- WD。システム管理 - ウォッチドッグ。
- *xxxx*は、サブ・システム・イベント・セットの増分値です。
- *c*は、以下のように重大度を示しています。
 - A。即時操作として予約されています。
 - B。不明/操作なし。
 - D。予約済み - 即時決定。
 - E。予約済み - 最終的操作。
 - F。警告/操作なし。
 - G。警告/遅延操作。
 - H。マイナー/遅延操作。
 - I。情報/操作なし。
 - J。マイナー/即時操作。
 - K。メジャー/遅延操作。
 - L。メジャー/即時操作。
 - M。クリティカル/即時操作。
 - N。致命的/即時操作。
 - W。予約済み - システムの待機。

第 2 章 XClarity Controller イベント

ハードウェア・イベントがサーバー上の Lenovo XClarity Controller によって検出されると、Lenovo XClarity Controller はそのイベントをサーバー内のシステム・イベント・ログに書き込みます。

注：イベント識別子 (ID) は XCC イベントの検索に使用される固有の識別子です。イベント・メッセージには 1 つ以上の引数を含む場合があります。この引数は、FRU 名またはセンサー名の交換可能テキストで、障害が発生したコンポーネントを識別するために使用できます。したがって、1 つの XCC イベント ID は、異なるハードウェア・コンポーネントで起こった一般的なイベントまたは類似の障害を表す可能性があります。一般的な問題判別方法は、イベントを ID で確認し、ハードウェア・コンポーネント名が含まれている場合は、メッセージ引数でハードウェア・コンポーネントを識別してから、ユーザー操作で定義されたアクションを実行します。

例:

FQXSPCA0017M: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から、以下のクリティカルな状態に遷移しました。

- FQXSPCA0017M はイベント ID です。
- [SensorElementName] は、センサー変数で、ハードウェア・コンポーネントの名前を示しています。CPU、PCI アダプター、OCP カード、またはチップ・セットを使用できます。イベント ID FQXSPCA0017M でイベントを検索し、コンポーネントのユーザー操作で定義されたアクションを実行できます。

Lenovo XClarity Controller イベント・ログに関する追加情報については、<https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/>にあるご使用のサーバーと互換性のある XCC に関する資料の「イベント・ログの表示」セクションを参照してください。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID

イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述

イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。イベント・ログにイベント・ストリングが表示される場合、特定のコンポーネントなどの情報が表示されます。この資料では、この追加情報は変数として表示され、以下を含むがこれに限定されません。

- [SensorElementName], [ManagedElementName], [ProcessorElementName], [ComputerSystemElementName], [PowerSupplyElementName], ...
- [arg1], [arg2], [arg3], [arg4], [arg5]...

説明

追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度

状態の懸念度が示されます。以下の重大度が表示されることがあります。

- 「情報」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「警告」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「エラー」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

アラート・カテゴリー

同類のイベントがカテゴリごとに分類されます。アラート・カテゴリの形式は *severity - device* です。

- *severity* は、以下の重大度レベルのいずれかです。
 - 「クリティカル」。サーバー内の主要コンポーネントが機能していません。
 - 「警告」。イベントがクリティカル・レベルに進行する可能性があります。
 - 「システム」。イベントは、システム・エラーあるいは構成変更の結果です。
- *device* は、イベント生成の原因となったサーバー内の特定のデバイスです。

保守可能

問題を修正するためにユーザー操作が必要かどうかを指定します。

CIM 情報

CIM メッセージ・レジストリーによって使用されるメッセージ ID のプレフィックスとシーケンス番号を提供します。

SNMP Trap ID

SNMP アラート管理情報ベース (MIB) にある SNMP trap ID。

自動的にサービスに連絡

特定のタイプのエラーが発生した場合に自動的にサポートに通知するよう (コール・ホームとも呼ばれます)、Lenovo XClarity Administrator を構成することができます。この機能とこのフィールドを「はい」に設定すると、イベントが生成された場合に、Lenovo サポートに自動的に通知されます。Lenovo サポートからの連絡を待つ間に、そのイベントに対する推奨処置を実行することができます。

注：この資料には、IBM Web サイトへの言及、およびサービスの取得に関する情報が含まれていません。IBM は、Lenovo サーバー製品に対する Lenovo の優先サービス・プロバイダーです。

Lenovo XClarity Administrator からのコール・ホームの有効化について詳しくは、https://pubs.lenovo.com/lxca/admin_setupcallhome を参照してください。さらに、Lenovo サポートにコール・ホームされるすべての Lenovo XClarity Controller イベントの統合化されたリストについては、[6 ページの「自動的にサポートに通知する XCC イベント」](#) を参照してください。

ユーザー処置

イベントを解決するために実行すべき処置を示しています。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポートにお問い合わせください。

自動的にサポートに通知する XCC イベント

特定のタイプのエラーが発生した場合に自動的にサポートに通知するよう (コール・ホームとも呼ばれます)、XClarity Administrator を構成することができます。この機能を構成してある場合、自動的にサポートに通知されるイベントのリストについては、表を参照してください。

表 1. 自動的にサポートに通知されるイベント

イベント ID	メッセージ・ストリング
FQXSPCA0002M	ファン [NumericSensorName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことがアサートされました。
FQXSPCA0016M	ファンの不一致が、さほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。
FQXSPIO0011N	PCI で訂正不能エラーが発生しました。
FQXSPMA0130N	メモリー PMIC [MemoryPMICGroup] がリカバリー不能な状態に遷移しました。
FQXSPPU0016N	CPU で訂正不能エラーが発生しました。

表 1. 自動的にサポートに通知されるイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング
FQXSPPW0003L	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内の電源 [PowerSupplyId] に障害が発生しました。
FQXSPPW0129N	CPU [ProcessorId] [VRName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。
FQXSPPW0131N	周辺機器 [DeviceName] 電源正常がリカバリー不能な状態に遷移しました。
FQXSPPW0132N	ファン [FanGroup] 電源正常がリカバリー不能な状態に遷移しました。
FQXSPPW0133N	MB AUX 電源正常がリカバリー不能な状態に遷移しました。
FQXSPSD0001L	[DriveName] に障害があります。
FQXSPSD0002G	[DriveName] で障害が予測されました。
FQXSPSD0002L	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] に障害があります。
FQXSPSD0003G	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] で障害が予測されました。
FQXSPSS4004I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって、テスト用のコール・ホームが生成されました。

重大度別に整理された XCC イベント

次の表は、重大度別 (情報、エラー、および警告) に整理されたすべての XCC イベントの一覧です。

表 2. 重大度別に整理されたイベント

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPBR4000I	管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。	情報
FQXSPBR4002I	デフォルト値を復元するため、管理コントローラー [arg1] のリセットが発生しました。	情報
FQXSPBR4004I	ユーザー [arg1] によってサーバーのタイムアウトが設定されました。IP アドレス [arg7] の [arg6] からの EnableOSWatchdog=[arg2]、OSWatchdogTimeout=[arg3]、EnableLoaderWatchdog=[arg4]、LoaderTimeout=[arg5] です。	情報
FQXSPBR4005I	管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって構成がファイルに保存されました。	情報
FQXSPBR4006I	管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] から完了したユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。	情報
FQXSPBR4009I	管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成です。	情報
FQXSPBR400AI	管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成が完了しました。	情報
FQXSPBR400BI	管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を完了できませんでした。	情報
FQXSPBR400CI	管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を開始できませんでした。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPBR400DI	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によってネイバー・グループのクローン構成が開始されました。	情報
FQXSPBR400EI	ネイバー・グループのファームウェア更新が、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって開始されました。	情報
FQXSPBR400FI	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりネイバー・グループ管理は [arg1] です。	情報
FQXSPCA0012I	ファンの不一致がリカバリーしました。	情報
FQXSPCA0013I	PCIe [SensorName] 温度過熱が正常な状態に遷移しました。	情報
FQXSPCA2000I	ファン [NumericSensorName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2002I	ファン [NumericSensorName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2007I	周辺温度が非クリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2009I	周辺温度がクリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2011I	周辺温度がリカバリー不能状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2016I	ファンの不一致が、クリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。	情報
FQXSPCA2017I	PCIe [SensorName] 温度過熱がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。	情報
FQXSPCA2019I	PCIe [SensorName] 温度過熱のさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2042I	[DeviceType] の漏水検知器がリカバリーしました。	情報
FQXSPCA2046I	DIMM [DIMMId] 温度が非クリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2047I	DIMM [DIMMId] 温度がクリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2048I	DIMM [DIMMId] 温度がリカバリー不能状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2049I	ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2050I	ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がクリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2051I	ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCA2052I	ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がクリティカルな状態の下限を下回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPCN4000I	ユーザー [arg1] によってシリアル・リダイレクトが設定されました。IP アドレス [arg8] の [arg7] からの Mode=[arg2]、BaudRate=[arg3]、StopBits=[arg4]、Parity=[arg5]、SessionTerminateSequence=[arg6] です。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPCN4002I	ユーザー [arg1] が、IP アドレス [arg3] の [arg2] からアクティブな CLI コンソール・セッションを終了しました。	情報
FQXSPCN4004I	ユーザー [arg1] が、IP アドレス [arg4] の [arg3] からアクティブな [arg2] コンソール・セッションを作成しました。	情報
FQXSPCN4005I	[arg1] コンソール・セッションがタイムアウトになりました。	情報
FQXSPCN4006I	ユーザー [arg1] が、IP アドレス [arg3] の [arg2] からアクティブな IPMI コンソール・セッションを終了しました。	情報
FQXSPCP2001I	デバイス [DeviceName] が構成の不一致によりアサート解除済みになりました。	情報
FQXSPDM4000I	デバイス [arg1] のインベントリ・データが変更されました。新しいデバイス・データ・ハッシュ=[arg2]、新しいマスター・データ・ハッシュ=[arg3] です。	情報
FQXSPDM4003I	TKLM サーバーがユーザー [arg1] によって設定されました。IP アドレス [arg11] の [arg10] からの TKLMServer1=[arg2] Port=[arg3]、TKLMServer2=[arg4] Port=[arg5]、TKLMServer3=[arg6] Port=[arg7]、TKLMServer4=[arg8] Port=[arg9] です。	情報
FQXSPDM4004I	ユーザー [arg1] によって TKLM サーバーのデバイス・グループが設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの TKLMServerDeviceGroup=[arg2] です。	情報
FQXSPDM4005I	ユーザー [arg1] が IP アドレス [arg3] の [arg2] から TKLM クライアント用の新規暗号鍵ペアを生成し、自己署名証明書をインストールしました。	情報
FQXSPDM4006I	ユーザー [arg1] が、IP アドレス [arg3] の [arg2] から TKLM クライアント用の新規暗号鍵と証明書署名要求を生成しました。	情報
FQXSPDM4007I	ユーザー [arg1] が、IP アドレス [arg4] の [arg3] の [arg2] から TKLM クライアントの署名済み証明書をインポートしました。	情報
FQXSPDM4008I	ユーザー [arg1] が、IP アドレス [arg3] の [arg2] から TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました。	情報
FQXSPDM4009I	ユーザー [arg1] が、IP アドレス [arg5] の [arg4] からファイル [arg3] を [arg2] しました。	情報
FQXSPDM4010I	[arg1] のインベントリ・データ収集および処理が完了しました。シーケンス番号は [arg2] です。	情報
FQXSPDM4011I	ユーザー [arg1] によって EKMS サーバー・プロトコルが設定されました: IP アドレス [arg4] の [arg3] からの TKLMServerProtocol=[arg2] です。	情報
FQXSPDM4012I	ユーザー [arg1] が鍵管理サーバーのポーリング構成を変更しました: ポーリング有効=[arg2]、間隔=[arg3] です。	情報
FQXSPDM4013I	ユーザー [arg1] が鍵管理サーバーのキャッシング構成を変更しました: キャッシング有効=[arg2]、タイムアウト=[arg3] です。	情報
FQXSPEA2003I	スロット [[3]] の PCIe デバイス [[2]] のポート [[1]] でリンクアップが検出されました。	情報
FQXSPDM0003I	ログ [RecordLogName] がクリアされました。	情報
FQXSPDM0004I	ログ [RecordLogName] がいっぱいです。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPERM0005I	ログ [RecordLogName] がほぼいっぱいです。	情報
FQXSPERM2004I	ログ [RecordLogName] がいっぱいではなくなりました。	情報
FQXSPERM4000I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってシステム [arg2] の [arg1] がクリアされました。	情報
FQXSPERM4003I	IP アドレス [arg5] で [arg4] から [arg3] によって LED の [arg1] 状態が [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPERM4004I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が有効にされました。	情報
FQXSPERM4005I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が無効にされました。	情報
FQXSPERM4006I	ユーザー [arg1] によってアラート構成のグローバル・イベント通知が設定されました。IP アドレス [arg6] の [arg5] からの RetryLimit=[arg2]、RetryInterval=[arg3]、EntryInterval=[arg4] です。	情報
FQXSPERM4007I	syslog を通じてアラート受信者番号 [arg1] が更新されました。IP アドレス [arg12] の [arg11] からのユーザー [arg10] による Name=[arg2]、DeliveryMethod=[arg3]、Address=[arg4]、IncludeLog=[arg5]、Enabled=[arg6]、EnabledAlerts=-crt<[arg7]> -wrn<[arg8]> -sys<[arg9]> です。	情報
FQXSPERM4008I	ユーザー [arg1] によって SNMP トラップが有効にされました。IP アドレス [arg6] の [arg5] からの EnabledAlerts=-crt<[arg2]> -wrn<[arg3]> -sys<[arg4]> です。	情報
FQXSPERM4009I	UEFI 定義が変更されました。	情報
FQXSPERM4011I	XCC は、前のイベント [arg1] を記録しませんでした。	情報
FQXSPERM4012I	ユーザー [arg1] は、IP アドレス [arg4] の [arg3] からシステム [arg2] を Encapsulation ライト・モードにしました。	情報
FQXSPERM4028I	PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] にリンク [arg3] があります。	情報
FQXSPERM4031I	SSD 装着 [arg1] しきい値設定は、IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によって [arg2] から [arg3] に変更されました。	情報
FQXSPERM4041I	スロット [arg1] の SmartNIC でブート・タイムアウトが発生しました。	情報
FQXSPERM4042I	スロット [arg1] の SmartNIC がクラッシュ・ダンプを通過しました。	情報
FQXSPERM4046I	メールを通じてアラート受信者番号 [arg1] が更新されました。IP アドレス [arg12] の [arg11] からのユーザー [arg10] による Name=[arg2]、DeliveryMethod=[arg3]、EmailAddress=[arg4]、IncludeLog=[arg5]、Enabled=[arg6]、EnabledAlerts=-crt<[arg7]> -wrn<[arg8]> -sys<[arg9]> です。	情報
FQXSPERM4047I	LED [arg1] の状態が物理ボタンで [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPFC4000I	ベア・メタル接続プロセスが開始されました。	情報
FQXSPFC4001I	ベア・メタル更新アプリケーションがステータス [arg1] を報告しました。	情報
FQXSPFW0003I	システム [ComputerSystemName] でファームウェアの処理が発生しました。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPFW0004I	UEFI 詳細メモリー・テストが実行されています。	情報
FQXSPFW0005I	UEFI 詳細メモリー・テストが完了しました。	情報
FQXSPFW0006I	UEFI 詳細メモリー・テストが中断されました。	情報
FQXSPFW0007I	UEFI 詳細メモリー・テストでハングが発生しました。	情報
FQXSPFW2001I	システム [ComputerSystemName] が POST エラーのアサート解除を検出しました - ファームウェア (BIOS) ROM の破損が検出されました。	情報
FQXSPIO0000I	コネクタ [PhysicalConnectorName] の存在または接続が検出されました。	情報
FQXSPIO0005N	システム [ComputerSystemName] で I/O チャンネル・チェック NMI が発生しました。	情報
FQXSPIO0010I	訂正可能なバス・エラーがバス [BusName] で発生しました。	情報
FQXSPIO0032I	デバイス [DeviceType] [DeviceIndex] が取り付けられています。	情報
FQXSPIO0033I	デバイス [DeviceType] [DeviceIndex] が取り外されています。	情報
FQXSPIO0034I	コネクタ [ConnectorName] は [DeviceType] [DeviceIndex] にリンクされています。	情報
FQXSPIO2004I	バス [BusName] がバス・タイムアウトからリカバリーしました。	情報
FQXSPIO2005I	システム [ComputerSystemName] が I/O チャンネル・チェック NMI からリカバリーしました。	情報
FQXSPIO2006I	システム [ComputerSystemName] がソフトウェア NMI からリカバリーしました。	情報
FQXSPIO2010I	バス [BusName] が訂正可能なバス・エラーからリカバリーしました。	情報
FQXSPIO2011I	PCI が訂正不能エラーからリカバリーしました。	情報
FQXSPIO2013I	バス [BusName] が致命的なバス・エラーからリカバリーしました。	情報
FQXSPIO2014I	バス [BusName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。	情報
FQXSPMA0025I	専用から共有への BMC LAN フェイルオーバー。	情報
FQXSPMA2010I	システム [MemoryName] の DIMM [DIMMId] でスロットルが発生しなくなりました。	情報
FQXSPMA2012I	システム [MemoryName] の DIMM [DIMMId] の温度過熱状態が解消されました。	情報
FQXSPMA2025I	BMC LAN は共有から専用に戻りました。	情報
FQXSPMA2037I	DIMM が訂正不能エラーからリカバリーしました。	情報
FQXSPMA2039I	DIMM [DIMMID] が有効です。	情報
FQXSPNM4000I	管理コントローラ [arg1] でネットワークの初期化が完了しました。	情報
FQXSPNM4001I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって、イーサネット・データ転送速度が [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPNM4002I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって、イーサネット二重化設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPNM4003I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって、イーサネット MTU 設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPNM4004I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって、イーサネットのローカル管理 MAC アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPNM4005I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるイーサネット・インターフェース [arg1] です。	情報
FQXSPNM4006I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によってホスト名が [arg1] に設定されました。	情報
FQXSPNM4011I	ENET[[arg1]] DHCP-HSTN=[arg2], DN=[arg3], IP@=[arg4], SN=[arg5], GW@=[arg6], DNS1@=[arg7] .	情報
FQXSPNM4012I	ENET[[arg1]] IP-Cfg:HstName=[arg2], IP@=[arg3] ,NetMsk=[arg4], GW@=[arg5].	情報
FQXSPNM4013I	LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースはアクティブではなくなりました。	情報
FQXSPNM4014I	LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースがアクティブになりました。	情報
FQXSPNM4016I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によってドメイン名が [arg1] に設定されました。	情報
FQXSPNM4017I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によってドメイン・ソースが [arg1] に変更されました。	情報
FQXSPNM4018I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって DDNS 設定が [arg1] に変更されました。	情報
FQXSPNM4019I	DDNS の登録が正常に完了しました。ドメイン名は [arg1] です。	情報
FQXSPNM4020I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 が有効になりました。	情報
FQXSPNM4021I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 が無効にされました。	情報
FQXSPNM4022I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が有効にされました。	情報
FQXSPNM4023I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が有効にされました。	情報
FQXSPNM4024I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が有効にされました。	情報
FQXSPNM4025I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が無効にされました。	情報
FQXSPNM4026I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が無効にされました。	情報
FQXSPNM4027I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が無効にされました。	情報
FQXSPNM4028I	ENET[[arg1]] IPv6-LinkLocal:HstName=[arg2], IP@=[arg3] ,Pref=[arg4]	情報
FQXSPNM4029I	ENET[[arg1]] IPv6-Static:HstName=[arg2], IP@=[arg3], Pref=[arg4], GW@=[arg5].	情報
FQXSPNM4030I	ENET[[arg1]] DHCPv6-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@=[arg4]、Pref=[arg5]、DNS1@=[arg6] です。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPNM4031I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IPv6 静的アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPNM4034I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって SSH ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPNM4035I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって Web-HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPNM4036I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって Web-HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPNM4039I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって SNMP エージェントのポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPNM4040I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって SNMP トラップのポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPNM4041I	IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によって、syslog レシーバー [arg1] の syslog ポート番号が [arg2] から [arg3] に変更されました。	情報
FQXSPNM4042I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってリモート・プレゼンスのポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPNM4043I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg1] によって SMTP サーバーが [arg2]:[arg3] に設定されました。	情報
FQXSPNM4045I	ユーザー [arg1] によって DNS サーバーが設定されました。IP アドレス [arg11] の [arg10] からの UseAdditionalServers=[arg2]、PreferredDNStype=[arg3]、IPv4Server1=[arg4]、IPv4Server2=[arg5]、IPv4Server3=[arg6]、IPv6Server1=[arg7]、IPv6Server2=[arg8]、IPv6Server3=[arg9] です。	情報
FQXSPNM4046I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] による LAN over USB [arg1]。	情報
FQXSPNM4047I	ユーザー [arg1] によって LAN over USB ポート転送が設定されました。IP アドレス [arg5] の [arg4] からの ExternalPort=[arg2]、USB-LAN port=[arg3] です。	情報
FQXSPNM4048I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって PXE ブートが要求されました。	情報
FQXSPNM4049I	ユーザー [arg1] が、IP アドレス [arg4] の [arg3] からサーバー [arg2] との接続性を確認するために TKLM サーバー接続テストを開始しました。	情報
FQXSPNM4051I	ユーザー [arg1] が、IP アドレス [arg4] の [arg3] から SMTP サーバーのリバースパスを [arg2] に設定しました。	情報
FQXSPNM4053I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出が [arg1] されました。	情報
FQXSPNM4054I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって DHCP からのホスト名が [arg1] されました。	情報
FQXSPNM4055I	DHCP からのホスト名が無効です。	情報
FQXSPNM4056I	NTP サーバー・アドレス [arg1] が無効です。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPNM4057I	セキュリティ: IP アドレス: [arg1] へのログインに [arg2] 回失敗しました。[arg3] 分間はアクセスがブロックされます。	情報
FQXSPNM4058I	IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によって、ネットワーク・インターフェース [arg1] の IP アドレスが [arg2] から [arg3] に変更されました。	情報
FQXSPNM4059I	IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によって、ネットワーク・インターフェース [arg1] の IP サブネット・マスクが [arg2] から [arg3] に変更されました。	情報
FQXSPNM4060I	IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によって、ネットワーク・インターフェース [arg1] のデフォルト・ゲートウェイの IP アドレスが [arg2] から [arg3] に変更されました。	情報
FQXSPNM4068I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] が、USB [arg1] を [arg2] にしました。	情報
FQXSPNM4069I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] が、LLDP サービスを [arg1] にしました。	情報
FQXSPNM4070I	UplinkMac は、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] により [arg1] です。	情報
FQXSPOS4000I	IP アドレス [arg4] の [arg3] から [arg2] による OS ウォッチドッグの応答 [arg1] です。	情報
FQXSPOS4001I	ウォッチドッグ [arg1] のスクリーン・キャプチャーが発生しました。	情報
FQXSPOS4004I	オペレーティング・システムのステータスが [arg1] に変更されました。	情報
FQXSPOS4005I	ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。	情報
FQXSPOS4006I	ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。	情報
FQXSPOS4007I	ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。	情報
FQXSPOS4008I	ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。	情報
FQXSPOS4009I	OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされました。	情報
FQXSPOS4011I	ハードウェア・エラーが発生した OS 障害のスクリーン・キャプチャーがユーザー [arg2] により IP アドレス [arg4] で [arg3] から [arg1] になりました。	情報
FQXSPOS4012I	POST ウォッチドッグ・スクリーン・キャプチャーが発生しました。	情報
FQXSPPP4000I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] がサーバー [arg2] を [arg1] にしようとしています。	情報
FQXSPPP4001I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって、サーバーの電源オフ遅延が [arg1] に設定されました。	情報
FQXSPPP4002I	IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によって、サーバー [arg1] が [arg3] の [arg2] にスケジュールされました。	情報
FQXSPPP4003I	IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によって、サーバー [arg1] が [arg3] の [arg2] おきにスケジュールされました。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPPP4004I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってサーバー [arg1] [arg2] がクリアされました。	情報
FQXSPPP4005I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって、電源キャップ値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。	情報
FQXSPPP4011I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって電源キャッピングがアクティブ化されました。	情報
FQXSPPP4012I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって電源キャッピングが非アクティブ化されました。	情報
FQXSPPP4020I	計測された電源値が電源キャップ値を下回りました。	情報
FQXSPPP4022I	サーバーが不明の理由で再起動されました。	情報
FQXSPPP4023I	サーバーがシャーシ制御コマンドによって再起動されました。	情報
FQXSPPP4024I	プッシュボタンを介してサーバーがリセットされました。	情報
FQXSPPP4025I	電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました。	情報
FQXSPPP4026I	ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。	情報
FQXSPPP4027I	サーバーが OEM の理由で再起動されました。	情報
FQXSPPP4028I	電源復元ポリシーが常にオンになるように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。	情報
FQXSPPP4029I	電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。	情報
FQXSPPP4030I	サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました。	情報
FQXSPPP4031I	プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました。	情報
FQXSPPP4032I	サーバーがソフト・リセットされました。	情報
FQXSPPP4033I	リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)。	情報
FQXSPPP4034I	サーバーが不明の理由で電源オフされました。	情報
FQXSPPP4035I	サーバーがシャーシ制御コマンドによって電源オフされました。	情報
FQXSPPP4036I	サーバーの電源がプッシュボタンを介してオフになりました。	情報
FQXSPPP4037I	ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。	情報
FQXSPPP4038I	電源復元ポリシーが常にオフに設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。	情報
FQXSPPP4039I	電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。	情報
FQXSPPP4040I	サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました。	情報
FQXSPPP4041I	リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)。	情報
FQXSPPP4042I	電源オン・リセットによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPPP4044I	CMM によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	情報
FQXSPPP4047I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	情報
FQXSPPP4048I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] がサーバー [arg1] を AC 電源サイクルにしようとしています。	情報
FQXSPPP4049I	前面パネルによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	情報
FQXSPPP4050I	PFR ファームウェアをアクティブにするために管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	情報
FQXSPPP4054I	不均衡な PSU 構成が検出されました。システムのノード PSU 容量の使用が少なくなっています。	情報
FQXSPPP4055I	[arg3] からサーバー [arg2] に対して [arg1] を実行しようとしています。	情報
FQXSPPP4056I	FPGA ファームウェアをアクティブにするために管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。	情報
FQXSPPP4057I	診断ハンドセットから [arg1] を試行しています。	情報
FQXSPPR0000I	[BackplaneName] の存在が検出されました。	情報
FQXSPPR0003I	前面パネルの存在が検出されました。	情報
FQXSPPR0004I	TPM モジュールの存在が検出されました。	情報
FQXSPPR2001I	[BackplaneName] が存在しないことが検出されました。	情報
FQXSPPR2003I	前面パネルが存在しないことが検出されました。	情報
FQXSPPR2004I	TPM モジュールが存在しないことが検出されました。	情報
FQXSPPU2001I	プロセッサ [ProcessorId] の温度過熱状態が解消されました。	情報
FQXSPPU2002I	プロセッサ [ProcessorId] は機能低下状態での動作ではなくなりました。	情報
FQXSPPU2007I	システム [ComputerSystemName] が POST エラーのアサート解除を検出しました - CPU 電圧不一致。	情報
FQXSPPU2009I	プロセッサ [ProcessorId] が構成の不一致からリカバリーしました。	情報
FQXSPPU2015I	CPU 機能の不一致がリカバリーしました。	情報
FQXSPPU2016I	CPU が訂正不能エラーからリカバリーしました。	情報
FQXSPPU2017I	プロセッサ [ProcessorId] がハード障害からリカバリーしました。	情報
FQXSPPW0001I	電源 [PowerSupplyId] が追加されました。	情報
FQXSPPW0002I	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) にパワー・サプライ [PowerSupplyId] が追加されました。	情報
FQXSPPW0004I	電源 [PowerSupplyId] への入力が失われたか、範囲外です。	情報
FQXSPPW0005I	電源 [PowerSupplyId] が範囲外の入力状態で動作しています。	情報
FQXSPPW0008I	ホスト電源がオフになっています。	情報
FQXSPPW0009I	ホスト電源の電源が入れ直されました。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPPW0011I	ホスト電源の電源が失われています。	情報
FQXSPPW0054I	PSU の不一致が正常な状態に遷移しました。	情報
FQXSPPW0091I	冗長性パワー・リソースが復元されました。	情報
FQXSPPW0129I	PSU [SensorName] 障害が正常な状態に遷移しました。	情報
FQXSPPW0130I	PSU [SensorName] 予測障害が正常な状態に遷移しました。	情報
FQXSPPW0131I	PSU [SensorName] の入力エラーが正常な状態に遷移しました。	情報
FQXSPPW2001I	電源 [PowerSupplyId] が取り外されました。	情報
FQXSPPW2002I	電源 [PowerSupplyId] が OK ステータスに戻りました。	情報
FQXSPPW2003I	電源 [PowerSupplyId] で障害が予測されなくなりました。	情報
FQXSPPW2004I	電源 [PowerSupplyId] が正常な入力状態に戻りました。	情報
FQXSPPW2005I	電源 [PowerSupplyId] が正常な入力状態に戻りました。	情報
FQXSPPW2006I	電源 [PowerSupplyId] が正常な入力状態に戻りました。	情報
FQXSPPW2007I	電源 [PowerSupplyId] 構成は OK です。	情報
FQXSPPW2008I	ホスト電源がオンになっています。	情報
FQXSPPW2009I	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) のパワー・サプライ [PowerSupplyId] が取り外されました。	情報
FQXSPPW2011I	ホスト電源が復元されました。	情報
FQXSPPW2015I	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内の電源 [PowerSupplyId] が OK ステータスに戻りました。	情報
FQXSPPW2017I	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内の電源 [PowerSupplyId] が正常な入力状態に戻りました。	情報
FQXSPPW2031I	CMOS バッテリー電圧が非クリティカルな状態の下限を下回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPPW2057I	PSU [SensorName] 予測障害で正常な状態から非クリティカルな状態への遷移がアサート解除されました。	情報
FQXSPPW2061I	PSU [SensorName] 障害が、クリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。	情報
FQXSPPW2062I	PSU の不一致がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。	情報
FQXSPPW2063I	SysBrd 電圧障害が、クリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。	情報
FQXSPPW2101I	パワー・リソースの冗長性低下がアサート解除されました。	情報
FQXSPPW2104I	パワー・リソースにおいて「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」がアサート解除されました。	情報
FQXSPPW2110I	パワー・リソースにおいて「冗長性なし: ソース不足」がアサート解除されました。	情報
FQXSPPW2123I	PSU [SensorName] の入力障害が、クリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPPW2134I	CMOS バッテリーの電圧がクリティカルな状態の下限を下回った状況がアサート解除されました。	情報
FQXSPPW2135I	無効な PSU 冗長構成から回復しました。	情報
FQXSPSD0000I	[DriveName] が追加されました。	情報
FQXSPSD0003I	ホット・スペアはドライブ [DriveLocation] で有効です。	情報
FQXSPSD0005I	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] でホット・スペアが有効になっています。	情報
FQXSPSD0007I	[DriveName] は再構築中です。	情報
FQXSPSD0008I	エンクロージャー/シャーシ内のドライブ [DriveLocation] でアレイの再構築が進行中です (MTM-S/N: [MachineSerialNumber])。	情報
FQXSPSD2000I	ユニット [PhysicalPackageName] から [DriveName] が取り外されました。	情報
FQXSPSD2001I	[DriveName] が障害からリカバリーしました。	情報
FQXSPSD2002I	[DriveName] で障害が予測されなくなりました。	情報
FQXSPSD2003I	ホット・スペアがドライブ [DriveLocation] で無効になりました。	情報
FQXSPSD2007I	[DriveName] で再構築が完了しました。	情報
FQXSPSD2008I	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] が障害からリカバリーしました。	情報
FQXSPSD2011I	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] で障害が予測されなくなりました。	情報
FQXSPSD2012I	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] でホット・スペアが無効になっています。	情報
FQXSPSD2015I	エンクロージャー/シャーシ内のドライブ [DriveLocation] でアレイの再構築が完了しました (MTM-S/N: [MachineSerialNumber])。	情報
FQXSPSE2000I	シャーシ [ComputerSystemName] が閉じられました。	情報
FQXSPSE2010I	システム・ガードが準拠状態に変更されました。	情報
FQXSPSE4001I	リモート・ログインに成功しました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの [arg2] を使用したログイン ID: [arg1] です。	情報
FQXSPSE4002I	セキュリティ: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の WEB クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。	情報
FQXSPSE4003I	セキュリティ: ログイン ID: [arg1] によって [arg3] の CLI から [arg2] 回のログイン障害が発生しました。	情報
FQXSPSE4004I	リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の Web ブラウザーからのユーザー ID は [arg1] です。	情報
FQXSPSE4007I	セキュリティ: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の SSH クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。	情報
FQXSPSE4008I	ユーザー [arg2] によって SNMPv1 [arg1] が設定されました。IP アドレス [arg7] の [arg6] からの Name=[arg3]、AccessType=[arg4]、Address=[arg5] です。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPSE4009I	ユーザー [arg1] によって LDAP サーバー構成が設定されました。 IP アドレス [arg11] の [arg10] からの AuthenticaonOnly=[arg2]、 UseDNS=[arg3]、ForestName=[arg4]、DomainName=[arg5]、 Server1=[arg6]、Server2=[arg7]、Server3=[arg8]、Server4=[arg9] です。	情報
FQXSPSE4010I	ユーザー [arg1] によって LDAP が設定されました。IP アド レス [arg10] の [arg9] からの Type=[arg2]、RootDN=[arg3]、 UserSearchAttribute=[arg4]、BindingMethod=[arg5]、 GroupFilter=[arg6]、GroupSearchAttribute=[arg7]、LoginAttribute=[arg8] です。	情報
FQXSPSE4011I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるセキュア Web サービス (HTTPS) [arg1]。	情報
FQXSPSE4013I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によるセキュア LDAP [arg1]。	情報
FQXSPSE4014I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] による SSH [arg1]。	情報
FQXSPSE4015I	ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインの全般 設定が設定されました。IP アドレス [arg6] の [arg5] か らの AuthenticationMethod=[arg2]、LockoutPeriod=[arg3]、 SessionTimeout=[arg4] です。	情報
FQXSPSE4016I	ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインのアカウント ・セキュリティが設定されました。IP アドレス [arg11] の [arg10] からの ForceToChangePasswordOnFirstAccess=[arg2]、 ComplexPasswordRequired=[arg3]、PasswordExpirationPeriod=[arg4]、 MinimumPasswordReuseCycle=[arg5]、 MinimumPasswordLength=[arg6]、 MinimumPasswordChangeInterval=[arg7]、 MaxmumLoginFailures=[arg8]、LockoutAfterMaxFailures=[arg9] です。	情報
FQXSPSE4022I	SNMPv3 エージェント・セットにおけるユーザー [arg1]: IP アドレス [arg7] の [arg6] からのユーザー [arg5] によ る AuthenticationProtocol=[arg2]、PrivacyProtocol=[arg3]、 AccessType=[arg4]。	情報
FQXSPSE4023I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが追加されました。	情報
FQXSPSE4024I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により、ユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが [arg2] からインポートされま した。	情報
FQXSPSE4025I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] から SSH クライアント・キーが削除されました。	情報
FQXSPSE4028I	セキュリティ: ユーザー ID: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の IPMI クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。	情報
FQXSPSE4029I	セキュリティ: ユーザー ID: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の SNMP クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。	情報
FQXSPSE4032I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] がログオフし ました。	情報
FQXSPSE4034I	ユーザー [arg1] が IP アドレス [arg3] の [arg2] から証明書を削除しま した。	情報
FQXSPSE4035I	証明書が取り消されました。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPSE4036I	[arg1] 証明書は有効期限切れで削除されました。	情報
FQXSPSE4038I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって、最小 TLS レベルが [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPSE4039I	一時ユーザー・アカウント [arg1] がインバンド・ツールにより作成されました。	情報
FQXSPSE4040I	一時ユーザー・アカウント [arg1] の有効期限が切れしました。	情報
FQXSPSE4042I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるサード・パーティー・パスワード関数 [arg1] です。	情報
FQXSPSE4043I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりサード・パーティー・パスワード [arg1] を取得しています。	情報
FQXSPSE4044I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・ハッシュ・パスワードが [arg2] されました。	情報
FQXSPSE4045I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] サード・パーティー・パスワードの Salt が [arg2] されました。	情報
FQXSPSE4046I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・パスワードが取得されました。	情報
FQXSPSE4047I	役割 [arg1] は [arg2] であり、IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によってカスタム権限 [arg3] が割り当てられました。	情報
FQXSPSE4048I	役割 [arg1] は、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって削除されました。	情報
FQXSPSE4049I	役割 [arg1] は、IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってユーザー [arg2] に割り当てられました。	情報
FQXSPSE4050I	[arg1] が [arg2] から IPMI コマンドを送信しました。生データ: [arg3] [arg4] [arg5]。	情報
FQXSPSE4051I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] に参加しました。	情報
FQXSPSE4052I	IP アドレス [arg5] の [arg4] から [arg2] [arg3] によってネイバー・グループ [arg1] のパスワードが変更されました。	情報
FQXSPSE4053I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] を離れました。	情報
FQXSPSE4054I	IPMI SEL ラッピング・モードは、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] です。	情報
FQXSPSE4055I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって SED 暗号化が有効になりました。	情報
FQXSPSE4056I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって SED AK が [arg1]。	情報
FQXSPSE4057I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が作成されました。	情報
FQXSPSE4058I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が削除されました。	情報
FQXSPSE4059I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPSE4060I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。	情報
FQXSPSE4061I	ユーザー [arg1] のカスタム特権が設定されました。IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって [arg2]。	情報
FQXSPSE4062I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりシステム・ガードのスナップショットがキャプチャーされました。	情報
FQXSPSE4063I	システム・ガードの構成が IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] により更新されました。ステータス=[arg1]、ハードウェア・インベントリ=[arg2]、およびアクション=[arg3] です。	情報
FQXSPSE4064I	SNMPv3 エンジン ID は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPSE4065I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] による SFTP [arg1]	情報
FQXSPSE4066I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からのユーザー [arg3] によって、セキュリティ・モードが [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPSE4067I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってユーザー [arg1] のアクセス可能インターフェースが [arg2] に設定されました。	情報
FQXSPSE4068I	セキュリティ: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の Redfish クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。	情報
FQXSPSE4069I	ユーザー [arg1] によって LDAP が設定されました。IP アドレス [arg10] の [arg9] からの RootDN=[arg2]、UIDSearchAttribute=[arg3]、BindingMethod=[arg4]、TargetName=[arg5]、GroupFilter=[arg6]、GroupAttribute=[arg7]、LoginAttribute=[arg8] です。	情報
FQXSPSE4074I	XCC3 Premier アップグレード・キーの有効期限が切れた、または削除されたため、セキュリティ・モードがダウングレードされます。	情報
FQXSPSE4079I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によるリモート・コンソール・アクセス許可を含むオペレーター・ロールが [arg1] です。	情報
FQXSPSE4080I	ユーザー [arg1] が IP アドレス [arg3] の [arg2] から CMOS をクリアしようとした。	情報
FQXSPSE4081I	BMC: UEFI は、SED ドライブの UEFI に有効なローカル・キャッシュ・キーを返します。	情報
FQXSPSE4082I	リモート鍵管理サーバーにアクセスできません。	情報
FQXSPSE4083I	ローカル・キャッシュ・キーの有効期限が切れ、破棄されました。	情報
FQXSPSE4084I	リモート鍵管理サーバーへの定期的な接続に成功しました。	情報
FQXSPSE4085I	リモート鍵管理サーバーへの定期的な接続に失敗しました。	情報
FQXSPSE4091I	ユーザー [arg2] によって SNMPv2 [arg1] が設定されました。Name=[arg3]、AccessType=[arg4]、Address=[arg5] です。	情報
FQXSPSE4092I	ユーザー [arg1] によって SNMPv1 コミュニティー 1 が設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの Name=[arg2]、AccessType=trap です。	情報
FQXSPSE4093I	ユーザー [arg1] によって SNMPv1 コミュニティー 1 が設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの address=[arg2]。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPSE4094I	ユーザー [arg1] によって SNMPv2 コミュニティー 1 が設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの Name=[arg2]、AccessType=trap です。	情報
FQXSPSE4095I	ユーザー [arg1] によって SNMPv2 コミュニティー 1 が設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの address=[arg2] です。	情報
FQXSPSE4096I	SNMPv3 トラップのユーザー [arg1] が設定されました。IP アドレス [arg7] の [arg6] からのユーザー [arg5] による AuthenticationProtocol=[arg2]、PrivacyProtocol=[arg3]、HostforTraps=[arg4] です。	情報
FQXSPSE4097I	SNMPv3 トラップのユーザー [arg1] は、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって削除されました。	情報
FQXSPSE4098I	セキュリティ: ユーザー ID: [arg1] が IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログインに失敗しました。	情報
FQXSPSE4099I	ユーザー [arg1] が [arg2] から作成されました。	情報
FQXSPSE4100I	ユーザー [arg1] が [arg2] から削除されました。	情報
FQXSPSE4101I	ユーザー [arg1] のパスワードが [arg2] から変更されました。	情報
FQXSPSE4102I	ユーザー [arg1] の役割が [arg3] から [arg2] に設定されました。	情報
FQXSPSE4103I	拡張監査ログの設定は、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] です。	情報
FQXSPSE4104I	SSDPは、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] により [arg1] です。	情報
FQXSPSE4129I	セキュリティ: ユーザー ID: [arg1] が IP アドレス [arg2] の SNMP クライアントからのログインに失敗しました。	情報
FQXSPSS4000I	IP アドレス [arg3] の [arg2] から [arg1] によって管理コントローラー・テスト・アラートが生成されました。	情報
FQXSPSS4001I	ユーザー [arg1] によってサーバー全般設定が設定されました。IP アドレス [arg10] の [arg9] からの Name=[arg2]、Contact=[arg3]、Location=[arg4]、Room=[arg5]、RackID=[arg6]、Rack U-position=[arg7]、Address=[arg8] です。	情報
FQXSPSS4002I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが追加されました。	情報
FQXSPSS4003I	IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが削除されました。	情報
FQXSPSS4004I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって、テスト用のコール・ホームが生成されました。	情報
FQXSPSS4006I	[arg1] へのコール・ホームを完了できませんでした。[arg2] です。	情報
FQXSPSS4007I	BMC 機能層は [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPSS4008I	UEFI 設定がユーザー [arg1] によってアドレス [arg2] から変更されました。要求で合計 [arg3] 項目が変更されました。	情報
FQXSPSS4009I	システムは LXPM 保守モードになります。	情報
FQXSPSS4010I	IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によってテスト用の監査ログが生成されました。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPSS4011I	ファン速度ブースト設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPSS4012I	IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって [arg1] 設定が [arg2] に変更されました。	情報
FQXSPTR4001I	ユーザー [arg1] によって日付と時刻が設定されました。IP アドレス [arg7] の [arg6] からの Date=[arg2]、Time=[arg3]、DST Auto-adjust=[arg4]、Timezone=[arg5] です。	情報
FQXSPTR4002I	ユーザー [arg1] によって同期時刻が設定されました。IP アドレス [arg8] の [arg7] からの Mode=NTP サーバーとの同期、NTPServerHost1=[arg2]、NTPServerHost2=[arg3]、NTPServerHost3=[arg4]、NTPServerHost4=[arg5]、NTPUpdateFrequency=[arg6] です。	情報
FQXSPTR4003I	ユーザー [arg1] による同期時刻設定: モード = IP アドレス [arg3] の [arg2] からの Mode=サーバー・クロックとの同期です。	情報
FQXSPUN0017I	冷却液の漏れが止まり、センサー [DripName] によって正常な状態に移行しました。	情報
FQXSPUN0026I	低セキュリティ・ジャンパーが有効です。	情報
FQXSPUN0048I	最適なステータスの PCI スロット [PCILocation] の RAID コントローラー。	情報
FQXSPUN0057I	PCI スロット [PCILocation] の RAID コントローラーにバッテリーがありません。	情報
FQXSPUN0061I	システム保守モードがアサートされました。	情報
FQXSPUN0062I	SMI タイムアウトがアサートされました。	情報
FQXSPUN0063I	PSU 高負荷がアサートされました。	情報
FQXSPUN2012I	BMC ファームウェアの破損がアサート解除されました。	情報
FQXSPUN2026I	低セキュリティ・ジャンパーが無効です。	情報
FQXSPUN2049I	PCI スロット [PCILocation] の RAID コントローラーが警告ステータスではなくなりました。	情報
FQXSPUN2050I	PCI スロット [PCILocation] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスではなくなりました。	情報
FQXSPUN2057I	PCI スロット [PCILocation] の RAID コントローラーにバッテリーが入っています。	情報
FQXSPUN2058I	すべての SSD の残量は、しきい値 [ThresholdValue] を超えています。	情報
FQXSPUN2061I	システム保守モードがアサート解除されました。	情報
FQXSPUN2062I	SMI タイムアウトがアサート解除されました。	情報
FQXSPUN2063I	PSU 高負荷がアサート解除されました。	情報
FQXSPUN2065I	UEFI ファームウェアは、認証エラーから自動的にリカバリーされました。	情報
FQXSPUN2067I	UEFI ファームウェアは、認証エラーから手動でリカバリーされました。	情報
FQXSPUN2068I	[DriveName] 不一致は、クリティカルな状態からさほど重大でない状態に移行しました。	情報

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPUP0002I	システム [ComputerSystemName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。	情報
FQXSPUP4006I	プライマリー XCC のバックアップへの自動プロモーションは IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] になっています。	情報
FQXSPUP4007I	XCC SPI フラッシュへの違反アクセスが検出および分離されました。	情報
FQXSPUP4008I	UEFI SPI フラッシュへの違反アクセスが検出および分離されました。	情報
FQXSPUP4010I	ユーザー [arg4] が [arg3] からの [arg2] の [arg1] の更新に成功しました。	情報
FQXSPUP4011I	ユーザー [arg4] が [arg3] からの [arg2] の [arg1] の更新に失敗しました。	情報
FQXSPUP4012I	ファームウェア更新タスク [arg1] が BMC のリブートによって中断されました。	情報
FQXSPWD0000I	[WatchdogName] のウォッチドッグ・タイマーの有効期限が切れました。	情報
FQXSPWD0001I	ウォッチドッグ [WatchdogName] によってシステム [ComputerSystemName] の再起動が開始されました。	情報
FQXSPWD0002I	ウォッチドッグ [WatchdogName] によってシステム [ComputerSystemName] の電源オフが開始されました。	情報
FQXSPWD0003I	ウォッチドッグ [WatchdogName] によってシステム [ComputerSystemName] の電源サイクルが開始されました。	情報
FQXSPWD0004I	[WatchdogName] でウォッチドッグ・タイマー割り込みが発生しました。	情報
FQXSPCA0000J	ファン [NumericSensorName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況がアサートされました。	警告
FQXSPCA0007J	周囲温度が非クリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。	警告
FQXSPCA0046J	DIMM [DIMMId] 温度が非クリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。	警告
FQXSPCA0049J	ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。	警告
FQXSPCP0001G	デバイス [DeviceName] がシステムと一致しません。	警告
FQXSPEA0003J	PCIe デバイス [PCIDeviceName] のポート [PCIPortNumber] でリンクダウンが検出されました。	警告
FQXSPEM4043I	[arg1] 障害が検出され、回復するには [arg2] が必要です。	警告
FQXSPIO0014J	バス [BusName] は機能低下状態で動作しています。	警告
FQXSPIO0035G	[DeviceName] が間違った場所にインストールされています。	警告
FQXSPIO2000J	コネクタ [PhysicalConnectorName] が切断されました。	警告
FQXSPMA0010J	システム [MemoryName] の DIMM [DIMMId] がスロットルされています。	警告

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPMA0039G	DIMM [DIMMID] は無効です。	警告
FQXSPNM4010I	DHCP [[arg1]] でエラーがありました。IP アドレスが割り当てられていません。	警告
FQXSPPP4009I	計測電力値が電源キャップ値を超えました。	警告
FQXSPPU0002G	プロセッサ [ProcessorId] は機能低下状態で動作しています。	警告
FQXSPPU0010G	プロセッサ [ProcessorId] は [ElementSource] によって機能低下状態で動作しています。	警告
FQXSPPU0015G	CPU 機能の不一致が検出されました。	警告
FQXSPPW0003G	電源 [PowerSupplyId] で障害が予測されました。	警告
FQXSPPW0006I	電源 [PowerSupplyId] の入力が失われました。	警告
FQXSPPW0007I	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) の電源 [PowerSupplyId] の入力が失われました。	警告
FQXSPPW0031J	CMOS バッテリー電圧がクリティカルでない状態の下限を下回った状況がアサートされました。	警告
FQXSPPW0057J	PSU [SensorName] 予測障害が正常な状態から非クリティカルな状態に遷移しました。	警告
FQXSPPW0101J	パワー・リソースの冗長性低下がアサートされました。	警告
FQXSPPW0104J	パワー・リソースにおいて「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」がアサートされました。	警告
FQXSPSD0002G	[DriveName] で障害が予測されました。	警告
FQXSPSD0003G	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] で障害が予測されました。	警告
FQXSPSE0000F	シャーシ [ComputerSystemName] が開かれました。	警告
FQXSPSE0010J	システム・ガードがインベントリーとトラステッド・スナップショットとの不一致を検出しました。	警告
FQXSPSE4006I	XCC が管理コントローラー [arg1] で無効な SSL 証明書を検出しました。	警告
FQXSPSS0012G	[System] が [DeviceName] を検出できません。	警告
FQXSPUN0009G	BMC ファームウェアの破損が検出されました。	警告
FQXSPUN0049J	PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーが警告ステータスになっています。少なくとも 1 つの物理ドライブが未構成の不良状態です。	警告
FQXSPUN0051J	PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーで警告がアサートされました。外部構成が検出されました。	警告
FQXSPUN0058J	[DriveName] の残量は、警告しきい値 ([ThresholdValue]) を下回っています。	警告
FQXSPUN0059J	RoT 構成証明でエラーが検出されました。	警告
FQXSPUN0060G	RoT の不一致がアサートされました。	警告
FQXSPUN0065J	UEFI ファームウェアの認証エラーが検出されました。	警告

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPUP0007L	BMC プライマリー・ファームウェアが破損しています。自動フェイルオーバーしてバックアップします。	警告
FQXSPBR4003I	[arg1] の OS ウォッチドック・タイマーの期限が切れました。	エラー
FQXSPBR4007I	管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を完了できませんでした。	エラー
FQXSPBR4008I	管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を開始できませんでした。	エラー
FQXSPCA0002M	ファン [NumericSensorName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことがアサートされました。	エラー
FQXSPCA0009M	周囲温度がクリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。	エラー
FQXSPCA0011N	周囲温度がリカバリー不能状態の上限を上回ったことがアサートされました。	エラー
FQXSPCA0016M	ファンの不一致が、さほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。	エラー
FQXSPCA0017M	PCIe [SensorName] 温度過熱がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。	エラー
FQXSPCA0019N	PCIe [SensorName] 温度過熱がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPCA0040N	オープン・ループ [CoolingSensorName] から液体が漏れています。	エラー
FQXSPCA0041N	閉じたループ [CoolingSensorName] から液体が漏れています。	エラー
FQXSPCA0042M	[DeviceType] の漏水検知器が故障しています。	エラー
FQXSPCA0047M	DIMM [DIMMId] の温度がクリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。	エラー
FQXSPCA0048M	DIMM [DIMMId] 温度がリカバリー不能状態の上限を上回ったことがアサートされました。	エラー
FQXSPCA0050M	ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がクリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。	エラー
FQXSPCA0051N	ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことがアサートされました。	エラー
FQXSPCA0052M	ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がクリティカルな状態の下限を下回ったことがアサートされました。	エラー
FQXSPFW0001N	POST 中にシステム [ComputerSystemName] でファームウェア BIOS (ROM) の破損が検出されました。	エラー
FQXSPIO0004L	バス [BusName] でバス・タイムアウトが発生しました。	エラー
FQXSPIO0006N	システム [ComputerSystemName] でソフトウェア NMI が発生しました。	エラー
FQXSPIO0011N	PCI で訂正不能エラーが発生しました。	エラー
FQXSPIO0013N	バス [BusName] で致命的バス・エラーが発生しました。	エラー

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPIO0024M	[BackplaneName] のケーブル構成が無効です。	エラー
FQXSPMA0012M	システム [MemoryName] の DIMM [DIMMId] で温度過熱状態が検出されました。	エラー
FQXSPMA0130N	メモリー PMIC [MemoryPMICGroup] がリカバリー不能な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPOS4002I	ウォッチドッグ [arg1] がスクリーン・キャプチャーに失敗しました。	エラー
FQXSPOS4003I	[arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。	エラー
FQXSPOS4010I	OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗しました。	エラー
FQXSPPU0001N	プロセッサ [ProcessorId] で温度過熱状態が検出されました。	エラー
FQXSPPU0007N	[ProcessorName] で CPU 電圧の不一致が検出されました。	エラー
FQXSPPU0009N	プロセッサ [ProcessorId] に構成の不一致があります。	エラー
FQXSPPU0016N	CPU で訂正不能エラーが発生しました。	エラー
FQXSPPU0017N	プロセッサ [ProcessorId] でハード障害が発生しました。	エラー
FQXSPPW0002L	電源 [PowerSupplyId] に障害が発生しました。	エラー
FQXSPPW0003L	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内の電源 [PowerSupplyId] に障害が発生しました。	エラー
FQXSPPW0007L	電源 [PowerSupplyId] に構成の不一致があります。	エラー
FQXSPPW0061M	PSU [SensorName] 障害が、さほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。	エラー
FQXSPPW0062M	PSU の不一致がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。	エラー
FQXSPPW0110M	非冗長: パワー・リソースのリソース不足がアサートされました。	エラー
FQXSPPW0123M	PSU [SensorName] の入力障害が、さほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。	エラー
FQXSPPW0129N	CPU [ProcessorId] [VRName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPPW0131N	周辺機器 [DeviceName] 電源正常がリカバリー不能な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPPW0132N	ファン [FanGroup] 電源正常がリカバリー不能な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPPW0133N	MB AUX 電源正常がリカバリー不能な状態に遷移しました。	エラー
FQXSPPW0134M	CMOS バッテリーの電圧がクリティカルな状態の下限を下回った状況がアサートされました。	エラー
FQXSPPW0135J	冗長構成が無効です。現在の PSU 構成は非冗長モードをサポートしていません。	エラー
FQXSPSD0001L	[DriveName] に障害があります。	エラー
FQXSPSD0002L	エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] に障害があります。	エラー

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSPSE4000I	認証局 [arg1] が証明書エラーを検出しました。	エラー
FQXSPUN0050M	PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーがクリティカルな状態です。ボリューム [VolumeID] はオフラインです。	エラー
FQXSPUN0053M	PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスです。少なくとも 1 つの物理ドライブが故障しています。	エラー
FQXSPUN0054M	PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスです。ボリューム [VolumeID] が機能低下しています。	エラー
FQXSPUN0055M	PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーがクリティカルな状態です。バッテリーが最適でない状態です。	エラー
FQXSPUN0067M	認証エラーから UEFI ファームウェアを自動的にリカバリーできませんでした。	エラー
FQXSPUN0068M	[DriveName] 不一致は、さほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。	エラー
FQXSPUN0069M	[DriveName] の残量が重大しきい値 ([ThresholdValue]) を下回っています。	エラー
FQXSPUP4003I	[arg1] ファームウェアがシステム・ファームウェアと一致しません。[arg2] ファームウェアのフラッシュを試みてください。	エラー
FQXSPUP4009I	システムが正しい [arg1] ファームウェアでフラッシュされていることを確認してください。管理コントローラーがファームウェアをサーバーと一致させることができません。	エラー

XClarity Controller イベントのリスト

このセクションでは、XClarity Controller から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- **FQXSPBR4000I**: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0027

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPBR4002I**: デフォルト値を復元するため、管理コントローラー [arg1] のリセットが発生しました。

このメッセージは、ユーザーが構成をデフォルト値に復元したために管理コントローラーがリセットされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0032

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPBR4003I: [arg1] の OS ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。

このメッセージは、OS ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れたことが実装で検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - OS タイムアウト
SNMP Trap ID: 21
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0039

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
2. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。
4. ウォッチドッグを無効にします。
5. インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
7. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSPBR4004I: ユーザー [arg1] によってサーバーのタイムアウトが設定されました。IP アドレス [arg7] の [arg6] からの EnableOSWatchdog=[arg2]、OSWatchdogTimeout=[arg3]、EnableLoaderWatchdog=[arg4]、LoaderTimeout=[arg5] です。

ユーザーが、サーバー・タイムアウトを構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0095

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPBR4005I: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって構成ファイルに保存されました。

ユーザーが管理コントローラー構成をファイルに保存しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0109

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPBR4006I**: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元し、それが完了したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0136

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPBR4007I**: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を完了できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元しようとして、復元の完了に失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0137

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにして、電源から切り離します。BMC をリセットするには、サーバーを AC 電源から切り離す必要があります。
2. 45 秒後にサーバーを電源に再接続し、サーバーの電源をオンにします。
3. 操作を再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPBR4008I**: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を開始できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元しようとして、復元の開始が失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0138

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにして、電源から切り離します。BMC をリセットするには、サーバーを AC 電源から切り離す必要があります。
2. 45 秒後にサーバーを電源に再接続し、サーバーの電源をオンにします。
3. 操作を再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPBR4009I**: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成です。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期するユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0255

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPBR400AI**: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成が完了しました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期し、それが完了したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0256

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPBR400BI**: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を完了できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期しようとして、復元の完了が失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0257

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPBR400CI**: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を開始できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期しようとして、復元の開始が失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0258

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPBR400DI**: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によってネイバー・グループのクローン構成が開始されました。

このメッセージは、ユーザーがフェデレーション・クローン構成を開始した場合に使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0259

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPBR400EI**: ネイバー・グループのファームウェア更新が、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって開始されました。

このメッセージは、ユーザーがフェデレーション更新を開始した場合に使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0260

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPBR400FI**: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりネイバー・グループ管理は [arg1] です。

ネイバー・グループ管理がユーザーによって有効または無効にされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0272

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA0000J: ファン [NumericSensorName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況がアサートされました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降がアサートされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 報告された障害のファンを取り付け直します。
2. 別の既知の良好なファン・スロットにファンを取り付け、問題が解決されたかどうかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0002M: ファン [NumericSensorName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことがアサートされました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎるもののアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 報告された障害のファンを取り付け直します。
2. 別の既知の良好なファン・スロットにファンを取り付け、問題が解決されたかどうかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。

4. Lenovo サポートに連絡してください。」

● **FQXSPCA0007J: 周囲温度が非クリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。**

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることをのアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0490

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが所定の位置に正しく取り付けられ、清潔に保たれていることを確認します。
3. 室温が動作仕様を満たしていることを確認します。
4. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

● **FQXSPCA0009M: 周囲温度がクリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることをのアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. データ・センターの温度環境が 47°C 以内にあることを確認します。
2. 影響を受けたシステムの前に高温の空気が入っていないことを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

● **FQXSPCA0011N: 周囲温度がリカバリー不能状態の上限を上回ったことがアサートされました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることをのアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー

保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0498

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. データ・センターの温度環境が 50°C 以内であることを確認します。
2. 影響を受けたシステムの前に高温の空気が入っていないことを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0012I: ファンの不一致がリカバリーされました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA0013I: PCIe [SensorName] 温度過熱が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA0016M: ファンの不一致が、さほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 取り付けるファンのタイプがシステム構成の温度要件を満たしていることを確認します。ユーザー・ガイドの「温度規則」を参照して、正しいタイプのシステム・ファンを選択します。
2. ファンの検出のために XCC をリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0017M: PCIe [SensorName] 温度過熱がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0019N: PCIe [SensorName] 温度過熱がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0040N: オープン・ループ [CoolingSensorName] から液体が漏れています。**

このメッセージは、冷却液が漏れていることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0866

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC を再起動するか、AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0041N: 閉じたループ [CoolingSensorName] から液体が漏れています。**

このメッセージは、冷却液が漏れていることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0867

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システム・ボード・アセンブリーで冷却水の漏れが見つかったかどうかを確認します。
2. 見つかった場合、電源をオフにして AC 電源ケーブルを取り外し、Lenovo サポートに問い合わせて部品交換を依頼します。
3. 見つからなかった場合は、XCC を再起動するか、AC サイクルを実行してください
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。

5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0042M: [DeviceType] の漏水検知器が故障しています。**

このメッセージは、漏水検知器の故障が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0868

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. トリガーされたアサート解除イベント (FQXSPCA2042I) があるかどうかを確認します。
2. ある場合、このイベントは無視してください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0046J: DIMM [DIMMId] 温度が非クリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。**

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることをのアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0877

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSPCA0047M: DIMM [DIMMId] 温度がクリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることのアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0879

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSPCA0048M: DIMM [DIMMId] 温度がリカバリー不能状態の上限を上回ったことがアサートされました。

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることのアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0881

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0049J: ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。**

このメッセージは、タコ値が非クリティカルしきい値より高いときに実装環境でポンプ・デバイスが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0883

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ポンプを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0050M: ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がクリティカルな状態の上限を上回ったことがアサートされました。**

このメッセージは、タコ値が上限クリティカルしきい値を上回ったときに実装環境でポンプ・デバイスが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0885

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ポンプを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0051N: ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことがアサートされました。**

このメッセージは、タコ値がリカバリー不能しきい値より高いときに実装環境でポンプ・デバイスが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー

保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0887

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ポンプを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA0052M: ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がクリティカルな状態の下限を下回ったことがアサートされました。**

このメッセージは、タコメーターがクリティカルしきい値を下回ったときに実装環境でポンプ・デバイスが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0889

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ポンプを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCA2000I: ファン [NumericSensorName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況がアサート解除されました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降がアサート解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2002I: ファン [NumericSensorName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況がアサート解除されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることをアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2007I: 周辺温度が非クリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。**
このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎるもののアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2009I: 周辺温度がクリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。**
このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎるもののアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2011I: 周囲温度がリカバリー不能状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。**
このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎるもののアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0499

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2016I: ファンの不一致がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2017I: PCIe [SensorName] 温度過熱がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2019I: PCIe [SensorName] 温度過熱がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移したことがアサート解除されました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に遷移したことがアサート解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2042I: [DeviceType] の漏水検知器がリカバリーされました。**

このメッセージは、漏水検知器の故障がリカバリーしたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0869

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2046I: DIMM [DIMMId] 温度が非クリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。**

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0878

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2047I: DIMM [DIMMId] 温度がクリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることのアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0880

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2048I: DIMM [DIMMId] 温度がリカバリー不能状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることのアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0882

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCA2049I: ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。**

このメッセージは、タコメーターが非クリティカルしきい値を下回ったときに実装環境でポンプ・デバイスが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0884

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPCA2050I: ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がクリティカルな状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。

このメッセージは、タコ値が上限クリティカルしきい値を下回ったときに実装環境でポンプ・デバイスが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0886

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPCA2051I: ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況がアサート解除されました。

このメッセージは、タコメーターがリカバリー不能しきい値を下回ったときに実装環境でポンプ・デバイスが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0888

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPCA2052I: ポンプ・タコメーター [pumpFanIndex] がクリティカルな状態の下限を下回った状況がアサート解除されました。

このメッセージは、タコ値がリカバリー不能しきい値より高いときに実装環境でポンプ・デバイスが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0890

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPCN4000I: ユーザー [arg1] によってシリアル・リダイレクトが設定されました。IP アドレス [arg8] の [arg7] からの Mode=[arg2]、BaudRate=[arg3]、StopBits=[arg4]、Parity=[arg5]、SessionTerminateSequence=[arg6] です。

ユーザーがシリアル・ポート・モードを構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0078

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCN4002I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] がアクティブな CLI コンソール・セッションを終了しました。**

ユーザーがアクティブな CLI コンソール・セッションを終了しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0145

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCN4004I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg1] がアクティブな [arg2] コンソール・セッションを作成しました。**

ユーザーが IPMI/CLI コンソール・セッションを作成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0317

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCN4005I: [arg1] コンソール・セッションがタイムアウトになりました。**

IPMI/CLI コンソール・セッションがタイムアウトになりました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0318

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCN4006I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] がアクティブな IPMI コンソール・セッションを終了しました。**

ユーザーがアクティブな IPMI コンソール・セッションを終了しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0319

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPCP0001G: デバイス [DeviceName] がシステムと一致しません。**

このメッセージは、デバイスがシステムと一致しないことが実装環境で検出された場合に表示されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0862

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにし、AC 電源ケーブルを取り外して、問題が起きているアダプターとライザー・カードを接続し直します。
2. 問題が解決しない場合は、XCC、FPGA、およびUEFIを最新バージョンにアップグレードします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPCP2001I: デバイス [DeviceName] が構成の不一致によりアサート解除済みになりました。**

このメッセージは、構成の不一致によってデバイスがアサート解除済みになったことが実装環境で検出された場合に表示されます。

重大度: 情報
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0903

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPDM4000I: デバイス [arg1] のインベントリ・データが変更されました。新しいデバイス・データ・ハッシュ=[arg2]、新しいマスター・データ・ハッシュ=[arg3] です。**

何らかの原因で物理インベントリが変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0072

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPDM4003I: TKLM サーバーがユーザー [arg1] によって設定されました。IP アドレス [arg11] の [arg10] からの TKLMServer1=[arg2] Port=[arg3]、TKLMServer2=[arg4] Port=[arg5]、TKLMServer3=[arg6] Port=[arg7]、TKLMServer4=[arg8] Port=[arg9] です。

ユーザーが TKLM サーバーを構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0146

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPDM4004I: ユーザー [arg1] によって TKLM サーバーのデバイス・グループが設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの TKLMServerDeviceGroup=[arg2] です。

ユーザーが TKLM 装置グループを構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0147

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPDM4005I: ユーザー [arg1] が IP アドレス [arg3] の [arg2] から TKLM クライアント用の新規暗号鍵ペアを生成し、自己署名証明書をインストールしました。

ユーザーが新規暗号鍵ペアを生成し、TKLM クライアントの自己署名証明書をインストールしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0148

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPDM4006I: ユーザー [arg1] が、IP アドレス [arg3] の [arg2] から TKLM クライアント用の新規暗号鍵と証明書署名要求を生成しました。

ユーザーが、新規暗号鍵と TKLM クライアントに対する証明書署名要求を生成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0149

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPDM4007I: IP アドレス [arg4] の [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] が TKLM クライアントの署名された証明書をインポートしました。

ユーザーが TKLM クライアントの署名済み証明書をインポートしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0150

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPDM4008I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] が TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました。

ユーザーが TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0151

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPDM4009I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg1] がファイル [arg3] を [arg2] しました。ユーザーが URL またはサーバーからファイルをマウント/アンマウントしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0162

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPDM4011I: ユーザー [arg1] によって EKMS サーバー・プロトコルが設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの TKLMServerProtocol=[arg2] です。

ユーザーが EKMS サーバー・プロトコルを構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0293

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPDM4012I: ユーザー [arg1] が鍵管理サーバーのポーリング構成を変更しました。ポーリング有効 = [arg2]、間隔 = [arg3]。**

ユーザーが鍵管理サーバーのポーリング構成を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0334

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPDM4013I: ユーザー [arg1] が鍵管理サーバーのキャッシング構成を変更しました。キャッシング有効 = [arg2]、タイムアウト = [arg3]。**

ユーザーが鍵管理サーバーのキャッシング構成を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0335

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPEA0003J: PCIe デバイス [PCIDeviceName] のポート [PCIPortNumber] でリンクダウンが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で PCIe デバイスのリンク・ダウンが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

1. 情報メッセージ。アクションは不要です。

2. 注: このイベントでは、リンク・ステータスがモニターされているところに存在する LAN on Motherboard (LOM) インターフェースの重大度は警告、他のすべてのネットワーク・アダプターの重大度は情報に設定されます。

- FQXSPEA2003I: スロット [[3]] の PCIe デバイス [[2]] のポート [[1]] でリンクアップが検出されました。

このメッセージは、PCIe デバイスのリンク・アップが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPeM4000I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってシステム [arg2] の [arg1] がクリアされました。

このメッセージは、システム上の管理コントローラー・イベント・ログがユーザーによって消去されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0020

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPeM4003I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からの [arg3] によって LED [arg1] の状態が [arg2] に変更されました。

ユーザーが LED の状態を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0071

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPeM4004I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が有効にされました。

ユーザーが SNMPv1 または SNMPv3 あるいはトラップを有効にしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0073

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPeM4005I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が無効にされました。

ユーザーが SNMPv1 または SNMPv3 あるいはトラップを無効にしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0074

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPeM4006I: ユーザー [arg1] によってアラート構成のグローバル・イベント通知が設定されました。IP アドレス [arg6] の [arg5] からの RetryLimit=[arg2]、RetryInterval=[arg3]、EntryInterval=[arg4] です。

ユーザーがグローバル・イベント通知設定を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0110

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPeM4007I: syslog を通じてアラート受信者番号 [arg1] が更新されました。IP アドレス [arg12] の [arg11] からのユーザー [arg10] による Name=[arg2]、DeliveryMethod=[arg3]、Address=[arg4]、IncludeLog=[arg5]、Enabled=[arg6]、EnabledAlerts=crt<[arg7]> -wrn<[arg8]> -sys<[arg9]> です。

ユーザが syslog アラートの受信者を追加または更新します。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0111

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPeM4008I: ユーザー [arg1] によって SNMP トラップが有効にされました。IP アドレス [arg6] の [arg5] からの EnabledAlerts=crt<[arg2]> -wrn<[arg3]> -sys<[arg4]> です。

ユーザーが SNMP トラップ構成を有効にしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0112

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPeM4009I: UEFI 定義が変更されました。**
UEFI 定義変更が検出されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0152

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPeM4011I: XCC は、前のイベント [arg1] を記録しませんでした。**
XCC は、前のイベントを記録しませんでした。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0196

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPeM4012I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg1] がシステム [arg2] を Encapsulation ライト・モードにしました。**
Encapsulation ライト・モードのステータスを変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0201

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPeM4028I: PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] にリンク [arg3] があります。**
PCIe デバイスがリンクされました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - NIC リンクのアップ/ダウン
SNMP Trap ID: 38
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0220

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPeM4031I:** SSD 消耗 [arg1] しきい値設定は IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によって [arg2] から [arg3] に変更されました。

ユーザーによって SSD の消耗警告またはクリティカルしきい値の設定が変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0273

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPeM4041I:** スロット [arg1] の SmartNIC でブート・タイムアウトが発生しました。

特定のスロットの SmartNIC でブート・タイムアウトが発生しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0312

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPeM4042I:** スロット [arg1] の SmartNIC がクラッシュ・ダンプを通過しました。

特定のスロットの SmartNIC がクラッシュ・ダンプを通過しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0313

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPeM4043I:** [arg1] 障害が検出され、回復するには [arg2] が必要です。

バックプレーンの障害が検出されました。

重大度: 警告
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0320

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSP4046I: メールを通じてアラート受信者番号 [arg1] が更新されました。IP アドレス [arg12] の [arg11] からのユーザー [arg10] による Name=[arg2]、DeliveryMethod=[arg3]、EmailAddress=[arg4]、IncludeLog=[arg5]、Enabled=[arg6]、EnabledAlerts=-crt<[arg7]> -wrn<[arg8]> -sys<[arg9]> です。

ユーザーが電子メールアラートの受信者を追加または更新します。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM プレフィックス: IMM CIM ID: 0352

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSP4047I: LED [arg1] の状態が物理ボタンで [arg2] に変更されました。

ユーザーが位置 LED ボタンを物理的に押して、LED のステータスを変更しています。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM プレフィックス: IMM CIM ID: 0356

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPFC4000I: ベア・メタル接続プロセスが開始されました。

ベア・メタル接続プロセスが開始されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0143

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPFC4001I: ベア・メタル更新アプリケーションがステータス [arg1] を報告しました。

ベア・メタル更新アプリケーションがステータスを報告しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0144

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPFW0001N: POST 中にシステム [ComputerSystemName] でファームウェア BIOS (ROM) の破損が検出されました。**

POST 中に、システム上でファームウェア BIOS (ROM) の破損が検出されました。コンピューター・システム・オブジェクト・パス要素には、コンピューター・システムへの CIM オブジェクト・パスが含まれています。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0850

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムの DC サイクルを実行します。
2. UEFI を最新バージョンにフラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPFW0004I: UEFI 詳細メモリー・テストが実行されています。**

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアの処理の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0188

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPFW0005I: UEFI 詳細メモリー・テストが完了しました。**

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアの処理の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0188

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPFW0006I: UEFI 詳細メモリー・テストが中断されました。**

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアの処理の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0188

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPFW0007I: UEFI 詳細メモリー・テストでハングが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアの処理の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0188

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. LXPM が最新バージョンであることを確認する
2. 詳細メモリー・テストを再度実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPFW2001I: システム [ComputerSystemName] が POST エラーの解消を検出しました - ファームウェア (BIOS) ROM の破損が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーがアサート解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO0000I: コネクタ [PhysicalConnectorName] の存在または接続が検出されました。**

このメッセージは、コネクタが接続されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0264

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO0004L: バス [BusName] でバス・タイムアウトが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でバス・タイムアウトが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0224

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. プロセッサを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPIO0005N: システム [ComputerSystemName] で I/O チャンネル・チェック NMI が発生しました。**

このメッセージは、I/O チャンネル・チェック NMI が実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0226

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO0006N: システム [ComputerSystemName] でソフトウェア NMI が発生しました。**

このメッセージは、実装環境でソフトウェア NMI が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0228

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 報告されたデバイスが Lenovo サーバーの SPP リストにあることを確認します。
2. 重要な問題を回避するには、すべてのサブシステム・ドライバーが最新バージョンを使用していることを確認します。
3. 重要な問題を回避するには、すべてのサブシステム・コンポーネントが最新バージョンのファームウェアを使用していることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログと OS メモリー・ダンプを収集してください。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPIO0010I: 訂正可能なバス・エラーがバス [BusName] で発生しました。**

このメッセージは、実装環境でバスの訂正可能エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0238

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO0011N: PCI で訂正不能エラーが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でバスの訂正不能エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0240

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート(<http://support.lenovo.com/>)を参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPIO0013N: バス [BusName] で致命的なバス・エラーが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でバスの致命的エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0244

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート(<http://support.lenovo.com/>) を参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPIO0014J: バス [BusName] は機能低下状態で動作しています。**

このメッセージは、実装環境でバスの機能低下が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0246

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート(<http://support.lenovo.com/>) を参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPIO0024M: [BackplaneName] のケーブル構成が無効です。**

このメッセージは、バックプレーンで無効なケーブル構成が検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM プレフィックス: PLAT CIM ID: 0895

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにし、AC 電源ケーブルを取り外し、問題が起きているバックプレーンの信号ケーブルまたは電源ケーブルを接続し直します。
2. シャーシに貼付されている E3.S ドライブ・バックプレーン接続ラベルを参照して、ケーブルの接続を確認してください。
3. 問題が解決しない場合は、ドライブ・バックプレーンおよびブート・キットの PSOC ファームウェアを最新バージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、XCC、FPGA、および UEFI を最新バージョンにアップグレードします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPIO0032I: デバイス [DeviceType] [DeviceIndex] がインストールされています。**

このメッセージは、でデバイスがインストールされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0859

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO0033I: デバイス [DeviceType] [DeviceIndex] が取り外されています。**

このメッセージは、デバイスがアンインストールされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0860

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO0034I: コネクタ [ConnectorName] は [DeviceType] [DeviceIndex] にリンクされています。**

このメッセージは、コネクタがリンクされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0861

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO0035G: [DeviceName] が間違った場所にインストールされています。**

このメッセージは、デバイスが間違った場所にインストールされていることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0863

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにし、AC 電源ケーブルを取り外して、問題が起きているアダプターとライザー・カードを接続し直します。
2. 問題が解決しない場合は、XCC、FPGA、およびUEFIを最新バージョンにアップグレードします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPIO2000J: コネクタ [PhysicalConnectorName] が切断されました。**

このメッセージは、コネクタが切断されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0265

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. COM Port Card/VGA コネクタおよびケーブルを再取り付けします。
2. Lenovo サポートで既知の Service Bulletin および技術ヒントを参照してください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPIO2004I: バス [BusName] がバス・タイムアウトからリカバリーしました。**

このメッセージは、システムがバス・タイムアウトからリカバリーされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0225

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO2005I: システム [ComputerSystemName] が I/O チャンネル・チェック NMI からリカバリーしました。**

このメッセージは、ソフトウェア NMI がリカバリーされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0230

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO2006I: システム [ComputerSystemName] がソフトウェア NMI からリカバリーしました。**

このメッセージは、ソフトウェア NMI がリカバリーされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0230

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO2010I: バス [BusName] が訂正可能なバス・エラーからリカバリーしました。**

このメッセージは、システムがバスの訂正可能エラーからリカバリーされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0239

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO2011I: PCI が訂正不能エラーからリカバリーしました。**

このメッセージは、システムがバスの訂正不能エラーからリカバリーしたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0241

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO2013I: バス [BusName] が致命的なバス・エラーからリカバリーしました。**

このメッセージは、システムがバスの致命的エラーからリカバリーしたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0245

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPIO2014I: バス [BusName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。**

このメッセージは、実装環境でバスが機能低下の状態ではなくなったことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0247

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPMA0010J: システム [MemoryName] の DIMM [DIMMId] がスロットルされています。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのスロットルが発生したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0142

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPMA0012M: システム [MemoryName] の DIMM [DIMMId] で温度過熱状態が検出されました。**

このメッセージは、メモリーの温度過熱状態が検出されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0146

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. System Management Module のイベント・ログおよび XClarity Controller を参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが所定の位置にあり、正しく取り付けられていることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. DIMM バッフルおよびドライブ・バッフルがある場合は所定の位置にあることを確認します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPMA0025I: 専用から共有への BMC LAN フェイルオーバー。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPMA0039G: DIMM [DIMMID] は無効です。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID: 43
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. このイベントの前に報告された他のメモリー関連メッセージがあるかどうかを確認します。
2. この障害が発生する前に DIMM 構成を変更した場合、DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
3. いずれかの DIMM POST テストに失敗した場合は、POST メモリー・テストに失敗した DIMM と、隣接するスロットの DIMM (装着されている場合) を取り付け直します。ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を有効にします。システムをリブートします。
4. その問題が発生する直前に DIMM をアップグレードした場合、UEFI を最新バージョンに更新します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPMA0130N: メモリー PMIC [MemoryPMICGroup] がリカバリー不能な状態に遷移しました。**

このメッセージは、メモリー PMIC のリカバリー不能な障害が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - メモリー
SNMP Trap ID: 41
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0854

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. A/C 電源および最近取り付けたコンポーネントを取り外します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPMA2010I: システム [MemoryName] の DIMM [DIMMId] でスロットルが発生しなくなりました。**

このメッセージは、実装環境で現在はメモリーのスロットルが発生していないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0143

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPMA2012I: システム [MemoryName] の DIMM [DIMMId] の温度過熱状態が解消されました。**

このメッセージは、メモリーの温度過熱状態が解消されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: クリティカル - 温度

SNMP Trap ID: 0

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0147

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPMA2025I: BMC LAN は共有から専用にリカバリーしました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPMA2037I: DIMM が訂正不能エラーからリカバリーしました。**

このメッセージは、システムがバスの訂正不能エラーからリカバリーしたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: クリティカル - メモリー

SNMP Trap ID: 41

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0241

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPMA2039I: DIMM [DIMMID] は有効です。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID: 43
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4000I: 管理コントローラー [arg1] でネットワークの初期化が完了しました。**

このメッセージは、管理コントローラーのネットワークで初期化が完了したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0001

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4001I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってイーサネット・データ転送速度が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポートのデータ転送速度を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0003

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4002I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって、イーサネット二重化設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポートの二重化設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0004

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4003I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってイーサネット MTU 設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。**

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポート MTU 設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0005

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4004I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってイーサネットのローカル管理 MAC アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。**

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポート MAC アドレス設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0006

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4005I: イーサネット・インターフェースは IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] による [arg1] です。**

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・インターフェースを有効または無効にしたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0007

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4006I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によってホスト名が [arg1] に設定されました。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーのホスト名を変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0008

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4010I: DHCP[[arg1]] エラーです。IP アドレスが割り当てられていません。**

このメッセージは、DHCP サーバーが管理コントローラーに IP アドレスを割り当てることができないユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID: 37

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0013

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. BMC ネットワーク・ケーブルが接続されていることを確認します。
2. BMC に IP アドレスを割り当てることのできるネットワーク上に DHCP サーバーがあることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPNM4011I: ENET[[arg1]] DHCP-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@=[arg4]、SN=[arg5]、GW@=[arg6]、DNS1@=[arg7]。**

このメッセージは、管理コントローラーの IP アドレスと構成が DHCP サーバーによって割り当てられたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID: 37

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0022

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4012I: ENET[[arg1]] IP-Cfg:HstName=[arg2]、IP@=[arg3]、NetMsk=[arg4]、GW@=[arg5]。**

このメッセージは、管理コントローラーの IP アドレスと構成がユーザー・データを使用して静的に割り当てられたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID: 37

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0023

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4013I: LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースはアクティブではなくなりました。**

このメッセージは、管理コントローラーのイーサネット・インターフェースがアクティブでなくなったユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0024

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4014I: LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースがアクティブになりました。**

このメッセージは、管理コントローラーのイーサネット・インターフェースがアクティブになったユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0025

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4016I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によってドメイン名が [arg1] に設定されました。**

ユーザーが設定したドメイン名。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0043

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4017I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によってドメイン・ソースが [arg1] に設定されました。**

ドメイン・ソースがユーザーによって変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0044

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4018I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって DDNS 設定が [arg1] に変更されました。

ユーザーが DDNS 設定を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0045

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4019I: DDNS の登録が正常に完了しました。ドメイン名は [arg1] です。

DDNS の登録および値。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0046

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4020I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 が有効になりました。

ユーザーが IPv6 プロトコルを有効にしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0047

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4021I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 が無効にされました。

IPv6 プロトコルがユーザーによって無効にされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0048

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4022I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が有効にされました。

ユーザーによって IPv6 静的アドレス割り当て方式が有効にされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0049

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4023I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が有効にされました。

ユーザーによって IPv6 DHCP 割り当て方式が有効にされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0050

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4024I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が有効にされました。

ユーザーによって IPv6 ステートレス自動割り当て方式が有効にされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0051

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4025I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が無効にされました。

ユーザーによって IPv6 静的割り当て方式が無効にされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0052

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4026I**: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が無効にされました。

ユーザーによって IPv6 DHCP 割り当て方式が無効にされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0053

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4027I**: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって IPv6 ステータス自動構成が無効にされました。

ユーザーによって IPv6 ステータス自動割り当て方式が無効にされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0054

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4028I**: ENET[[arg1]] IPv6-LinkLocal:HstName=[arg2]、IP@[arg3]、Pref=[arg4]。

IPv6 リンク・ローカル・アドレスがアクティブです。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0055

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPNM4029I**: ENET[[arg1]] IPv6-Static:HstName=[arg2]、IP@[arg3]、Pref=[arg4]、GW@[arg5]。

IPv6 静的アドレスがアクティブです。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0056

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4030I: ENET[[arg1]] DHCPv6-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@[arg4]、Pref=[arg5]、DNS1@[arg6] です。

IPv6 DHCP 割り当てアドレスがアクティブです。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID: 37

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0057

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4031I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IPv6 静的アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが管理コントローラーの IPv6 静的アドレスを変更しました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0058

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4034I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって SSH ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが SSH ポート番号を変更しました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0062

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4035I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって Web-HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが Web HTTP ポート番号を変更しました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0063

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4036I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって Web-HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが Web HTTPS ポート番号を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0064

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4039I: SNMP エージェントのポート番号が IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが SNMP エージェントのポート番号を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0067

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4040I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって SNMP トラップ・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが SNMP トラップ・ポート番号を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0068

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4041I: IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によって、syslog レシーバー [arg1] の syslog ポート番号が [arg2] から [arg3] に変更されました。

ユーザーが、Syslog 受信側のポート番号を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0069

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4042I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって、リモート・プレゼンスのポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーがリモート・プレゼンスのポート番号を変更しました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0070

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4043I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg1] によって SMTP サーバーが [arg2]:[arg3] に設定されました。

ユーザーが SMTP サーバーを構成しました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0086

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4045I: ユーザー [arg1] によって DNS サーバーが設定されました。IP アドレス [arg11] の [arg10] からの UseAdditionalServers=[arg2]、PreferredDNStype=[arg3]、IPv4Server1=[arg4]、IPv4Server2=[arg5]、IPv4Server3=[arg6]、IPv6Server1=[arg7]、IPv6Server2=[arg8]、IPv6Server3=[arg9] です。

ユーザーが DNS サーバーを構成しました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0088

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4046I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] による LAN over USB [arg1]。

ユーザーが USB-LAN を構成しました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0089

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4047I: ユーザー [arg1] によって LAN over USB ポート転送が設定されました。IP アドレス [arg5] の [arg4] からの ExternalPort=[arg2]、USB-LAN port=[arg3] です。

ユーザーが USB-LAN ポート転送を構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0090

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4048I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって PXE ブートが要求されました。

PXE ブートが要求されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0129

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4049I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg1] がサーバー [arg2] との接続性を確認するために TKLM サーバー接続テストを開始しました。

ユーザーが TKLM サーバー接続テストを開始しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0159

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4051I: ユーザー [arg1] が IP アドレス [arg4] の [arg3] から SMTP サーバーのリバースパスを [arg2] に設定しました。

ユーザーが SMTP サーバーのリバースパス・アドレスを設定しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0163

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4053I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出が [arg1] されました。

Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0217

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4054I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって DHCP からのホスト名が [arg1] されました。

このメッセージは、DHCP からホスト名を取得するために使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0244

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4055I: DHCP からのホスト名が無効です。

このメッセージは、DHCP からのホスト名が無効であることを意味します。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0245

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4056I: NTP サーバー・アドレス [arg1] が無効です。

NTP サーバーが無効であることを報告します。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0249

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4057I: セキュリティー: IP アドレス: [arg1] へのログインに [arg2] 回失敗しました。
[arg3] 分間はアクセスがブロックされます。

このメッセージは、IP アドレスがブロックされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0250

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4058I: IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によってネットワーク・インターフェース [arg1] の IP アドレスが [arg2] から [arg3] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーの IP アドレスを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0286

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4059I: IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によってネットワーク・インターフェース [arg1] の IP サブネット・マスクが [arg2] から [arg3] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーの IP サブネット・マスクを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0287

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4060I: IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によってネットワーク・インターフェース [arg1] のデフォルト・ゲートウェイの IP アドレスが [arg2] から [arg3] に変更されました。
このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーのデフォルト・ゲートウェイ IP アドレスを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0288

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4068I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] が、USB [arg1] を [arg2] にしました。
特定の USB ポートを有効または無効にします。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM プレフィックス: IMM CIM ID: 0355

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4069I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] が、LLDP サービスを [arg1] にしました。

LLDP サービスを有効または無効にします。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM プレフィックス: IMM CIM ID: 0357

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPNM4070I: UplinkMac は、IPアドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] により [arg1] です。
uplinkMac を有効または無効にします。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0366

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPOS4000I: IP アドレス [arg4] の [arg3] から [arg2] による OS ウォッチドッグの応答 [arg1] です。**
このメッセージは、ユーザーによって OS ウォッチドッグが有効または無効にされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0012

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPOS4001I: ウォッチドッグ [arg1] のスクリーン・キャプチャーが発生しました。**
このメッセージは、オペレーティング・システム・エラーが発生し、画面がキャプチャーされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0028

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. オペレーティング・システム・エラーがない場合:
 - a. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
 - b. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
 - c. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバを再インストールします。
 - d. ウォッチドッグを無効にします。
2. オペレーティング・システム・エラーがあった場合は、インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPOS4002I: ウォッチドッグ [arg1] が画面キャプチャーに失敗しました。**
このメッセージは、オペレーティング・システム・エラーが発生し、スクリーン・キャプチャーが失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0029

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
2. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。
4. ウォッチドッグを無効にします。インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。
5. BMC ファームウェアを更新します。重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
7. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSP0S4003I: [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。

実装環境で OS ローダー・ウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されました。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - ローダー・タイムアウト
SNMP Trap ID: 26
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0060

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
2. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。
4. ウォッチドッグを無効にします。
5. インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
7. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSP0S4004I: オペレーティング・システムのステータスが [arg1] に変更されました。

オペレーティング・システムのステータスが変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0191

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPOS4005I: ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。

このメッセージは、ホスト始動パスワードが変更されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0231

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPOS4006I: ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。

このメッセージは、ホスト始動パスワードがクリアされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0232

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPOS4007I: ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。

このメッセージは、ホスト管理パスワードが変更されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0233

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPOS4008I: ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。

このメッセージは、ホスト管理パスワードがクリアされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0234

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPOS4009I: OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされました。**

このメッセージは、OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0235

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPOS4010I: OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗しました。**

このメッセージは、OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0236

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. OS ウォッチドッグが有効になっているかどうかを確認します。
2. クラッシュ・ビデオ記録が有効になっているかどうかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPOS4011I: ハードウェア・エラーが発生した OS 障害のスクリーン・キャプチャーがユーザー [arg2] により IP アドレス [arg4] で [arg3] から [arg1] にされています。**

ハードウェア・エラーの OS 障害スクリーン・キャプチャーが、ユーザーによって有効または無効になりました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0280

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPOS4012I: POST ウォッチドッグ のスクリーン・キャプチャーが発生しました。**

このメッセージは、オペレーティング・システム・エラーが発生し、画面がキャプチャーされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0302

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPPP4000I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってサーバー [arg2] を [arg1] にしようとしています。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーを使用してシステム上の電源機能を実行しているユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0015

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPPP4001I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によってサーバーの電源オフ遅延が [arg1] に設定されました。

ユーザーがサーバー電源オフ遅延を構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0081

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPPP4002I: IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によってサーバー [arg1] が [arg3] の [arg2] にスケジュールされました。

ユーザーが、特定の時刻のサーバー電源アクションを構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0082

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPPP4003I: IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によってサーバー [arg1] が [arg3] の [arg2] おきにスケジュールされました。

ユーザーがサーバー電源アクションの繰り返しを構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0083

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPPP4004I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってサーバー [arg1] [arg2] がクリアされました。

ユーザーがサーバー電源アクションをクリアしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0084

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPPP4005I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって電源キャップ値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。

ユーザーによって変更された電源キャップ値。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0113

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPPP4009I: 計測電力値が電源キャップ値を超えました。

電力上限値を超えました。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0117

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPPP4011I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって電源キャッピングがアクティブ化されました。

電源キャッピングがユーザーによってアクティブ化されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0119

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4012I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって電源キャッピングが非アクティブ化されました。**

ユーザーによって電源キャッピングが非アクティブ化されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0120

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4020I: 計測された電源値が電源キャップ値を下回りました。**

電力上限値超過状態から回復しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0130

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4022I: サーバーが不明の理由で再起動されました。**

サーバーが不明の理由で再起動されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0166

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4023I: サーバーがシャシー制御コマンドによって再起動されました。**

サーバーがシャシー制御コマンドによって再始動されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0167

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4024I: プッシュボタンを介してサーバーがリセットされました。**
サーバーは電源プッシュ・ボタンによってリセットされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0168

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4025I: 電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました。**
電源プッシュ・ボタンを介してサーバーに電源が入りました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0169

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4026I: ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。**
ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0170

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4027I: サーバーが OEM の理由で再起動されました。**
OEM の理由でサーバーが再起動されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0171

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4028I**: 電源復元ポリシーが常にオンになるように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

電源復元ポリシーが常にオンになるように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0172

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4029I**: 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0173

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4030I**: サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました。
サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0174

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4031I**: プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました。

プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0175

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4032I**: サーバーがソフト・リセットされました。
サーバーがソフト・リセットを行いました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0176

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4033I**: リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)。
リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0177

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4034I**: サーバーが不明の理由で電源オフされました。
サーバーが不明の理由で電源オフされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0178

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4035I**: サーバーがシャース制御コマンドによって電源オフされました。
サーバーがシャース制御コマンドによって電源オフされました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0179

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4036I: サーバーの電源がプッシュボタンを介してオフになりました。**
電源プッシュ・ボタンを介してサーバーの電源がオフになりました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0180

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4037I: ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。**
ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0181

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4038I: 電源復元ポリシーが常にオフに設定されているため、サーバーは電源オフのままでした。**
電源復元ポリシーが常にオフに設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0182

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4039I: 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。**
電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0183

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4040I**: サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました。
プラットフォーム・イベント・フィルターによってサーバーの電源がオフにされました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0184

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4041I**: リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)。
サーバーがリアルタイム・クロックによって電源オフされました (スケジュール電源オフ)。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0185

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4042I**: 電源オン・リセットによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。
電源オン・リセットによって管理コントローラーのリセットが開始されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0186

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4044I**: CMM によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。
CMM によって管理コントローラーのリセットが開始されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0188

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4047I:** IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

このメッセージは、管理コントローラーのリセットがユーザーによって開始されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0021

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4048I:** IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] がサーバー [arg1] を AC 電源サイクルにしようとしています。

サーバーの AC 電源サイクル。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0227

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4049I:** 前面パネルによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

前面パネルによって管理コントローラーのリセットが開始されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0252

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4050I:** PFR ファームウェアをアクティブにするために管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

PFR ファームウェアをアクティブにするために管理コントローラーのリセットが開始されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0253

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4054I: 不均衡な PSU 構成が検出されました。システムのノード PSU 容量の使用が少なくなっています。**

このメッセージは、ユーザーによって取り付けられた不均衡状態の PSU のユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0316

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4055I: [arg3] からサーバー [arg2] に対して [arg1] を実行しようとしています。**

このメッセージは、KCS によってシステム上で電源機能を実行する場合に表示されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0365

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4056I: FPGA ファームウェアをアクティブにするために管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。**

FPGA ファームウェアをアクティブにするために管理コントローラーのリセットが開始されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0367

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPP4057I: 診断ハンドセットから [arg1] を試行しています。**

このメッセージは、ユーザーが診断ハンドセットを使用してシステムで電源機能または BMC リブート機能を実行している場合に表示されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0369

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPR0000I: [BackplaneName] の存在が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが現在は存在することが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0390

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPR0003I: 前面パネルの存在が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが現在は存在することが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0390

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPR0004I: TPM モジュールの存在が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが現在は存在することが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0390

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPR2001I: [BackplaneName] が存在しないことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが存在しないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0392

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPR2003I: 前面パネルが存在しないことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが存在しないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0392

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPR2004I: TPM モジュールが存在しないことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが存在しないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0392

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPU0001N: プロセッサ [ProcessorId] で温度過熱状態が検出されました。**

このメッセージは、プロセッサの温度過熱状態が検出されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0036

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPU0002G: プロセッサ [ProcessorId] は機能低下状態で動作しています。**

このメッセージは、プロセッサが機能低下状態で稼働していることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0038

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPU0007N: [ProcessorName] で CPU 電圧の不一致が検出されました。**

このメッセージは、CPU 電圧とソケット電圧の不一致が実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0050

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPPU0009N: プロセッサ [ProcessorId] に構成の不一致があります。**

このメッセージは、プロセッサ構成の不一致が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0062

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. このメッセージと一緒に、他のプロセッサ構成の問題を示すメッセージが発行される場合があります。最初に、それらのメッセージを解決してください。
2. 問題が解決しない場合は、取り付けられているプロセッサが一致していること (オプション部品番号が一致しているなど) を確認します。
3. 本製品のサービス情報に従って、プロセッサが正しいソケットに取り付けられていることを確認します。正しく取り付けられていない場合は、問題を修正してください。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPU0010G: プロセッサ [ProcessorId] は [ElementSource] により機能低下状態で動作しています。**

このメッセージは、プロセッサが機能低下状態で稼働していることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0038

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPU0015G: CPU 機能の不一致が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: 警告 - CPU
 SNMP Trap ID: 42
 CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. すべての CPU が同じオンデマンド機能を有効に設定しているかを確認します。XCC が機能のステータスを「保留」状態と報告した場合は、サーバーの A/C サイクルをリブートします。
2. Lenovo LKM ポータルから SDSi アクティベーション・コードを取得し、XCC GUI を使用して再ロードします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPU0016N: CPU で訂正不能エラーが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でバスの訂正不能エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
 保守可能: はい
 自動的にサポートに通知: はい
 アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
 SNMP Trap ID: 40
 CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0240

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポートサイト (<https://support.lenovo.com/>) を参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。

2. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPU0017N: プロセッサ [ProcessorId] でハード障害が発生しました。**

このメッセージは、プロセッサのハード障害が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0851

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 仮想システムの再取り付けまたは A/C 電源サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPU2001I: プロセッサ [ProcessorId] の温度過熱状態が解消されました。**

このメッセージは、プロセッサの温度過熱状態が解消されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0037

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPU2002I: プロセッサ [ProcessorId] は機能低下状態での動作ではなくなりました。**

このメッセージは、プロセッサがもはや機能低下状態で稼働していないことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0039

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPU2007I: システム [ComputerSystemName] が POST エラーのアサート解除を検出しました - CPU 電圧不一致。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーがアサート解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPU2009I: プロセッサ [ProcessorId] が構成の不一致からリカバリーしました。**

このメッセージは、実装環境がプロセッサ構成の不一致からリカバリーされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0063

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPU2015I: CPU 機能の不一致からリカバリーしました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPU2016I: CPU が訂正不能エラーからリカバリーしました。**

このメッセージは、システムがバスの訂正不能エラーからリカバリーしたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU

SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0241

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPU2017I: プロセッサー [ProcessorId] がハード障害からリカバリーしました。**
このメッセージは、実装環境がハード障害からリカバリーしたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0852

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0001I: 電源 [PowerSupplyId] が追加されました。**
このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットが追加されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0084

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0002I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) にパワー・サプライ [PowerSupplyId] が追加されました。**
このメッセージは、エンクロージャーにパワー・サプライ・ユニットが追加されたことが実装で検出された場合に使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0084

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0002L: 電源 [PowerSupplyId] に障害が発生しました。**
このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットに障害が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0086

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. CRPS プレミアムの場合:
 - a. PSU の LED を確認します。IN LED が緑色で OUT LED が黄色の場合は、パワー・サプライ・ユニットを取り外して再度取り付けます。
 - b. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを手動で収集し、Lenovo サポートにお問い合わせください。
2. CRPS の場合:
 - a. PSU の LED を確認します。LED が黄色の場合は、パワー・サプライ・ユニットを取り外して再度取り付けます。
 - b. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを手動で収集し、Lenovo サポートにお問い合わせください。

- **FQXSPPW0003G: 電源 [PowerSupplyId] で障害が予測されました。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットの障害が予測されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0088

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. パワー・サプライを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPW0003L: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内の電源 [PowerSupplyId] に障害が発生しました。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットに障害が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0086

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU 上の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPW0004I: 電源 [PowerSupplyId] への入力 が失われたか、範囲外です。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットの入力が失われたか範囲外であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0096

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0005I: 電源 [PowerSupplyId] が範囲外の入力状態で動作しています。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットの入力が範囲外であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0098

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0006I: 電源 [PowerSupplyId] の入力 が失われました。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットの入力が失われたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0100

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. CRPS プレミアムの場合:

- a. PSU の LED を確認します。IN LED と OUT LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
- b. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
- c. Lenovo サポートに連絡してください。」

2. CRPS の場合:

- a. PSU の LED を確認します。一方の PSU LED が緑色で、もう一方の PSU LED が黄色の場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
- b. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
- c. Lenovo サポートに連絡してください。」

• FQXSPPW0007I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) の電源 [PowerSupplyId] の入力が失われました。

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットの入力が失われたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0100

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ストレージ・エンクロージャーでパワーの入力が失われたかどうかを確認する。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

• FQXSPPW0007L: 電源 [PowerSupplyId] に構成の不一致があります。

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットに構成エラーがあることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0104

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU が同じ電源定格 (ワット数) であるかどうかを確認します。
2. PSU が同じ変換効率レベルであるかどうかを確認します。
3. PSU がプラットフォームでサポートされているかどうかを確認します。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPW0008I: ホスト電源がオフになっています。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットが無効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 電源オフ
SNMP Trap ID: 23
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0106

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0009I: ホスト電源の電源が入れ直されました。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットの電源が入れ直されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0108

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0011I: ホスト電源の電源が失われています。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットが電源を失ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0112

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0031J: CMOS バッテリー電圧がクリティカルでない状態の下限を下回った状況がアサートされました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降がアサートされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. バッテリー・クリップを開き、CMOSバッテリーを慎重にソケットから取り出します。20秒間待ってから、このバッテリーをソケットに取り付け直します。
2. システムCMOSバッテリーをLenovoの仕様を満たす新しいバッテリーと交換します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」
5. 注:CMOSバッテリーを取り外すと、RTC / UEFI設定がクリアされる場合があります。

- **FQXSPPW0054I: PSU の不一致が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0057J: PSU [SensorName] 予測障害が正常な状態から非クリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. CRPS プレミアムの場合:
 - a. PSU LED を確認します。IN LED が点滅し、OUT LED が緑色に点灯している場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
 - b. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
 - c. Lenovo サポートに連絡してください。」
2. CRPS の場合:
 - a. PSU の LED を確認します。LED が黄色で点滅している場合は、電源コードと入力電圧を確認します。

- b. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
- c. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPW0061M: PSU [SensorName] の障害が、さほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. CRPS プレミアムの場合:
 - a. PSU の LED を確認します。IN LED が緑色で OUT LED が黄色の場合は、パワー・サプライ・ユニットを取り外して再度取り付けます。
 - b. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
 - c. Lenovo サポートに連絡してください。」
2. CRPS の場合:
 - a. PSU の LED を確認します。LED が黄色の場合は、パワー・サプライ・ユニットを取り外して再度取り付けます。
 - b. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
 - c. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPW0062M: PSU の不一致が、さほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU が同じ電源定格 (ワット数) であるかどうかを確認します。
2. PSU が同じ変換効率レベルであるかどうかを確認します。
3. PSU がプラットフォームでサポートされているかどうかを確認します。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPW0091I: 冗長性パワー・リソースが復元されました。**

このメッセージは、冗長性が復元されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0561

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0101J: パワー・リソースの冗長性低下がアサートされました。**

このメッセージは、冗長性低下がアサートされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0804

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. パワー・サプライのいずれかが欠落、故障、または正しく取り付けられていないかどうかを確認します。該当する場合は、取り付け直します。
2. パワー・サプライの最大定格および電源キャッピング・ポリシーを確認します。パワー・サプライ・ユニットが要件を満たしていない場合、パワー・サプライ・ユニットを変更するか、または電源キャッピング・メカニズムを変更します。
3. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPW0104J: パワー・リソースにおいて「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」がアサートされました。**

このメッセージは、Redundancy Set が Redundancy Degraded または Fully Redundant から、Non-redundant:Sufficient に変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0806

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. CRPS プレミアムの場合:
 - a. PSU LED を確認します。
 - b. IN LED と OUT LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
 - c. IN LED が緑色で、DC LED が黄色または点灯していない場合は、パワー・サプライ・ユニットを取り外して再度取り付けます。
 - d. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
 - e. Lenovo サポートに連絡してください。」
2. CRPS の場合:
 - a. PSU の LED を確認します。
 - b. PSU LED が黄色の場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
 - c. PSU LED がまだ黄色の場合は、パワー・サプライ・ユニットを取り外して再度取り付けます。
 - d. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
 - e. Lenovo サポートに連絡してください。」

● **FQXSPW0110M: パワー・リソースの「冗長性なし: リソース不足」がアサートされました。**

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態に移行したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0810

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. パワー・サプライのいずれかが欠落、故障、または正しく取り付けられていないかどうかを確認します。該当する場合は、取り付け直します。
2. パワー・サプライの最大定格および電源キャッピング・ポリシーを確認します。パワー・サプライ・ユニットが要件を満たしていない場合、パワー・サプライ・ユニットを変更するか、または電源キャッピング・メカニズムを変更します。
3. すべてのシステム・ファームウェアおよびシャーシ・ファームウェア (該当する場合) を最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションによってサポートされていることを確認します。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPW0123M: PSU [SensorName] の入力障害が、さほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. CRPS プレミアムの場合:
 - a. PSU の LED を確認します。IN LED と OUT LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
 - b. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
 - c. Lenovo サポートに連絡してください。」
2. CRPS の場合:
 - a. PSU の LED を確認します。一方の PSU LED が緑色で、もう一方の PSU LED が黄色の場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
 - b. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
 - c. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPW0129I: PSU [SensorName] 障害が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPW0129N: CPU [ProcessorId] [VRName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。**

このメッセージは、プロセッサのリカバリー不能な障害が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー

保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0853

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 仮想システムの再取り付けまたは A/C 電源サイクルを実行します。
2. エラーが解決しない場合は、A/C 電源および最近取り付け済みコンポーネントを取り外します。
3. システムの電源オンが正常に完了する場合は、以下のステップを実行してください。
 - a. ServerProven Web サイト (<https://serverproven.lenovo.com/>) で、最近取り付けたコンポーネントがシステムと互換性があることを確認します。
 - b. 以前に取り付けられたコンポーネントに物理的損傷がないか検査し、ある場合はそれを修正します。
 - c. システムの電源オンが正常に完了しない場合、あるいはこの問題が発生したのが初めてではない場合は、手順 4 に進んでください。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPW0130I: PSU [SensorName] 予測障害が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0131I: PSU [SensorName] の入力エラーが正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW0131N: 周辺機器 [DeviceName] の電源正常がリカバリー不能な状態に遷移しました。**

このメッセージは、周辺機器のリカバリー不能な障害が発生したことが実装環境で検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0855

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 仮想システムの再取り付けまたは A/C 電源サイクルを実行します。
2. エラーが解決しない場合は、A/C 電源および最近取り付け済みコンポーネントを取り外します。
3. システムの電源オンが正常に完了する場合は、以下のステップを実行してください。
 - a. ServerProven Web サイト (<https://serverproven.lenovo.com/>) で、最近取り付けたコンポーネントがシステムと互換性があることを確認します。
 - b. 以前に取り付けられたコンポーネントに物理的損傷がないか検査し、ある場合はそれを修正します。
 - c. システムの電源オンが正常に完了しない場合、あるいはこの問題が発生したのが初めてではない場合は、手順 4 に進んでください。
4. システムにスタンバイ電源がある場合は、サービス・データ・ログを収集してください。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

• **FQXSPW0132N: ファン [FanGroup] 電源正常がリカバリー不能な状態に遷移しました。**

このメッセージは、ファンのリカバリー不能な障害が発生したことが実装環境で検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0856

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 仮想システムの再取り付けまたは A/C 電源サイクルを実行します。
2. エラーが解決しない場合は、A/C 電源および最近取り付け済みコンポーネントを取り外します。
3. システムの電源オンが正常に完了する場合は、以下のステップを実行してください。
 - a. ServerProven Web サイト (<https://serverproven.lenovo.com/>) で、最近取り付けたコンポーネントがシステムと互換性があることを確認します。
 - b. 以前に取り付けられたコンポーネントに物理的損傷がないか検査し、ある場合はそれを修正します。
 - c. システムの電源オンが正常に完了しない場合、あるいはこの問題が発生したのが初めてではない場合は、手順 4 に進んでください。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPW0133N: MB AUX 電源正常がリカバリー不能な状態に遷移しました。**

このメッセージは、MB AUX のリカバリー不能な障害が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0857

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 仮想システムの再取り付けまたは A/C 電源サイクルを実行します。
2. エラーが解決しない場合は、A/C 電源および最近取り付け済みコンポーネントを取り外します。
3. システムの電源オンが正常に完了する場合は、以下のステップを実行してください。
 - a. ServerProven Web サイト (<https://serverproven.lenovo.com/>) で、最近取り付けたコンポーネントがシステムと互換性があることを確認します。
 - b. 以前に取り付けられたコンポーネントに物理的損傷がないか検査し、ある場合はそれを修正します。
 - c. システムの電源オンが正常に完了しない場合、あるいはこの問題が発生したのが初めてではない場合は、手順 4 に進んでください。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPPW0134M: CMOS バッテリーの電圧がクリティカルな状態の下限を下回った状況がアサートされました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎるもののアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. バッテリー・クリップを開き、CMOS バッテリーを慎重にソケットから取り出します。20秒間待ってから、このバッテリーをソケットに取り付け直します。
2. システム CMOS バッテリーを Lenovo の仕様を満たす新しいバッテリーと交換します。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」
5. 注:CMOSバッテリーを取り外すと、RTC /UEFI設定がクリアされる場合があります。

- **FQXSPPW0135J: 冗長構成が無効です。現在の PSU 構成は非冗長モードをサポートしていません。**

このメッセージは、冗長性の障害がアサートされた場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM プレフィックス: PLAT CIM ID: 0901

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU が正しく取り付けられているかどうかを確認します。
2. PSU がプラットフォームでサポートされているかどうかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、XCC、FPGA、および UEFI を最新バージョンにアップグレードします。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」
6. 注: CRPS PSU は冗長モードのみをサポートするため、システムに CRPS PSU が1つしか取り付けられていない場合は、このイベントが報告されます。

- **FQXSPPW2001I: 電源 [PowerSupplyId] が取り外されました。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0085

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2002I: 電源 [PowerSupplyId] が OK ステータスに戻りました。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットが通常の動作ステータスに戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0087

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2003I: 電源 [PowerSupplyId] で障害が予測されなくなりました。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットの障害が予測されなくなったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0089

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2004I: 電源 [PowerSupplyId] が正常な入力状態に戻りました。**

このメッセージは、入力が正常に戻ったパワー・サプライ・ユニットが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0099

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2005I: 電源 [PowerSupplyId] が正常な入力状態に戻りました。**

このメッセージは、入力が正常に戻ったパワー・サプライ・ユニットが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0099

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2006I: 電源 [PowerSupplyId] が正常な入力状態に戻りました。**

このメッセージは、入力が正常に戻ったパワー・サプライ・ユニットが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0099

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2007I: 電源 [PowerSupplyId] 構成は OK です。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニット構成が OK であるユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0105

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2008I: ホスト電源がオンになっています。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットが有効にされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 電源オン
SNMP Trap ID: 24
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0107

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2009I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) のパワー・サプライ [PowerSupplyId] が取り外されました。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0085

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2011I: ホスト電源が復元されました。**

このメッセージは、実装環境で電源装置の電源の復旧が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0113

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2015I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内の電源 [PowerSupplyId] が OK ステータスに戻りました。**

このメッセージは、パワー・サプライ・ユニットが通常の動作ステータスに戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源

SNMP Trap ID: 4

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0087

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2017I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内の電源 [PowerSupplyId] が正常な入力状態に戻りました。**

このメッセージは、入力が正常に戻ったパワー・サプライ・ユニットが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0099

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2031I: CMOS バッテリー電圧が非クリティカルな状態の下限を下回った状況がアサート解除されました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降がアサート解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧

SNMP Trap ID: 13

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2057I: PSU [SensorName] 予測障害で正常な状態から非クリティカルな状態への遷移がアサート解除されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPW2061I: PSU [SensorName] の障害が、クリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPW2062I: PSU の不一致がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPW2063I: SysBrd 電圧障害が、クリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPW2101I: パワー・リソースの冗長性低下がアサート解除されました。**

このメッセージは、冗長性低下がアサート解除されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0805

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2104I: パワー・リソースにおいて「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」がアサート解除されました。**

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: 十分なリソース」状態から移行したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0807

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2110I: パワー・リソースの「冗長性なし: リソース不足」がアサート解除されました。**

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態から移行したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0811

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2123I: PSU [SensorName] の入力障害が、重大でない状態から重大度の低い状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2134I: CMOS バッテリーの電圧がクリティカルな状態の下限を下回った状況がアサート解除されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることをアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPPW2135I: 無効な PSU 冗長構成から回復しました。**

このメッセージは、冗長性の障害がアサート解除された場合に使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM プレフィックス: PLAT CIM ID: 0902

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD0000I: [DriveName] が追加されました。**

このメッセージは、ドライブが追加されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - ドライブ・ホットプラグ
SNMP Trap ID: 39
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0162

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD0001L: [DriveName] に障害があります。**

このメッセージは、障害のためにドライブが無効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0164

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムをリブートし、ドライブがまだ失敗状態になっていることを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPSD0002G: [DriveName] で障害が予測されました。**

このメッセージは、アレイ障害が予測されることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0168

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPSD0002L: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] に障害があります。**

このメッセージは、障害のためにドライブが無効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0164

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート (<http://support.lenovo.com/>) で Service Bulletin および技術ヒントを参照し、ドライブに関連するファームウェア更新がないかを確認します。
2. RAID 関連のエラーが他にないか探します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPSD0003G: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] で障害が予測されました。**

このメッセージは、アレイ障害が予測されることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告

保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリー: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0168

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPSD0003I: ホット・スペアはドライブ [DriveLocation] で有効です。**

このメッセージは、実装環境でホット・スペアが有効となったことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0170

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD0005I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] でホット・スペアが有効になっています。**

このメッセージは、実装環境でホット・スペアが有効となったことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0170

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD0007I: [DriveName] は再構築中です。**

このメッセージは、実装環境でアレイの再ビルドが進行中であることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0178

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD0008I: エンクロージャー/シャーシ内のドライブ [DriveLocation] でアレイの再構築が進行中です (MTM-S/N: [MachineSerialNumber])。**

このメッセージは、実装環境でアレイの再ビルドが進行中であることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0178

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD2000I: ユニット [PhysicalPackageName] から [DriveName] が取り外されました。**

このメッセージは、ドライブが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - ドライブ・ホットプラグ

SNMP Trap ID: 39

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0163

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブが意図的に取り外された場合は、ドライブ・ベイにフィラーが取り付けられていることを確認します。
2. ドライブが正しく装着されていることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPSD2001I: [DriveName] が障害からリカバリーしました。**

このメッセージは、ドライブが有効であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ

SNMP Trap ID: 5

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0167

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD2002I: [DriveName] で障害が予測されなくなりました。**

このメッセージは、実装環境でアレイ障害が現在は予測されないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0169

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD2003I: ホット・スペアがドライブ [DriveLocation] で無効になりました。**

このメッセージは、ホット・スペアが無効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0171

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD2007I: [DriveName] で再構築が完了しました。**

このメッセージは、アレイの再ビルドが完了したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0179

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD2008I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] が障害からリカバリーしました。**

このメッセージは、ドライブが有効であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0167

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD2011I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] で障害が予測されなくなりました。**

このメッセージは、実装環境でアレイ障害が現在は予測されないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0169

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD2012I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] でホット・スペアが無効になっています。**

このメッセージは、ホット・スペアが無効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0171

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSD2015I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [MachineSerialNumber]) 内のドライブ [DriveLocation] でアレイの再構築が完了しました。**

このメッセージは、アレイの再ビルドが完了したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0179

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE0000F: シャーシ [ComputerSystemName] が開かれました。**

このメッセージは、シャーシが開かれたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0004

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. シャーシ・カバーを再取り付けします。
2. 侵入検出スイッチが存在しているかどうかを確認します。存在している場合、侵入検出スイッチ・ケーブルに損傷がないか調べ、緩んでいないことを確認します。
3. アクティブ・イベントをチェックして、「シャーシ・センサー」の検出が解除されていることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

• **FQXSPSE0010J: システム・ガードがインベントリーとトラステッド・スナップショットとの不一致を検出しました。**

このメッセージは、システム・ガードがインベントリーとトラステッド・スナップショットとの不一致を検出したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 注文品を受け取った後、ユーザーが始めてサーバーをセットアップする場合は、Lenovo の生産施設から出荷されて以降にハードウェアの変更が行われているかどうかを販売店に確認してください。ハードウェアの変更が予期される場合は、このメッセージを無視するか、ステップ 4 に記載されているようにイベントを検出されないようにします。ハードウェアの変更が予期されない場合は、問題を販売店に報告します。
2. 初回のハードウェアのセットアップ後にユーザーがシステム・ガード機能を有効する場合は、いずれかのハードウェアの変更またはハードウェア・エラーがあるかどうかを確認します。問題がある場合は、最初に解決します。
3. ユーザーがポリシー「OS ブートを禁止する (CPU 上および DIMM イベントのみ)」によって機能を有効化する場合、POST 中に UEFI ブートが停止し、POST 画面上の警告によってユーザーは入力を促されます。詳細については、「システム・ガード・ユーザーズ・ガイド」を参照してください。
4. ハードウェア・コンポーネントのインベントリーの変更を確認するためには、ユーザーはシステム・ガードを無効化するか、XCC UI から手動でスナップショット (POST の完了後) をキャプチャします。詳細については、「システム・ガード・ユーザーズ・ガイド」を参照してください。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

• **FQXSPSE2000I: シャーシ [ComputerSystemName] が閉じられました。**

このメッセージは、シャーシがクローズされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0005

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE2010I: システム・ガードが準拠ステータスに変更されました。**

このメッセージは、システム・ガードが準拠状態に変更されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4000I: 証明機関 [arg1] が証明書エラーを検出しました。**

このメッセージは、SSL サーバー、SSL クライアント、または SSL トラストド CA 証明書のエラーがあるユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0002

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. インポートしている証明書が正しく、適切に生成されていることを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPSE4001I: リモート・ログインに成功しました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの [arg2] を使用したログイン ID: [arg1] です。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーに正常にログインするユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0014

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4002I: セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の WEB クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。**

このメッセージは、ローカル・ユーザーが Web ブラウザーから管理コントローラーにログインできなかった場合に表示されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0016

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4003I: セキュリティー: ログイン ID: [arg1] によって [arg3] の CLI から [arg2] 回のログイン障害が発生しました。**

このメッセージは、ユーザーがレガシー CLI から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0017

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4004I: リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信したユーザー ID またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の Web ブラウザーからの Userid は [arg1] です。**

このメッセージは、リモート・ユーザーが Web ブラウザー・セッションからリモート制御セッションを確立できなかったユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0018

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPSE4006I: XCC が管理コントローラー [arg1] で無効な SSL 証明書を検出しました。**

このメッセージは、管理コントローラーが構成データに無効な SSL データを検出し、構成データ領域をクリアし、SSL を無効にしているユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0034

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. インポートしている証明書が正しく、適切に生成されていること、CSR 証明書が正しいことを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPSE4007I: セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の SSH クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。**

このメッセージは、ユーザーが SSH から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0041

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPSE4008I: ユーザー [arg2] によって SNMPv1 [arg1] が設定されました。IP アドレス [arg7] の [arg6] からの Name=[arg3]、AccessType=[arg4]、Address=[arg5] です。**

ユーザーが SNMP コミュニティー・ストリングを変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0075

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4009I: ユーザー [arg1] によって LDAP サーバー構成が設定されました。IP アドレス [arg11] の [arg10] からの AuthenticonOnly=[arg2]、UseDNS=[arg3]、ForestName=[arg4]、DomainName=[arg5]、Server1=[arg6]、Server2=[arg7]、Server3=[arg8]、Server4=[arg9] です。ユーザーが LDAP サーバー構成を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0076

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4010I: ユーザー [arg1] によって LDAP が設定されました。IP アドレス [arg10] の [arg9] からの Type=[arg2]、RootDN=[arg3]、UserSearchAttribute=[arg4]、BindingMethod=[arg5]、GroupFilter=[arg6]、GroupSearchAttribute=[arg7]、LoginAttribute=[arg8] です。ユーザーが LDAP の各種設定を構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0077

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4011I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によるセキュア Web サービス (HTTPS) [arg1]。ユーザーがセキュア Web サービスを有効または無効にしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0091

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4013I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によるセキュア LDAP [arg1]。ユーザーがセキュア LDAP サービスを有効または無効にしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0093

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4014I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] による SSH [arg1]。ユーザーが SSH サービスを有効または無効にしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0094

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4015I: ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインの全般設定が設定されました。IP アドレス [arg6] の [arg5] からの AuthenticationMethod=[arg2]、LockoutPeriod=[arg3]、SessionTimeout=[arg4] です。ユーザーがグローバル・ログインの全般設定を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0098

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4016I: ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインのアカウント・セキュリティが設定されました。IP アドレス [arg11] の [arg10] からの ForceToChangePasswordOnFirstAccess=[arg2]、ComplexPasswordRequired=[arg3]、PasswordExpirationPeriod=[arg4]、MinimumPasswordReuseCycle=[arg5]、MinimumPasswordLength=[arg6]、MinimumPasswordChangeInterval=[arg7]、MaximumLoginFailures=[arg8]、LockoutAfterMaxFailures=[arg9] です。ユーザーがグローバル・ログイン・アカウント・セキュリティ設定を変更します。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0099

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4022I: SNMPv3 エージェント・セットにおけるユーザー [arg1]: IP アドレス [arg7] の [arg6] からのユーザー [arg5] による AuthenticationProtocol=[arg2]、PrivacyProtocol=[arg3]、AccessType=[arg4] です。ユーザー・アカウントの SNMPv3 設定が変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0105

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4023I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが追加されました。

ユーザーが SSH クライアント・キーをローカルで定義しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0106

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4024I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により、ユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが [arg2] からインポートされました。

ユーザーが SSH クライアント・キーをインポートしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0107

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4025I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] から SSH クライアント・キーが削除されました。

ユーザーが SSH クライアント・キーを削除しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0108

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4028I: セキュリティ: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の IPMI クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが IPMI から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0153

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4029I: セキュリティ: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の SNMP クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが SNMP から管理コントローラーへのアクセスに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0154

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4032I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] がログオフしました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーからログオフしたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0157

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4034I: ユーザー [arg1] が IP アドレス [arg3] の [arg2] から証明書を削除しました。

ユーザーが証明書を削除しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0164

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4035I: 証明書が取り消されました。

証明書が取り消されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0165

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4036I: [arg1] 証明書は有効期限切れで削除されました。
有効期限が切れた証明書が削除されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0190

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4038I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって、最小 TLS レベルが [arg1] から [arg2] に変更されました。
最小 TLS レベルが変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0219

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4039I: 一時ユーザー・アカウント [arg1] がインバンド・ツールにより作成されました。
一時ユーザー・アカウントが作成されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0228

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4040I: 一時ユーザー・アカウント [arg1] の有効期限が切れました。
一時ユーザー・アカウントの有効期限が切れました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0229

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4042I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるサード・パーティー・パスワード関数 [arg1] です。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワード機能に正常に切り替えるユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0238

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4043I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりサード・パーティー・パスワード [arg1] を取得しています。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワードの取得を正常に切り替えるユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0239

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4044I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・ハッシュ・パスワードが [arg2] されました。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのハッシュド・パスワードを正常に管理するユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0240

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4045I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] サード・パーティー・パスワードの Salt が [arg2] されました。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワード salt を正常に管理するユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0241

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4046I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・パスワードが取得されました。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワードを正常に取得するユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0242

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4047I: 役割 [arg1] は [arg2] であり、IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] によってカスタム権限 [arg3] が割り当てられました。

役割が作成、変更、割り当てられます。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0246

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4048I: 役割 [arg1] は、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって削除されました。

役割が削除されます。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0247

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4049I: 役割 [arg1] は、IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってユーザー [arg2] に割り当てられました。

役割が割り当てられました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0248

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4050I: [arg1] が [arg2] から IPMI コマンドを送信しました。生データ: [arg3] [arg4] [arg5]。
このメッセージは、IPMI コマンドが送信されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0251

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4051I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって管理コントローラー [arg1] が
ネイバー・グループ [arg2] に参加しました。

このメッセージは、MC がグループに参加するユース・ケースで使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0261

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4052I: IP アドレス [arg5] の [arg4] から [arg2] [arg3] によってネイバー・グループ [arg1] のパ
スワードが変更されました。

このメッセージは、グループ・ユーザー・パスワードが変更されるユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0262

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4053I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] を離れました。

このメッセージは、MC がグループを離れるユース・ケースで使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0263

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4054I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって IPMI SEL ラッピング・モードが [arg1] になっています。

IPMI SEL ラッピング・モードが変更されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0264

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4055I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって SED 暗号化が有効になりました。

SED 暗号化が有効です。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0265

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4056I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] による SED AK [arg1]。

SED AK が再生成またはリカバリーされます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0266

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4057I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が作成されました。

ユーザーによってユーザー・アカウントが作成されました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0267

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4058I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が削除されました。

ユーザーによってユーザー・アカウントが削除されました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0268

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4059I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。

ユーザーによってユーザー・アカウントが変更されました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0269

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4060I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。

ユーザーによってユーザー・アカウントの役割が割り当てられました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0270

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4061I: ユーザー [arg1] のカスタム特権が設定されました。IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって [arg2]。

ユーザーによって割り当てられたユーザー・アカウント特権。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0271

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4062I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりシステム・ガードのスナップショットがキャプチャーされました。

システム・ガードのスナップショットは、ユーザーによってキャプチャーされます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0278

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4063I: システム・ガードの構成が IP アドレス [arg6] の [arg5] からユーザー [arg4] により更新されました。ステータス =[arg1]、ハードウェア・インベントリー =[arg2]、およびアクション =[arg3] です。

システム・ガードの構成はユーザーによってキャプチャーされます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0279

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4064I: SNMPv3 エンジン ID は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg1] から [arg2] に変更されました。

SNMPv3 エンジン ID が変更されました。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0282

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4065I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] による SFTP [arg1] ユーザーが SFTP サービスを有効および無効にしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0283

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4066I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からのユーザー [arg3] によって、セキュリティー・モードが [arg1] から [arg2] に変更されました。
ユーザーによってセキュリティー・モードが変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0284

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4067I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によってユーザー [arg1] のアクセス可能インターフェースが [arg2] に設定されました。
ユーザーによってユーザー・アカウントのアクセス可能インターフェースが割り当てられました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0285

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4068I: セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の Redfish クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。
このメッセージは、ユーザーが Redfish から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0289

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4069I: ユーザー [arg1] が設定した LDAP: IP アドレス [arg10] の [arg9] からの RootDN=[arg2]、UIDSearchAttribute=[arg3]、BindingMethod=[arg4]、TargetName=[arg5]、GroupFilter=[arg6]、GroupAttribute=[arg7]、LoginAttribute=[arg8] です。

ユーザーが LDAP の各種設定を構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0290

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4074I: XCC3 Premier アップグレード・キーの有効期限が切れた、または削除されたため、セキュリティ・モードがダウングレードされます。

このメッセージは、XCC3 Premier アップグレード・キーの有効期限が切れた、または削除されたためにセキュリティ・モードがダウングレードされるユース・ケースで使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0300

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4079I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によるリモート・コンソール・アクセス許可を含むオペレーター・ロールが [arg1] です。

オペレーターによるリモート・コンソールへのアクセスを有効/無効に設定する更新特権。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0322

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4080I: ユーザー [arg1] が IP アドレス [arg3] の [arg2] から CMOS をクリアしようとしました。

ユーザーが CMOS をクリアしようとした。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0323

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4081I: BMC は、SED ドライブの UEFI に有効なローカル・キャッシュ・キーを返します。**

このメッセージは、BMC がローカル・キャッシュ・キーを SED ドライブの UEFI に返すユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0327

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4082I: リモート鍵管理サーバーにアクセスできません。**

このメッセージは、リモート鍵管理サーバーがアクセスできないユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0330

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4083I: ローカル・キャッシュ・キーの有効期限が切れ、破棄されました。**

このメッセージは、ローカル・キャッシュ・キーの有効期限が切れ、破棄されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0331

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4084I: リモート鍵管理サーバーへの定期的な接続に成功しました。**

このメッセージは、リモート鍵管理サーバーのポーリング機能が成功したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0332

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4085I: リモート鍵管理サーバーへの定期的な接続に失敗しました。**

このメッセージは、リモート鍵管理サーバーのポーリング機能が失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0333

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4091I: ユーザー [arg2] によって SNMPv2 [arg1] が設定されました。Name=[arg3]、AccessType=[arg4]、Address=[arg5] です。**

ユーザーが SNMP コミュニティー・ストリングを変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0339

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4092I: ユーザー [arg1] によって SNMPv1 コミュニティー 1 が設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの Name=[arg2]、AccessType=trap です。**

ユーザーが SNMPv1 コミュニティー名を変更しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0345

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4093I: ユーザー [arg1] によって SNMPv1 コミュニティー 1 が設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの address=[arg2] です。

ユーザーが SNMPv1 コミュニティー・アドレスを変更しました。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリー: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0346

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4094I: ユーザー [arg1] によって SNMPv2 コミュニティー 1 が設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの Name=[arg2]、AccessType=trap です。

ユーザーが SNMPv2 コミュニティー名を変更しました。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリー: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0347

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4095I: ユーザー [arg1] によって SNMPv2 コミュニティー 1 が設定されました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの address=[arg2] です。

ユーザーが SNMPv1 コミュニティー・アドレスを変更しました。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリー: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0348

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4096I: SNMPv3 トラップのユーザー [arg1] が設定されました。IP アドレス [arg7] の [arg6] からのユーザー [arg5] による AuthenticationProtocol=[arg2]、PrivacyProtocol=[arg3]、HostforTraps=[arg4] です。

SNMPv3 トラップのユーザー設定が変更されました。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリー: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0350

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4097I: SNMPv3 ユーザー [arg1] は、IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって削除されました。**

SNMPv3 ユーザーが削除されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0351

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4098I: セキュリティー: ユーザー ID: [arg1] が IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログインに失敗しました。**

このメッセージは、ローカル以外のユーザーが LAN 経由の SSH、Web、Redfish、および IPMI によって管理コントローラーにアクセスできなかった場合に使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM プレフィックス: IMM CIM ID: 0353

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4099I: ユーザー [arg1] が [arg2] から作成されました。**

ユーザー・アカウントがインバンド経由で IPMI から作成されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0359

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSE4100I: ユーザー [arg1] が [arg2] から削除されました。**

ユーザー・アカウントがインバンド経由で IPMI から削除されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0360

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4101I: ユーザー [arg1] のパスワードが [arg2] から変更されました。
ユーザー・アカウントのパスワードがインバンド経由で IPMI から変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0361

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4102I: ユーザー [arg1] の役割が [arg3] から [arg2] に設定されました。
ユーザー・アカウントの役割がインバンド経由で IPMI から割り当てられました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0362

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4103I: 拡張監査ログの設定は、IPアドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] です。
拡張監査ログの設定をユーザーが有効または無効にしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0364

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4104I: SSDP は、IPアドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] により [arg1] です。
ユーザーが SSDP サービスを有効または無効にしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0368

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSE4129I: セキュリティー: ユーザー ID: [arg1] が IP アドレス [arg2] の SNMP クライアントからのログインに失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが SNMP から管理コントローラーへのアクセスに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0349

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSS0012G: [System] は [DeviceName] を検出できません。

このメッセージは、デバイスが検出できないことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0865

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにし、AC 電源ケーブルを取り外して、問題が起きているアダプターとライザー・カードを接続し直します。
2. 問題が解決しない場合は、XCC、FPGA、および UEFI を最新バージョンにアップグレードします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSPSS4000I: IP アドレス [arg3] の [arg2] から [arg1] によって管理コントローラー・テスト・アラートが生成されました。

このメッセージは、ユーザーがテスト・アラートを生成したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0040

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSS4001I: ユーザー [arg1] によってサーバー全般設定が設定されました。IP アドレス [arg10] の [arg9] からの Name=[arg2]、Contact=[arg3]、Location=[arg4]、Room=[arg5]、RackID=[arg6]、Rack U-position=[arg7]、Address=[arg8] です。

ユーザーがロケーション設定を構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0080

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSS4002I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] v [arg1] のライセンス・キーが追加されました。

ユーザーがライセンス・キーをインストールしました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0096

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSS4003I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが削除されました。

ユーザーがライセンス・キーを削除しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0097

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSS4004I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって、テスト用のコール・ホームが生成されました。

ユーザーによって、テスト用のコール・ホームが生成されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0134

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSS4006I: [arg1] へのコール・ホームを完了できませんでした。[arg2] です。

コール・ホームを完了できませんでした。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0195

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSS4007I: BMC 機能層は [arg1] から [arg2] に変更されました。**
層が変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0222

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSS4008I: UEFI 設定がユーザー [arg1] によってアドレス [arg2] から変更されました。要求で合計 [arg3] 項目が変更されました。**
ユーザーによって設定が変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0225

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSS4009I: システムは LXPM 保守モードになります。**
システムは保守モードになります。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0226

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPSS4010I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によって、テスト用の監査ログが生成されました。**

このメッセージは、テスト監査ログが生成された場合に使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0237

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSS4011I: ファン速度ブースト設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。
ファン速度ブーストの設定が変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0254

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPSS4012I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によって [arg1] 設定が [arg2] に変更されました。
ユーザーによって設定が変更されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM プレフィックス: IMM CIM ID: 0354

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPTR4001I: ユーザー [arg1] によって日付と時刻が設定されました。IP アドレス [arg7] の [arg6] からの Date=[arg2]、Time=[arg3]、DST Auto-adjust=[arg4]、Timezone=[arg5] です。
ユーザーが日時設定を構成しました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0079

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPTR4002I: ユーザー [arg1] によって同期時刻が設定されました。IP アドレス [arg8] の [arg7] からの Mode=NTP サーバーとの同期、NTPServerHost1=[arg2]、NTPServerHost2=[arg3]、NTPServerHost3=[arg4]、NTPServerHost4=[arg5]、NTPUpdateFrequency=[arg6] です。

ユーザーが日時の同期設定を構成しました。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0085

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPTR4003I: ユーザー [arg1] による同期時刻設定: IP アドレス [arg3] の [arg2] からの Mode=サーバー・クロックとの同期です。

ユーザーが日時の同期設定を構成しました。

重大度: 情報
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0224

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSPUN0009G: BMC ファームウェアの破損が検出されました。

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: 警告 - その他
 SNMP Trap ID: 60
 CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. オリジナル IP により、XCC へのアクセスを試みます。ネットワークが応答しない場合は、XCC 専用管理ポートからデフォルト IP で直接アクセスしてみてください。上記の外部 IP がどれも機能しない場合は、OS で lanoverusb を有効にして、バンド内 IP: 169.254.95.120 を試してください。
2. 以下の項目 #1 でアクセスできる場合は、1 次/2 次バンク FW 両方で XCC を更新します。
3. XCC にアクセスできない場合は、システムを再起動します。
4. F1 または LXPM を使用して、XCC ファームウェア更新を行います。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSPUN0017I: 冷却液の漏れが止まり、センサー [DripName] によって正常な状態に移行しました。

このメッセージは、シャーシ・ドリップやトレイ・ドリップの液漏れが止まったことが実装で検知された場合に使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM プレフィックス: PLAT CIM ID: 0894

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN0026I: 低セキュリティー・ジャンパーが有効です。**

このメッセージは、デバイスが挿入されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0536

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN0048I: 最適なステータスの PCI スロット [PCILocation] の RAID コントローラー。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN0049J: PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーが警告ステータスになっています。少なくとも 1 つの物理ドライブが未構成の不良状態です。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. RAID ログを参照して、ドライブが U_BAD 状態にある理由を確認してください。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUN0050M: PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーがクリティカルな状態です。ボリューム [VolumeID] はオフラインです。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 構成されたドライブが存在し、正しく接続されていることを確認します。
2. システム・セットアップに進み、デバイスが UEFI/XCC に表示されているかどうかを確認します。
3. ドライブがスパンアップされ、電源が供給されていることを確認します。
4. バックプレーンがある場合は、コネクタをチェックして、ドライブに電力が供給されていることを確認します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUN0051J: PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーで警告がアサートされました。外部構成が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. これは、センサー (任意のタイプ) が正常な状態からクリティカルでない状態になったときによく起こる現象です。センサーを監視し、クリティカルな状態に遷移した場合は、
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSPUN0053M: PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスになっています。少なくとも 1 つの物理ドライブが故障しています。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSPUN0054M: PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスになっています。ボリューム [VolumeID] が機能低下しています。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSPUN0055M: PCIe スロット [PCILocation] の RAID コントローラーがクリティカルな状態です。バッテリーが最適でない状態です。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. RAID バッテリーが取り付け済みで接続されているかどうかを確認します。
2. RAID バッテリーが取り付けられていない場合は、このメッセージを無視してください。
3. RAID バッテリーが取り付け済みである場合は、RAID バッテリーの通気を妨げるものがないことを確認し、バッテリー・ケーブルが正しく接続されていることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUN0057I: PCI スロット [PCILocation] の RAID コントローラーにバッテリーがありません。**

このメッセージは、RAID コントローラーにバッテリーが入っていないことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0532

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN0058J: [DriveName] の残量が警告しきい値 ([ThresholdValue]) を下回っています。**

このメッセージは、システム内のいずれかのドライブの残量が定義されたしきい値以下であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUN0059J: RoT 構成証明でエラーが検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 仮想システムの再取り付けまたは A/C 電源サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUN0060G: RoT の不一致がアサートされました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システム I/O ボードが別のシステムから移動されたかどうかを確認します。
2. 移動された場合は、オリジナルのモジュールを元に戻します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUN0061I: システム保守モードがアサートされました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN0062I: SMI タイムアウトがアサートされました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーがリブートし続ける場合、サーバーで仮想再取り付けまたは A/C サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUN0063I: PSU 高負荷がアサートされました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサートが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN0065J: UEFI ファームウェアの認証エラーが検出されました。**

このメッセージは、致命的なマザーボード障害がシステムで発生したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. OS に入る前に、アサート解除されたイベント (FQXSPUN2065I) が、このイベントのアサート後にトリガーされたかどうかを確認します。
2. トリガーされた場合は、この問題がリカバリー・アルゴリズムによって修正されたため、このイベントを無視してください。
3. トリガーされなかった場合は、UEFI ファームウェアを最新バージョンに更新し、システムの電源サイクルを実行します。

注：新規 UEFI Build を読み込む前に、変更履歴に記載されている XCC の最小依存関係を確認してください。

4. 問題が解決しない場合は、XCC ファームウェアを最新バージョンに更新し、システムの A/C 電源サイクルを実行します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUN0067M: 認証エラーから UEFI ファームウェアを自動的にリカバリーできませんでした。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. UEFI ファームウェアを更新し、システムの電源サイクルを実行します。

注：新規 UEFI Build を読み込む前に、変更履歴に記載されている XCC の最小依存関係を確認してください。

2. 問題が解決しない場合は、XCC ファームウェアを最新のものに更新し、システムの A/C 電源サイクルを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSPUN0068M: [DriveName] 不一致は、さほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブのタイプがシステム構成でサポートされ、特定のドライブ・スロットに対して正しいことを確認します。
2. システムの電源をオフにし、XCC/BMC を使用して仮想 AC サイクルを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- FQXSPUN0069M: [DriveName] の残量が重大しきい値 ([ThresholdValue]) を下回っています。

このメッセージは、システム内のいずれかのドライブの残量が定義されたしきい値以下であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUN2012I: BMC ファームウェアの破損がアサート解除されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによるアサート解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2026I: 低セキュリティー・ジャンパーが無効です。**

このメッセージは、デバイスが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0537

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2049I: PCI スロット [PCILocation] の RAID コントローラーが警告ステータスではなくなりました。**

このメッセージは、センサーで正常な状態から非クリティカルな状態への遷移がアサート解除されたことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2050I: PCI スロット [PCILocation] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスではなくなりました。**

このメッセージは、センサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2057I: PCI スロット [PCILocation] の RAID コントローラーにバッテリーが搭載されました。**

このメッセージは、RAID コントローラーにバッテリーが入っていることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0533

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2058I: すべての SSD の残りの寿命がしきい値 [ThresholdValue] を超えています。**

このメッセージは、実装環境ですべての SSD の残量がしきい値を超えていることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2061I: システム保守モードがアサート解除されました。**

このメッセージは、センサーの音響モードがアサート解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2062I: SMI タイムアウトがアサート解除されました。**

このメッセージは、センサーの音響モードがアサート解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2063I: PSU 高負荷がアサート解除されました。**

このメッセージは、センサーの音響モードがアサート解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2065I: UEFI ファームウェアは、認証エラーから自動的にリカバリーされます。**

このメッセージは、UEFI ファームウェアが認証エラーから自動的にリカバリーされることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2067I: UEFI ファームウェアは、認証エラーから手動でリカバリーされます。**

このメッセージは、センサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUN2068I: [DriveName] 不一致は、クリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUP0002I: システム [ComputerSystemName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。**

このメッセージは、実装環境でファームウェアまたはソフトウェアの変更が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0438

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 一次 XCC ファームウェア・イメージを更新し、管理コントローラー (XCC) を再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUP0007L: BMC プライマリー・ファームウェアが破損しています。自動フェイルオーバーしてバックアップします。**

このメッセージは、無効/サポートされないファームウェア/ソフトウェア・バージョンが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0446

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC ファームウェアを最新レベルにフラッシュしてシステムを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。

3. Lenovo サポートに連絡してください。」

4. 注: このエラーの解決策には、システム・ボードの交換が含まれる場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー・キーをバックアップします。

- **FQXSPUP4003I: [arg1] ファームウェアがシステム・ファームウェアと一致しません。[arg2] ファームウェアのフラッシュを試みてください。**

このメッセージは、特定タイプのファームウェア・ミスマッチが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0042

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. XCC/BMC ファームウェアを再度フラッシュして、最新のバージョンにします。

注: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。

4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUP4006I: プライマリー XCC のバックアップへの自動プロモーションは IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] になっています。**

プライマリー XCC のバックアップへの自動プロモーションが有効または無効になっています。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0281

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUP4007I: XCC SPI フラッシュへの違反アクセスが検出され、分離されています。**

このメッセージは、XCC SPI フラッシュへの違反アクセスが検出および分離されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 情報

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0298

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ハードウェアの改ざんやサーバーへの不正な物理的アクセスの存在を確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUP4008I: UEFI SPI フラッシュへの違反アクセスが検出され、分離されています。**

このメッセージは、UEFI SPI フラッシュへの違反アクセスが検出および分離されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0299

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ハードウェアの改ざん、サーバーへの不正な物理的アクセス、または UEFI フラッシュ・メモリーに書き込もうとするホスト OS でのマルウェアの存在を確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUP4009I: システムが正しい [arg1] ファームウェアでフラッシュされていることを確認してください。管理コントローラーがファームウェアをサーバーと一致させることができません。**

このメッセージは、ファームウェア・バージョンがサーバーと一致しないユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0324

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ファームウェア・パッケージが正しいことを確認します。
2. XCC をリブートして、ファームウェアを再度フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSPUP4010I: ユーザー [arg4] が [arg3] からの [arg2] の [arg1] の更新に成功しました。**

このメッセージは、ユーザーがファームウェア・コンポーネント (MC メイン・アプリケーション、MC ブート ROM、BIOS、診断、システム電源バックプレーン、リモート拡張ユニットの電源バックプレーン、内蔵システム管理プロセッサ) を正常にフラッシュしたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0325

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUP4011I: ユーザー [arg4] が [arg3] からの [arg2] の [arg1] の更新に失敗しました。**

このメッセージは、ユーザーが障害のためにインターフェースと IP アドレスからファームウェア・コンポーネントをフラッシュしなかったユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0326

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPUP4012I: ファームウェア更新タスク [arg1] が BMC のリブートによって中断されました。**

BMC のリブートにより、ファームウェアの更新プロセスが中断されました。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0363

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPWD0000I: [WatchdogName] のウォッチドッグ・タイマーの有効期限が切れました。**

このメッセージは、実装環境でウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0368

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPWD0001I: ウォッチドッグ [WatchdogName] によってシステム [ComputerSystemName] の再起動が開始されました。**

このメッセージは、ウォッチドッグによる再起動が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0370

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPWD0002I: ウォッチドッグ [WatchdogName] によってシステム [ComputerSystemName] の電源オフが開始されました。**

このメッセージは、ウォッチドッグによる電源オフが発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0372

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPWD0003I: ウォッチドッグ [WatchdogName] によってシステム [ComputerSystemName] の電源サイクルが開始されました。**

このメッセージは、ウォッチドッグによる電源サイクルが行われたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0374

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSPWD0004I: [WatchdogName] でウォッチドッグ・タイマー割り込みが発生しました。**

このメッセージは、ウォッチドッグ・タイマー割り込みが発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 情報
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0376

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

第 3 章 UEFI イベント

UEFI エラー・メッセージは、サーバーの起動時 (POST) またはサーバーの実行中に生成されることがあります。UEFI エラー・メッセージは、サーバー内の Lenovo XClarity Controller イベント・ログに記録されます。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID

イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述

イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。

説明

追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度

状態の懸念度が示されます。イベント・ログでは、重大度が先頭文字に省略されています。以下の重大度が表示されます。

- 「**情報**」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「**警告**」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「**エラー**」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

ユーザー処置

イベントを解決するために実行すべき処置を示しています。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポート にお問い合わせください。

重大度別に整理された UEFI イベント

次の表は、重大度別 (情報、エラー、および警告) に整理されたすべての UEFI イベントの一覧です。

表 3. 重大度別に整理されたイベント

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFI00005I	UPI トポロジーがダウングレードされたため、プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI が無効になりました。	情報
FQXSFI00006I	UPI トポロジーがダウングレードされたため、プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI が無効になりました。	情報
FQXSFI00021I	物理 [arg1] 番号 [arg2] で PCIe DPC ソフトウェアのトリガーが発生しました。	情報
FQXSFMA0001I	DIMM [arg1] 無効がリカバリーされました。[arg2]	情報
FQXSFMA0006I	[arg1] DIMM [arg2] が検出されました。DIMM シリアル番号は [arg3] です。	情報

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFMA0007I	[arg1] DIMM 番号 [arg2] が交換されました。[arg3]	情報
FQXSFMA0008I	DIMM [arg1] POST メモリー・テスト障害が復旧しました。[arg2]	情報
FQXSFMA0009I	ミラー・モードの無効なメモリー構成が復旧しました。	情報
FQXSFMA0026I	DIMM [arg1] 自己復旧、ポスト・パッケージの修復 (PPR) が成功しました。[arg2]	情報
FQXSFMA0027I	無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が回復しました。	情報
FQXSFMA0029I	DIMM [arg1] の PFA は、この DIMM に PPR を適用した後、解除されました。[arg2]	情報
FQXSFMA0052I	DIMM [arg2] エラーにより DIMM [arg1] が無効になりました。[arg3]	情報
FQXSFMA0053I	メモリー・モジュールの組み合わせが更新されたため、DIMM [arg1] が再度有効になりました。	情報
FQXSFMA0056I	POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] で発生した訂正不能メモリー・エラーの解消が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。	情報
FQXSFMA0063I	DIMM [arg1] で訂正可能メモリー・エラーが ADDDC により処理されました。DIMM 識別子は [arg2] です。	情報
FQXSFMA0065I	POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] の複数ビット CE の修正が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。	情報
FQXSFMA0067I	POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] での行のカウンターあたりのしきい値限界超過エラーの解消が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。	情報
FQXSFMA0079I	NVRAM [arg1] 破損が検出され、回復しました。	情報
FQXSFMA0080I	DIMM [arg1] でランタイム・ソフト・ポスト・パッケージ修復が成功しました。[arg2]	情報
FQXSFMA0096I	メモリー・モードが [arg1] に復元されました。	情報
FQXSFPU0025I	デフォルトのシステム設定が復元されました。	情報
FQXSFPU4034I	TPM ファームウェアのリカバリーが終了しました。システムをリブートすると有効になります。	情報
FQXSFPU4038I	TPM ファームウェアのリカバリーに成功しました。	情報
FQXSFPU4041I	TPM ファームウェア更新が進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。	情報
FQXSFPU4042I	TPM ファームウェアの更新が終了しました。システムをリブートすると有効になります。	情報
FQXSFPU4044I	現在の TPM ファームウェア・バージョンでは、TPM バージョンの切り替えがサポートされていません。	情報
FQXSFPU4062I	CPU デバッグが非アクティブ化されました。	情報
FQXSFPU4080I	ホスト始動パスワードが変更されました。	情報
FQXSFPU4081I	ホスト始動パスワードがクリアされました。	情報
FQXSFPU4082I	ホスト管理パスワードが変更されました。	情報

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFP04083I	ホスト管理パスワードがクリアされました。	情報
FQXSFP04084I	ホスト・ブート順序が変更されました。	情報
FQXSFP04092I	UEFI を [arg3] に更新した後、UEFI の追加設定 [arg1] は UEFI の通常設定 [arg2] に置き換えられます。	情報
FQXSFP04094I	UEFI 追加設定の公開構成ファイルが正常にインポートされました。	情報
FQXSFP04096I	UEFI 追加設定露出設定ファイルが削除され、すべての UEFI 追加設定が解除されます。	情報
FQXSFSR0002I	[arg1] GPT の破損がリカバリーされました。DiskGUID: [arg2]	情報
FQXSFSR0003I	OS を正常にブートしました。	情報
FQXSFI00008M	プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。	警告
FQXSFI00009M	プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。	警告
FQXSFI00021J	物理 [arg1] 番号 [arg2] で PCIe エラー回復が発生しました。[arg3] が正常に動作していない場合があります。	警告
FQXSFI00022J	物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク幅が [arg1] から [arg2] に低下しました。	警告
FQXSFI00023J	物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク速度が [arg1] から [arg2] に低下しました。	警告
FQXSFI00024I	プロセッサ [arg1] で IEH によってエラーが検出されました。IEH のタイプは [arg2] です。IEH のインデックスは [arg3] です。IehErrorStatus レジスタの値は [arg4] です。追加のダウンストリーム・デバイスのエラー・データのエラー・ログをチェックしてください。	警告
FQXSFI00025I	プロセッサ [arg1] で IIO によってエラーが検出されました。IIO スタックのインデックスは [arg2] です。IIO 内部エラーのタイプは [arg3] です。追加のダウンストリーム・デバイスのエラー・データのエラー・ログをチェックしてください。	警告
FQXSFI00036G	セグメント 0x[arg1] バス 0x[arg2] デバイス 0x[arg3] 機能 0x[arg4] で PCIe 訂正可能エラーしきい値制限を超過しました。デバイスのベンダー ID は 0x[arg5] で、デバイス ID は 0x[arg6] です。物理 [arg7] 番号は [arg8] です。	警告
FQXSFI00041J	PCIe パケットの漏れイベント: セグメント [arg2] バス [arg3] デバイス [arg4] 機能 [arg5] で [arg1] が発生しました。物理 [arg6] 番号は [arg7] です。	警告
FQXSFMA0026G	DIMM [arg1] で複数ビット CE が発生しました。ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行するには、DIMM 自己修復のためにシステムを再起動する必要があります。[arg2]	警告
FQXSFMA0027G	DIMM [arg1] 複数の行でマルチ・ビット CE が発生しました。[arg2]	警告
FQXSFMA0027M	DIMM [arg1] 自己修復、パッケージ修復後 (PPR) の試行が失敗しました。[arg2]	警告
FQXSFMA0028M	ポスト・パッケージ修復 (PPR) の試行回数が DIMM [arg1] の上限に達しました。[arg2]	警告

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFMA0029G	DIMM [arg1] 自己修復、ポスト・パッケージ修復 (PPR) の試行が失敗しました: 修復用のスベア行のリソースが不足しています。[arg2]	警告
FQXSFMA0047M	DIMM [arg1] で SPD CRC の検査が失敗しました。[arg2]	警告
FQXSFMA0048M	POST 中に PMIC 障害が発生したため DIMM [arg1] が無効になりました。DIMM 識別子は [arg2] です。	警告
FQXSFMA0049M	メモリー・モジュールの電源障害のため、DIMM [arg1] が無効になりました。DIMM [arg2] が検出され、正常な状態です。DIMM [arg3] は検出されませんでした。	警告
FQXSFMA0050G	DRAM: PFA しきい値限界を DIMM [arg1] サブチャネル [arg2] ランク [arg3] DRAM [arg4] で超えました。DIMM 識別子は [arg5] です。	警告
FQXSFMA0053G	アドレス [arg2] の DIMM [arg1] でミラーリングすることで、未解決のメモリー・エラーがリカバリーされました。[arg3]	警告
FQXSFMA0053M	DIMM [arg1] に障害はありませんが、CPU [arg2] におけるメモリー・モジュールの組み合わせがサポートされていないため無効になりました。	警告
FQXSFMA0054G	ミラーリングのフェイルオーバー操作に成功しました。DIMM [arg1] は、ミラーリングされた DIMM [arg2] にフェイルオーバーしました。[arg3]	警告
FQXSFMA0055G	ミラーリングのフェイルオーバー操作がスキップされ、DIMM [arg2] の訂正不能エラー ([arg1]) のページ・リタイアが OS に報告されます。[arg3]	警告
FQXSFMA0057G	ページ・リタイア PFA しきい値限界を、アドレス [arg2] の DIMM [arg1] で超えました。[arg3] [arg4]	警告
FQXSFMA0064M	メモリー・モジュールの電源障害のため、DIMM [arg1] が無効になりました。DIMM [arg2] が検出され、正常な状態です。	警告
FQXSFMA0067G	DIMM [arg1] サブチャネル [arg2] ランク [arg3] DRAM [arg4] で行のカウンターあたりのエラーがしきい値限界を超えました。DIMM 自己修復のためにシステムを再起動し、ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行する必要があります。DIMM 識別子は [arg5] です。	警告
FQXSFMA0076M	DIMM [arg1] はサポートされていません。DIMM 識別子は [arg2] です。	警告
FQXSFMA0081M	DIMM [arg1] でランタイム・ソフト・ポスト・パッケージ修復が失敗しました。ブート時にポスト・パッケージ修復を試行するためにシステムを再起動する必要があります。[arg2]	警告
FQXSFMA0094K	ベイ [arg1] の CMM デバイスのアクティブ化に失敗しました。	警告
FQXSFMA0095K	DIMM デバイスと CMM デバイスの現在の組み合わせは、異種インターリーブの要件を満たしていません。	警告
FQXSFMA0096K	メモリー・モードを異種インターリーブから 1LM + Vol に強制的に変更します。	警告
FQXSFMA0097K	メモリー・モードをフラット・メモリー・モードから 1LM + Vol に強制します。	警告
FQXSFPU0023G	セキュア・ブートのイメージ検証失敗の警告。	警告
FQXSFPU0039G	PCIe 物理 [arg1] 番号 [arg2] のサード・パーティー・オプション ROM がセキュア・ブートの検証に失敗しました。	警告

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFP00040G	セキュア・ブート・キーが工場出荷時のデフォルトにリセットされました。	警告
FQXSFP00062F	MC ステータス [arg4]、MC アドレス [arg5]、MC Misc [arg6] のプロセッサ [arg1] コア [arg2] MC バンク [arg3] で、未解決のリカバリー可能システム・エラーが発生しました。	警告
FQXSFP00033F	TPM ファームウェアのリカバリーが進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。	警告
FQXSFP00035M	TPM ファームウェアのリカバリーに失敗しました。TPM チップが破損している可能性があります。	警告
FQXSFP00040M	TPM セルフテストが失敗しました。	警告
FQXSFP00050G	TPM ファームウェアの更新に失敗しました。	警告
FQXSFP00051G	未定義の TPM_POLICY が見つかりました。	警告
FQXSFP00052G	TPM_POLICY がロックされていません。	警告
FQXSFP00053G	システム TPM_POLICY がプレーナーと一致しません。	警告
FQXSFP00062M	CPU デバッグがアクティブ化されました。	警告
FQXSFP00086G	UEFI 追加設定 [arg1] が現在の UEFI [arg2] に見つかりません。	警告
FQXSFP00087G	UEFI の追加設定 [arg1] 値 [arg2] が、現在の UEFI [arg3] で無効です。	警告
FQXSFP00088G	カスタム・デフォルト [arg1] が存在しないため、UEFI 追加設定 [arg2] のカスタム・デフォルトを追加できません。	警告
FQXSFP00089G	カスタム・デフォルト [arg3] の UEFI 追加設定 [arg1] 値 [arg2] が、現在の UEFI [arg4] で無効です。	警告
FQXSFP00090G	UEFI を [arg2] に更新した後、UEFI の追加設定 [arg1] が見つかりません。	警告
FQXSFP00091G	UEFI を [arg4] に更新した後、UEFI 追加設定 [arg1] の値が [arg2] から [arg3] に変更されました。	警告
FQXSFP00093G	カスタム・デフォルト [arg3] の UEFI 設定 [arg1] 値 [arg2] が、現在の UEFI [arg4] で無効です。	警告
FQXSFP00095G	UEFI 追加設定の公開構成ファイルのインポートに失敗しました。	警告
FQXSFP00001L	CMOS がクリアされました。	警告
FQXSFSR00001M	[arg1] GPT の破損が検出されました。DiskGUID: [arg2]	警告
FQXSFSR00003G	ブート試行回数を超過しました。起動可能デバイスが見つかりません。	警告
FQXSFT00001L	無効な日時が検出されました。	警告
FQXSFI00005M	プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI 障害が検出されました。	エラー
FQXSFI00006M	プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI 障害が検出されました。	エラー
FQXSFI000013M	[arg1] に新規追加された PCI デバイスが [arg2] のリソース不足をトリガーしました。	エラー

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFIO0024M	プロセッサ [arg1] で IEH によってエラーが検出されました。IEH のタイプは [arg2] です。IEH のインデックスは [arg3] です。IehErrorStatus レジスターの値は [arg4] です。追加のダウンストリーム・デバイスのエラー・データのエラー・ログをチェックしてください。	エラー
FQXSFIO0025M	プロセッサ [arg1] で IIO によってエラーが検出されました。IIO スタックのインデックスは [arg2] です。IIO 内部エラーのタイプは [arg3] です。追加のダウンストリーム・デバイスのエラー・データのエラー・ログをチェックしてください。	エラー
FQXSFIO0035M	訂正不能 PCIe エラーがセグメント 0x[arg1] パス 0x[arg2] デバイス 0x[arg3] 機能 0x[arg4] で発生しました。デバイスのベンダー ID は 0x[arg5] で、デバイス ID は 0x[arg6] です。物理 [arg7] 番号は [arg8] です。	エラー
FQXSFMA0001M	POST 時にエラーが検出されたため、DIMM [arg1] が無効になりました。[arg2]	エラー
FQXSFMA0002M	DIMM [arg1] アドレス [arg2] で訂正不能メモリー・エラーが検出されました。[arg3]	エラー
FQXSFMA0004N	システム・メモリーが検出されませんでした。	エラー
FQXSFMA0008M	DIMM [arg1] が POST メモリー・テストに失敗しました。[arg2]	エラー
FQXSFMA0009K	ミラー・モードに無効なメモリー構成。メモリー構成を修正してください。	エラー
FQXSFMA0027K	無効なメモリー構成(サポートされない DIMM 装着)が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。	エラー
FQXSFMA0056M	未解決のリカバリー可能メモリー・エラーがアドレス [arg2] の DIMM [arg1] で検出されました。[arg3] [arg4]	エラー
FQXSFMA0066M	DIMM [arg3] の CPU [arg1] チャンネル [arg2] で、メモリー・アドレス・パリティ・エラーが発生しました。	エラー
FQXSFMA0077N	DIMM [arg1] の SPD へのアクセス中に SMBus 障害が発生しました。	エラー
FQXSFMA0078N	システムでメモリーの初期化中に致命的エラー [arg1] が発生しました。	エラー
FQXSFMA0082M	DIMM [arg1] で未解決のリカバリー可能メモリー・エラーが検出され、ポスト・パッケージの修復 (PPR) が記録されました。	エラー
FQXSFMA0083M	DIMM [arg1] で未解決のリカバリー可能メモリー・エラーが検出され、ポスト・パッケージ修復 (PPR) の記録が失敗しました。	エラー
FQXSFMA0099M	未解決のリカバリー可能メモリー・エラーが [arg2] の CMM ベイ [arg1] で検出されました。	エラー
FQXSFPU0016N	システム内のプロセッサが BIST に失敗しました。	エラー
FQXSFPU0018N	CATERR(IERR) がプロセッサ [arg1] で検出されました。	エラー
FQXSFPU0019N	プロセッサ [arg1] で訂正不能エラーが検出されました。	エラー
FQXSFPU0027N	MC ステータス [arg4]、MC アドレス [arg5]、MC Misc [arg6] のプロセッサ [arg1] コア [arg2] MC バンク [arg3] で、訂正不能エラーが発生しました。	エラー
FQXSFPU0030N	UEFI イメージでファームウェア障害が検出されました。	エラー

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXSFP0031N	POST の試行回数が F1 セットアップで構成された値に達しました。システムはデフォルトの UEFI 設定でブートします。ユーザー指定の設定は保持され、再起動前に変更しない限り、次回以降のブートで使用されます。	エラー
FQXSFP0035N	プロセッサ [arg1] でスリープ・タイムアウトが発生しました。	エラー
FQXSFP04056M	TPM カードが変更されました。システム出荷時に同梱されていた元の TPM カードに取り付け直してください。	エラー
FQXSFSM0008M	ブート許可のタイムアウトが検出されました。	エラー

UEFI イベントのリスト

このセクションでは、UEFI から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- FQXSFI00005I: UPI トポロジがダウングレードされたため、プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI が無効になりました。

このメッセージは、UPI の障害を報告するために使用されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース

[arg2] ポート番号

[arg3] ソケット番号、1 ベース

[arg4] ポート番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このイベントの後に、UPI トポロジのダウングレードの原因となる UPI リンクの障害を示す最新の FQXSFI00005M / FQXSFI00006M イベントが続く必要があります。
2. 先にイベント FQXSFI00005M / FQXSFI00006M を解決すると、このイベントは自動で解決されます。
3. 最近のイベント、または FQXSFI00005M / FQXSFI00006M 修正後のイベントがない場合でも、このイベントが引き続き発生する場合は、サービス・データ・ログを収集して、Lenovo サポートに連絡します。

- FQXSFI00005M: プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI 障害が検出されました。

このメッセージは、UPI の障害を報告するために使用されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース

[arg2] ポート番号

[arg3] ソケット番号、1 ベース

[arg4] ポート番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO00006I: UPI トポロジがダウングレードされたため、プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI が無効になりました。

このメッセージは、UPI の障害を報告するために使用されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース

[arg2] ポート番号

[arg3] ソケット番号、1 ベース

[arg4] ポート番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このイベントの後に、UPI トポロジのダウングレードの原因となる UPI リンクの障害を示す最新の FQXSFIO00005M / FQXSFIO00006M イベントが続く必要があります。
2. 先にイベント FQXSFIO00005M / FQXSFIO00006M を解決すると、このイベントは自動で解決されます。
3. 最近のイベント、または FQXSFIO00005M / FQXSFIO00006M 修正後のイベントがない場合でも、このイベントが引き続き発生する場合は、サービス・データ・ログを収集して、Lenovo サポートに連絡します。

- FQXSFIO00006M: プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI 障害が検出されました。

このメッセージは、UPI の障害を報告するために使用されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース

[arg2] ポート番号

[arg3] ソケット番号、1 ベース

[arg4] ポート番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0008M: プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。

このメッセージは、UPI 動的リンク幅の減少を報告するために使用されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース

[arg2] ポート番号

[arg3] ソケット番号、1 ベース

[arg4] ポート番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0009M: プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。

このメッセージは、UPI 動的リンク幅の減少を報告するために使用されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース

[arg2] ポート番号

[arg3] ソケット番号、1 ベース

[arg4] ポート番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFI00013M:** [arg1] に新規追加された PCI デバイスが [arg2] のリソース不足をトリガーしました。このメッセージは、PCI リソースが不足している場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] 文字列、潜在的な PCIe スロットまたは NVMe ドライブ・ベイを示す動的文字列 (スロット (ベイ) 1/2/4/5... など)。

[arg2] バス/レガシー IO / 32 ビット MMIO / 64 ビット MMIO

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. リソース不足が 32 ビット MMIO の場合は、「システム設定」->「デバイスおよび I/O ポート」->「MM 構成ベース」をより低い値に変更します (3GB から 2GB または 2GB から 1GB など)。
2. リソース不足が 64 ビット MMIO の場合、不要な場合は、次の設定を変更してこれら 2 つの機能を無効にします。「システム設定」->「デバイスおよび I/O ポート」->「SRIOV (またはサイズ変更可能なバー)」を無効に設定します。
3. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin、UEFI、またはアダプター・ファームウェア更新がないか確認します。
4. 問題が解決しない場合は、新規追加されたデバイスをシステム・スロットから取り外すか、無効にします。
5. 新規追加されたすべてのデバイスを有効にする必要がある場合は、サービス・データ・ログを収集して、Lenovo サポートにお問い合わせください。

- **FQXSFI00021I:** 物理 [arg1] 番号 [arg2] で PCIe DPC ソフトウェアのトリガーが発生しました。このメッセージは、PCIe DPC ソフトウェアがトリガーされたときに報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] スロット/ベイ

[arg2] スロット番号/ベイ番号

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSFIO0021J: 物理 [arg1] 番号 [arg2] で PCIe エラー回復が発生しました。[arg3] が正常に動作していない場合があります。

このメッセージは、PCIe エラーがリカバリーされたときに報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] スロット/ベイ

[arg2] インスタンス番号

[arg3] アダプター/ディスク

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスまたは NVME ディスクに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
2. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスまたは NVME ディスクが互換性のある PCIe スロットか互換性のあるベイに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0022J: 物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク幅が [arg1] から [arg2] に低下しました。

このメッセージは、PCIe リンク幅が低下した場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] x16/x8/x4/x2/x1

[arg2] x16/x8/x4/x2/x1

[arg3] スロット/ベイ

[arg4] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスまたは NVME ディスクに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
2. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスまたは NVME ディスクが互換性のある PCIe スロットか互換性のあるベイに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0023J: 物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク速度が [arg1] から [arg2] に低下しました。

このメッセージは、PCIe リンク速度が低下した場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] 32 GT/s / 16 GT/s / 8.0 GT/s / 5.0 GT/s / 2.5 GT/s

[arg2] 32 GT/s / 16 GT/s / 8.0 GT/s / 5.0 GT/s / 2.5 GT/s

[arg3] スロット/ベイ

[arg4] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスまたは NVME ディスクに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
2. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスまたは NVME ディスクが互換性のある PCIe スロットか互換性のあるベイに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0024I: プロセッサ [arg1] で IEH によってエラーが検出されました。IEH のタイプは [arg2] です。IEH のインデックスは [arg3] です。IehErrorStatus レジスタの値は [arg4] です。追加のダウンストリーム・デバイスのエラー・データのエラー・ログをチェックしてください。

このメッセージは、IEH によってエラーが検出された場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] プロセッサ番号、1 - ベース

[arg2] IEH タイプ

[arg3] IEH インデックス

[arg4] IehErrorStatus 登録値

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFIO0024M: プロセッサ [arg1] で IEH によってエラーが検出されました。IEH のタイプは [arg2] です。IEH のインデックスは [arg3] です。IehErrorStatus レジスターの値は [arg4] です。追加のダウンストリーム・デバイスのエラー・データのエラー・ログをチェックしてください。

このメッセージは、IEH によってエラーが検出された場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] プロセッサ番号、1 - ベース

[arg2] IEH タイプ

[arg3] IEH インデックス

[arg4] IehErrorStatus 登録値

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFIO0025I: プロセッサ [arg1] で IIO によってエラーが検出されました。IIO スタックのインデックスは [arg2] です。IIO 内部エラーのタイプは [arg3] です。追加のダウンストリーム・デバイスのエラー・データのエラー・ログをチェックしてください。

このメッセージは、IIO によってエラーが検出された場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] プロセッサ番号、1 - ベース

[arg2] IIO スタック・インデックス

[arg3] VTD エラー / CBDMA エラー / M2PCIE エラー / IRP エラー / Ring エラー / ITC エラー / OTC エラー
ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFIO0025M: プロセッサ [arg1] で IIO によってエラーが検出されました。IIO スタックのインデックスは [arg2] です。IIO 内部エラーのタイプは [arg3] です。追加のダウンストリーム・デバイスのエラー・データのエラー・ログをチェックしてください。

このメッセージは、IIO によってエラーが検出された場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] プロセッサ番号、1 - ベース

[arg2] IIO スタック・インデックス

[arg3] VTD エラー / CBDMA エラー / M2PCIE エラー / IRP エラー / Ring エラー / ITC エラー / OTC エラー
ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFIO0035M: 訂正不能 PCIe エラーがセグメント 0x[arg1] バス 0x[arg2] デバイス 0x[arg3] 機能 0x[arg4] で発生しました。デバイスのベンダー ID は 0x[arg5] で、デバイス ID は 0x[arg6] です。物理 [arg7] 番号は [arg8] です。

このメッセージは、訂正不能な PCIe エラーが PCIe デバイスで発生した場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] セグメント

[arg2] バス

[arg3] デバイス

[arg4] 機能

[arg5] VID

[arg6] DID

[arg7] スロット/ベイ

[arg8] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトで、このエラーに該当するデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないか確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
 2. このデバイスや、接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合。
 - a. アダプターまたはディスクと接続ケーブルを取り付け直します。
 - b. デバイス・ドライバーを再ロードします。
 - c. デバイスが認識されない場合は、スロットを Gen1 または Gen2 に再構成する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」 または OneCLI ユーティリティーを使用して構成できます。
 - d. 同一ノード内の 2 番目のスロットでも PCIe エラーが報告されている場合は、そのアダプターまたはディスクでも上記の手順 a、b、c を実行してから次に進んでください。
 3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。
- FQXSFIO0036G: セグメント 0x[arg1] バス 0x[arg2] デバイス 0x[arg3] 機能 0x[arg4] で PCIe 訂正可能エラーしきい値制限を超過しました。デバイスのベンダー ID は 0x[arg5] で、デバイス ID は 0x[arg6] です。物理 [arg7] 番号は [arg8] です。

このメッセージは、PCIe デバイスで PCIe 訂正可能エラーしきい値制限を超えた場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] セグメント

[arg2] バス

[arg3] デバイス

[arg4] 機能

[arg5] VID

[arg6] DID

[arg7] スロット/ベイ

[arg8] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトで、このエラーに該当するデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないか確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
 2. このデバイスや、接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合。
 - a. アダプターまたはディスクと接続ケーブルを取り付け直します。
 - b. デバイス・ドライバーを再ロードします。
 - c. デバイスが認識されない場合は、スロットを低速に再構成する必要がある場合があります。Gen1/Gen2/Gen3 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3/Gen4 速度選択」 または OneCLI ユーティリティーを使用して構成できます。
 - d. 同一ノード内の 2 番目のスロットでも PCIe エラーが報告されている場合は、そのアダプターまたはディスクでも上記の手順 a、b、c を実行してから次に進んでください。
 3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。
- FQXSFI00041J: PCIe バケットの漏れイベント: セグメント [arg2] バス [arg3] デバイス [arg4] 機能 [arg5] で [arg1] が発生しました。物理 [arg6] 番号は [arg7] です。
このメッセージは、PCIe デバイスで PCIe バケットの漏れイベントが発生した場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] PCIe バケットの漏れイベント

[arg2] セグメント

[arg3] バス

[arg4] デバイス

[arg5] 機能

[arg6] スロット/ベイ

[arg7] インスタンス番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスまたは NVME ディスクに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
2. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスまたは NVME ディスクが互換性のある PCIe スロットか互換性のあるベイに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0001I: DIMM [arg1] 無効がリカバリーされました。[arg2]
このメッセージは、DIMM が再度有効にされた場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] DIMM スロット・シルク・ラベル

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSFMA0001M: POST 時にエラーが検出されたため、DIMM [arg1] が無効になりました。[arg2]
このメッセージは、DIMM が無効になった場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] DIMM スロット・シルク・ラベル

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 同じ DIMM をポイントしている他のイベント・メッセージを検索し、存在する場合は、まずそれらを解決することを優先します。
2. 影響を受ける DIMM を取り付け直します。
3. ブートして UEFI セットアップを表示し、「システム設定」->「メモリー」->「システム・メモリーの詳細」ページ(該当する場合)から DIMM を有効にした後、システムをリブートして、DIMM が正常に有効になるかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、UEFI ファームウェアを最新バージョンに更新します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0002M: DIMM [arg1] アドレス [arg2] で訂正不能メモリー・エラーが検出されました。[arg3]
このメッセージは、訂正不能メモリー・エラー状態がクリアされた場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] エラーが発生したシステムのアドレス

[arg3] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 対象の DIMM 取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります)。
3. 影響を受けた DIMM を正常と判明している DIMM とスワップし、問題が依然として観察されるかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0004N: システム・メモリーが検出されませんでした。**

このメッセージは、メモリーが検出されない場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 1 つ以上のサポートされている DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
2. システムに Lightpath がある場合、点灯している DIMM コネクター LED がないかを確認し、ある場合は、その DIMM を取り付け直します。別の方法 (Lightpath が使用できない場合など) として、XCC GUI を使用して同じことができます。
3. システム内で複数の DIMM が使用可能な場合は、スロット間で DIMM をスワップします。
4. その問題が発生する直前に DIMM をアップグレードした場合、別の構成または最小構成で UEFI を更新します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0006I : [arg1] DIMM [arg2] が検出されました。DIMM シリアル番号は [arg3] です。**

このメッセージは、DIMM に無効な UDI がある場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] 未認定/Lenovo 以外

[arg2] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg3] DIMM シリアル番号。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この情報イベントが XCC イベント・ログに記録されている場合、サーバーに適格でないメモリーが取り付けられています。
2. 取り付けられているメモリーは、保証の対象にならない場合があります。
3. 適格なメモリーがない場合、業界標準を超えてサポートされている速度は有効になりません。
4. 貴社担当の営業担当員または Authorized Business Partner に連絡して、適格なメモリーを発注し、適格でない DIMM を交換してください。
5. 適格なメモリーを取り付けてサーバーの電源を入れた後、この情報イベントがログに再び記録されないことを確認してください。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0007I : [arg1] DIMM 番号 [arg2] が交換されました。 [arg3]**

このメッセージは、DIMM に正しい UDI がプログラムされた場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] 未認定/Lenovo 以外

[arg2] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg3] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このイベントの後に、サーバーに適格ではないメモリーが取り付けられていることを示す最近の FQXSFMA0006I イベントが続く必要があります。
2. 情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFMA0008I : DIMM [arg1] POST メモリー・テスト障害が復旧しました。 [arg2]**

このメッセージは、DIMM がトレーニング・エラーからリカバリーされた場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] DIMM スロット・シルク・ラベル

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFMA0008M : DIMM [arg1] が POST メモリー・テストに失敗しました。 [arg2]**

このメッセージは、DIMM がトレーニング・エラーによって無効になった場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] DIMM スロット・シルク・ラベル

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この障害が発生する前に DIMM 構成を変更した場合、DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
2. POST メモリー・テストに失敗した DIMM と隣接するスロットの DIMM (装着されている場合) を取り付け直します。ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を有効にします。システムをリブートします。
3. DIMM を障害が発生した場所と、正常と判明している別の場所をスワップし、障害が DIMM または DIMM スロットによるものかを確認します。
4. XCC / UEFI の更新プロセス中にこの問題が発生した場合:
 - a. 数秒間、電源を取り外してシステムの電源サイクルを行います。
 - b. バッテリーを数秒間取り外して CMOS 設定をクリアします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0009I: ミラー・モードの無効なメモリー構成が復旧しました。**

このメッセージは、ミラー・モードが正常に適用された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFMA0009K: ミラー・モードに無効なメモリー構成。メモリー構成を修正してください。**

このメッセージは、現在の構成でミラー・モードの適用に失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. ブートして F1 セットアップを表示させるか、XCC web ですべての DIMM が有効になっており、機能していることを確認します。いずれかの DIMM が機能していない場合、まずそれを解決します。
2. 本製品のサービス情報に従って、DIMM コネクタがミラーリング・モードとして正しく装着されていることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0026G: DIMM [arg1] で複数ビット CE が発生しました。ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行するには、DIMM 自己修復のためにシステムを再起動する必要があります。[arg2]**

このメッセージは、同じ行のエラーが行しきり値まで既に複数回発生している場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. DIMM 自己修復がハード・ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行できるようにシステムを再起動し、イベント ID FQXSFMA0026I が記録されたことを確認します。
2. 問題が解決しない場合やイベント ID FQXSFMA0027M または FQXSFMA0028M が原因で PPR の試行が失敗した場合は、サービス・データ・ログを収集して、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0026I: DIMM [arg1] 自己復旧、ポスト・パッケージの修復 (PPR) が成功しました。[arg2]**
このメッセージは、DIMM のポスト・パッケージ修復 (PPR) の試行が成功した場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 情報メッセージ。アクションは不要です。
2. 注: Post Package Repair (PPR) – 不良なセルまたはアドレス行へのアクセスを DRAM デバイス内の予備の行で置き換えるメモリー自己修復プロセスです。
 - a. Soft Post Package Repair (sPPR) - 現在のブート・サイクルの行を修復します。システム電源が取り外されている場合、またはシステムがリブート (リセット) された場合、DIMM は元の状態に戻ります。
 - b. Hard Post Package Repair (hPPR) – 行を永続的に修復します。

- **FQXSFMA0027G: DIMM [arg1] 複数の行でマルチ・ビット CE が発生しました。[arg2]**
このメッセージは、同じバンクのエラーがバンクしきい値まで既に複数回発生している場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XClarity Provisioning Manager を仕様して、詳細メモリー・テストを実行します。診断 > 診断の実行 > メモリー・テスト > 詳細メモリー・テストの順にクリックして DIMM を修復します。

2. Lightpath あるいはイベント・ログ・エントリー (またはその両方) で示された障がいのある DIMM を取り付け直します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0027I: 無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が回復しました。

SEL は、すべての DIMM が POR エラーからリカバリーした場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSFMA0027K: 無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。

このメッセージは、サポートされていない DIMM 装着が検出された場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このイベントは、訂正不能メモリー・エラーあるいはメモリー・テストの失敗に続いて発生した可能性があります。ログを確認し、最初にそのイベントを解決します。他のエラーあるいはアクションによって無効になっている DIMM が、このイベントの原因となっている可能性があります。
2. 本製品のサービス情報に従って、DIMM が正しい順序で装着されていることを確認します。
3. DIMM が存在しており、適切に取り付けられている場合は、点灯している DIMM コネクター・エラー LED がないかを確認し、その DIMM を取り付け直します。メモリー診断コードのログを確認します。
4. UEFI をデフォルト設定にリセットします。
5. 問題が解決しない場合は、UEFI ファームウェアを更新します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0027M: DIMM [arg1] 自己修復、ポスト・パッケージ修復 (PPR) の試行が失敗しました。
[arg2]

このメッセージは、DIMM のポスト・パッケージ修復 (PPR) の試行が失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0028M: ポスト・パッケージ修復 (PPR) の試行回数が DIMM [arg1] の上限に達しました。[arg2]**

このメッセージは、ポスト・パッケージ修復 (PPR) の試行回数が DIMM レベルのしきい値を超えたときに報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0029G: DIMM [arg1] 自己修復、ポスト・パッケージ修復 (PPR) の試行が失敗しました: 修復用のスペア行のリソースが不足しています。[arg2]**

このメッセージは、行数が不十分なために DIMM によるポスト・パッケージ修復 (PPR) の試行が失敗したときに報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0029I: DIMM [arg1] の PFA は、この DIMM に PPR を適用した後、解除されました。[arg2]**
このメッセージは、PPR によって修復された DIMM の PFA センサーを解除するために報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFMA0047M: DIMM [arg1] で SPD CRC の検査が失敗しました。[arg2]**
このメッセージは、DIMM SPD CRC チェックが失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サーバーの仮想再取り付けまたは AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0048M: POST 中に PMIC 障害が発生したため DIMM [arg1] が無効になりました。DIMM 識別子は [arg2] です。**

このメッセージは、PMIC レジスターにエラーが記録された場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] 無効になった DIMM

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. イベント・メッセージで指定されたスロットに DIMM を取り付け直します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0049M: メモリー・モジュールの電源障害のため、DIMM [arg1] が無効になりました。DIMM [arg2] が検出され、正常な状態です。DIMM [arg3] は検出されませんでした。**

このメッセージは、DDRIO 電源障害が検出された場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] 無効になったスロット

[arg2] 無効ですが、DIMM を検出しました

[arg3] 無効ですが、DIMM を検出しません。例えば、「DIMM 1、2 はメモリー・モジュールの電源障害のため無効になりました。DIMM 2 が検出され、良好です。DIMM 1 は検出されません。」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. メッセージに示された DIMM スロットを確認してください。DIMM が取り付けられているが検出されない場合、DIMM を取り外してから、A/C 電源を復元してシステムの電源をオンにします。

3. 検出されない DIMM を取り外した後もすべての DIMM が検出されたり、エラーが続いたりする場合、メッセージに示されたスロットのすべての DIMM を取り付け直した後、A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにしてください。
4. 問題が解決しないか、検出されない DIMM を交換する必要がある場合、サービス・データ・ログを収集して Lenovo サポートにお問い合わせください。

- FQXSFMA0050G: DRAM PFA しきい値限界を DIMM [arg1] サブチャネル [arg2] ランク [arg3] DRAM [arg4] を超えました。DIMM 識別子は [arg5] です。

このメッセージは、DIMM に多数のシングル・ビット ECC エラーがある場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル

[arg2] サブ・チャンネル

[arg3] ランク番号

[arg4] デバイス番号 (0&1&2)

[arg5] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. 影響を受ける DIMM を取り付け直します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. Lenovo サポートサイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
5. XClarity Provisioning Manager を仕様して、詳細メモリー・テストを実行します。診断 > 診断の実行 > メモリー・テスト > 詳細メモリー・テストの順にクリックして DIMM を修復します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0052I: DIMM [arg2] エラーにより DIMM [arg1] が無効になりました。[arg3]

このメッセージは、DDRIO 電源障害が検出された場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg3] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。

2. イベント・メッセージで指定されたスロットに DIMM を取り付け直します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0053G: アドレス [arg2] の DIMM [arg1] でミラーリングすることで、未解決のメモリー・エラーがリカバリーされました。[arg3]**

このメッセージは、未解決のメモリー・エラーがミラーリングによってリカバリーされた場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] エラーが発生したシステムのアドレス

[arg3] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 計画された次に保守期間までシステムを実行し続けます。
2. 計画された保守中は、システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
3. Lightpath あるいはイベント・ログ・エントリ (またはその両方) で示された障がいのある DIMM を取り付け直します。
4. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
5. Lenovo サポートサイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0053I: メモリー・モジュールの組み合わせの更新のため、DIMM [arg1] が再び有効になりました。**

このメッセージは、DIMM が装着のダウングレード・エラーからリカバリーした場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル・リスト。(例 1. 1 2. 1 & 2 & 3)。

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFMA0053M: DIMM [arg1] に障害はありませんが、CPU [arg2] におけるメモリー・モジュールの組み合わせがサポートされていないため無効になりました。**

このメッセージは、装着のダウングレードにより DIMM が無効になった場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル・リスト。(例 1. 1 2. 1 & 2 & 3)。

[arg2] CPU ラベル

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このイベントは、訂正不能メモリー・エラーあるいはメモリー・テストの失敗に続いて発生した可能性があります。ログを確認し、最初にそのイベントを解決します。他のエラーあるいはアクションによって無効になっている DIMM が、このイベントの原因となっている可能性があります。
 2. 本製品のサービス情報に従って、DIMM が正しい順序で装着されていることを確認します。
 3. DIMM が存在しており、適切に取り付けられている場合は、点灯している DIMM コネクター・エラー LED がないかを確認し、DIMM を取り付け直して、ログでメモリー診断コードを確認します。
 4. UEFI をデフォルト設定にリセットします。
 5. 問題が解決しない場合は、UEFI ファームウェアを更新します。
 6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。
- FQXSFMA0054G: ミラーリングのフェイルオーバー操作に成功しました。DIMM [arg1] は、ミラーリングされた DIMM [arg2] にフェイルオーバーしました。[arg3]

このメッセージは、ミラー・フェイルオーバーをトリガーした永続的な UE が DIMM で発生した場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg3] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 計画された次に保守期間までシステムを実行し続けます。
2. 計画された保守中は、システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
3. Lightpath あるいはイベント・ログ・エントリー (またはその両方) で示された障がいのある DIMM を取り付け直します。
4. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
5. Lenovo サポートサイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0055G: ミラーリングのフェイルオーバー操作がスキップされ、DIMM [arg2] の訂正不能エラー ([arg1]) のページ・リタイアが OS に報告されます。[arg3]

このメッセージは、ミラー・フェイルオーバーをトリガーした永続的な UE が DIMM で発生した場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] 物理アドレス

[arg2] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg3] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. Lightpath あるいはイベント・ログ・エントリ (またはその両方) で示された障がいのある DIMM を取り付け直します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. Lenovo サポートサイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0056I: POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] で発生した訂正不能メモリー・エラーの解消が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。

このメッセージは、未解決のリカバリー可能メモリー・エラーがリカバリーされた場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル

[arg2] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSFMA0056M: 未解決のリカバリー可能メモリー・エラーがアドレス [arg2] の DIMM [arg1] で検出されました。[arg3] [arg4]

このメッセージは、未解決のリカバリー可能メモリー・エラーが検出された場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] エラーが発生したシステムのアドレス

[arg3]/S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

[arg4] エラーが UCNA または SRAR であることを示しています。UCNA の場合は 「-T0」、SRAR の場合は 「-T1」

ユーザー処置:

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
 2. Lightpath あるいは イベント・ログ・エントリ (またはその両方) で示された障がいのある DIMM を取り付け直します。
 3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
 4. Lenovo サポートサイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
 5. XClarity Provisioning Manager を仕様して、詳細メモリー・テストを実行します。診断 > 診断の実行 > メモリー・テスト > 詳細メモリー・テストの順にクリックして DIMM を修復します。
 6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。
- FQXSFMA0057G: ページ・リタイア PFA しきい値限界を、アドレス [arg2] の DIMM [arg1] で超えました。[arg3] [arg4]

このメッセージは、PFA しきい値限界を超えた場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル、1 ベース

[arg2] エラーが発生したシステムのアドレス

[arg3] ページ後退 PFA ポリシーに到達、"-T0";"-T1";"-T2";"-T3";"-T4"。

[arg4] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
 2. 影響を受ける DIMM を取り付け直します。
 3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
 4. Lenovo サポートサイトを参照し、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
 5. XClarity Provisioning Manager を仕様して、詳細メモリー・テストを実行します。診断 > 診断の実行 > メモリー・テスト > 詳細メモリー・テストの順にクリックして DIMM を修復します。
 6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。
- FQXSFMA0063I: DIMM [arg1] で訂正可能メモリー・エラーが ADDDC により処理されました。DIMM 識別子は [arg2] です。
- このメッセージは、訂正可能なメモリー・エラーが ADDDC によって処理された場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1]DIMM シルク・ラベル

[arg2]DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSFMA0064M: メモリー・モジュールの電源障害のため、DIMM [arg1] が無効になりました。DIMM [arg2] が検出され、正常な状態です。

このメッセージは、DDRIO 電源障害が検出された場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1]無効になったスロット

[arg2]無効ですが、DIMM を検出しました。例えば、「DIMM 3、4 はメモリー・モジュールの電源障害のため無効になりました。DIMM 3、4 は正常です。」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
 2. メッセージに示された DIMM スロットを確認してください。DIMM が取り付けられているが検出されない場合、DIMM を取り外してから、A/C 電源を復元してシステムの電源をオンにします。
 3. 検出されない DIMM を取り外した後もすべての DIMM が検出されたり、エラーが続いたりする場合、メッセージに示されたスロットのすべての DIMM を取り付け直した後、A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにしてください。
 4. 問題が解決しないか、検出されない DIMM を交換する必要がある場合、サービス・データ・ログを収集して Lenovo サポートにお問い合わせください。
- FQXSFMA0065I: POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] の複数ビット CE が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。
- このメッセージは、PPR が正常に適用された場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1]DIMM シルク・ラベル

[arg2]DIMM 情報 (S/N、FRU、および UDI)

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSFMA0066M: DIMM [arg3] の CPU [arg1] チャンネル [arg2] で、メモリー・アドレス・パリティ・エラーが発生しました。

このメッセージは、DDR パリティ・リンク・エラーが発生した場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース

[arg2] ソケット上のチャネル

[arg3] DIMM シルク・ラベル 1、シルク・ラベル 2 (障害チャネルのすべての DIMM)

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. イベント・メッセージで指定された DIMM を取り付け直します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0067G: 行ごとのエラーカウンターしきい値限界が DIMM [arg1] サブチャネル [arg2] ランク [arg3] DRAM [arg4] で超えました。POST パッケージの修復 (PPR) を試行するには DIMM 自己修復のためにシステムを再起動する必要があります。DIMM 識別子は [arg5] です。

このメッセージは、DIMM で行に多数の単一ビット・エラーがある場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM シルク・ラベル

[arg2] サブ・チャンネル

[arg3] ランク番号

[arg5] DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. DIMM 自己修復がハード・ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行できるようにシステムを再起動し、イベント ID FQXSFMA0026I が記録されたことを確認します。
2. XClarity Provisioning Manager を仕様して、詳細メモリー・テストを実行します。診断 > 診断の実行 > メモリー・テスト > 詳細メモリー・テストの順にクリックして DIMM を修復します。
3. 問題が解決しない場合やイベント ID FQXSFMA0027M または FQXSFMA0028M が原因で PPR の試行が失敗した場合は、サービス・データ・ログを収集して、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0067I: POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] での行のカウンターあたりのしきい値限界超過エラーの解消が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。

このメッセージは、DIMM で行カウンターあたりのエラーがしきい値限界を超えた場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1]DIMM シルク・ラベル

[arg2]DIMM 情報 (S/N、FRU および UDI。)、例 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFMA0076M: DIMM [arg1] はサポートされていません。DIMM 識別子は [arg2] です。**
このメッセージは、サポートされていない DIMM が検出された場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1]DIMM スロット・シルク・ラベル

[arg2]S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. ユーザー・ガイドでサポートされている DIMM タイプを確認し、メッセージで特定された DIMM をサポート対象の DIMM に交換します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0077N: DIMM [arg1] の SPD へのアクセス中に SMBus 障害が発生しました。**
このメッセージは、SMBUS 障害が原因で DIMM SPD へのアクセスが失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1]DIMM スロット・シルク・ラベル

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. イベント・メッセージで指定されたスロットに DIMM を取り付け直します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. 問題が解決しない場合は、サポート・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0078N: メモリーの初期化中に致命的エラー [arg1] が発生しました。**
このメッセージは、システムがメモリーの初期化中に致命的エラーを検出した場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1]致命的エラー・コード (例: 0xD802)。

ユーザー処置:

XCC または LXCA コール・ホームを有効にしている場合は、Lenovo サービス担当員がご連絡します。そうでない場合は、デバッグ・ログを収集して、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0079I: NVRAM [arg1] の破損が検出され、リカバリーされました。

このメッセージは、変数/FV ヘッダーの破損が発生したときに報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] 「header」 または 「variable」

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSFMA0080I: DIMM [arg1] でランタイム・ソフト・ポスト・パッケージ修復が成功しました。[arg2]

このメッセージは、行スペアリングが正常に実行された場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] DIMM スロット番号

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- FQXSFMA0081M: DIMM [arg1] でランタイム・ソフト・ポスト・パッケージ修復が失敗しました。ブート時にポスト・パッケージ修復を試行するためにシステムを再起動する必要があります。[arg2]

このメッセージは、行スペアリングの実行が失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] DIMM スロット番号

[arg2] S/N、FRU、および UDI で構成された DIMM 識別子、例: 「739E68ED-VC10 FRU 0123456」

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. DIMM 自己修復がハード・ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行できるようにシステムを再起動し、イベント ID FQXSFMA0026I が記録されたことを確認します。
2. 問題が解決しない場合やイベント ID FQXSFMA0027M または FQXSFMA0028M が原因で PPR の試行が失敗した場合は、サービス・データ・ログを収集して、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0082M: DIMM [arg1] で未解決のリカバリー可能メモリー・エラーが検出され、ポスト・パッケージの修復 (PPR) がリカバリーされました。

このメッセージは、UE PPR が記録されたときに報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1]/DIMM シルク・ラベル、1 ベース

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムを再起動して PPR を試行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0083M: DIMM [arg1] で未解決のリカバリー可能メモリー・エラーが検出され、ポスト・パッケージの修復 (PPR) の記録が失敗しました。**

このメッセージは、UE PPR の記録が失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1]/DIMM シルク・ラベル、1 ベース

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. AMT を実行するには、システムを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0094K: ベイ [arg1] の CMM デバイスのアクティブ化に失敗しました。**

このメッセージは、CMM デバイスがタイムアウトになったときに報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1]/CMM ベイ ID、0 ベース

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. タイムアウトしたデバイスを再取り付けします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0095K: DIMM デバイスと CMM デバイスの現在の組み合わせは、異種インターリーブの要件を満たしていません。**

このメッセージは、DIMM および CXL メモリー・モジュールの装着が異種インターリーブ・モードでサポートされていない場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. ユーザー・マニュアルでメモリー・モジュールの取り付け規則を調べて、DIMM および CXL メモリー・モジュールの構成が異種インターリーブ・モードの要件を満たしているか確認してください。
2. 異種インターリーブ・モードを有効にする方法については、UEFI マニュアルを参照してください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0096I: メモリー・モードが [arg1] に復元されました。**

このメッセージは、メモリー・モードがユーザー設定にリカバリーされたときに報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] ユーザーによって構成されたメモリー・モード。

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFMA0096K: メモリー・モードを異種インターリーブから 1LM + Vol に強制的に変更します。**

このメッセージは、設定の競合やエラーがあり、異種インターリーブ・モードが無効になった場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. アクティブ・イベント・ログに FQXSFMA0095K が存在する場合、まず FQXSFMA0095K を解決してください。
2. 問題が解決しない場合は、UEFI マニュアルを参照して、異種インターリーブモードを有効にする方法の詳細を確認してください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0097K: メモリー・モードをフラット・メモリー・モードから 1LM + Vol に強制的に変更します。**

このメッセージは、フラット・メモリー・モードが無効になる原因となる設定の競合またはエラーがある場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. メモリー・モジュールの取り付け規則についてユーザー・マニュアルを参照し、DIMM および CXL メモリー・モジュールの装着がフラット・メモリー・モードの要件に準拠していることを確認します。
2. フラット・メモリー・モードを有効にする方法については、UEFI のマニュアルを参照してください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0099M: 未解決のリカバリー可能メモリー・エラーが [arg2] の CMM ベイ [arg1] で検出されました。**

このメッセージは、CMM デバイスで未解決のリカバリー可能メモリー・エラーが検出された場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] PCIE スロット

[arg2] システム・アドレス

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. エラーが起きている CXL メモリーモジュール (CMM) を取り付け直します。該当モジュールは、LED (オレンジ色) やイベント・ログ・エントリで識別できます。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. 問題が解決しない場合は、システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
5. 問題が起きている CXL メモリー・モジュールを別の CXL メモリー・モジュールと交換します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0016N: システム内のプロセッサが BIST に失敗しました。**

このメッセージは、システム内のプロセッサが BIST に失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. プロセッサまたはファームウェアを更新したばかりの場合は、Lenovo サポートサイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0018N: CATERR(IERR) がプロセッサ [arg1] で検出されました。**

これは、FEH が CPU IERR を検出したときに報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトを参照し、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
2. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. ハードウェア、ファームウェア、またはオペレーティング・システムに最近変更が加えられたかどうかを判別します。可能な場合は変更します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリ鍵をバックアップします。

- **FQXSFP0019N：プロセッサ [arg1] で訂正不能エラーが検出されました。**

これは、FEH が CPU MCERR を検出したときに報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
2. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. ハードウェア、ファームウェア、またはオペレーティング・システムに最近変更が加えられたかどうかを判別します。可能な場合は変更します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP0023G：セキュア・ブートのイメージ検証失敗の警告。**

セキュリティー・ブートが有効である場合に、信頼されていないブート・イメージを報告します。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. セキュア・ブートが有効でありセキュア・ブート・モードがユーザー・モードであるときに、ユーザーが無許可の UEFI イメージまたは OS からブートしようとする则表示されるセキュリティー警告メッセージです。お客様が無許可の UEFI イメージまたは OS をブートすることを希望しない場合は、その起動可能デバイスを取り外してください。
2. お客様が無許可の UEFI イメージまたは OS をブートすることを希望する場合、この無許可のイメージからのシステム・ブートを許可するには、2つの方法があります。セキュア・ブートを無効にする方法と、無許可のイメージを DB (Authorized Signature Database) に登録する方法です。

- a. セキュア・ブートを無効にする: 物理プレゼンスを検出し、セキュア・ブート設定を無効に変更します (F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「セキュリティー・ブート構成」 -> 「セキュリティー・ブート設定」)。
- b. 無許可の UEFI イメージを登録します。物理プレゼンスを検出して、セキュア・ブート・ポリシーをカスタム・ポリシーに変更します (「セットアップ」 -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「セキュリティー・ブート構成」 -> 「セキュリティー・ブート・ポリシー」)。次に、「セキュリティー・ブート・カスタム・ポリシー」メニューに入り、「Efi イメージの登録」ボタンを押して、ポップアップ・ボックスから無許可の UEFI イメージを選択します。
- c. 注: 物理プレゼンスを検出する方法は 2 つあります。
 - 1) 物理プレゼンス・ジャンパーを ON に切り替える
 - 2) 物理プレゼンス・ポリシーが有効に設定されている場合 (F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「物理プレゼンス・ポリシーの構成」)、IPMI ツールでリモート物理プレゼンスを検出できます。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP0025I: デフォルトのシステム設定が復元されました。**

このメッセージは、デフォルトのシステム設定が復元された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP0027N: MC ステータス [arg4]、MC アドレス [arg5] および MC Misc [arg6] のプロセッサ [arg1] コア [arg2] MC バンク [arg3] で、訂正不能エラーが発生しました。**

このメッセージは、システムの訂正不能エラーが発生した場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース。

[arg2] CoreNumber

[arg3] McBankNumber

[arg4] McaStatus

[arg5] McaAddress

[arg6] McaMisc

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サーバーの仮想再取り付けまたは AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP0030N**: UEFI イメージでファームウェア障害が検出されました。

このメッセージは、UEFI イメージでファームウェア障害が検出された場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. UEFI イメージを再フラッシュします。
3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に1つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
4. 問題が解決しない場合は、お客様の UEFI 構成を保存した後、CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP0031N**: POST の試行回数が F1 セットアップで構成された値に達しました。システムはデフォルトの UEFI 設定でブートします。ユーザー指定の設定は保持され、再起動前に変更しない限り、次回以降のブートで使用されます。

このメッセージは、POST 試行回数が F1 セットアップで構成された値に達した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 元の UEFI 設定はまだ存在しています。お客さまが元の設定を引き続き使用することを希望する場合は、「設定の保存」を選択します。
2. ユーザーが意図的にリブートをトリガーしたのでない場合は、ログに推定原因がないか確認してください。例えば、バッテリー障害イベントがある場合は、そのイベントを解決するステップを実行してください。
3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に1つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
4. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。該当する場合は UEFI ファームウェアを更新します。
5. お客様の UEFI 構成を保存した後、CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP0035N: プロセッサ [arg1] でスリーストライク・タイムアウトが発生しました。**

このメッセージは、FEH が CPU 3strike エラーを検出した場合に報告されます。

重大度: エラー

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ベース

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
2. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. ハードウェア、ファームウェア、またはオペレーティング・システムに最近変更が加えられたかどうかを判別します。可能な場合は変更します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP0039G: PCIe 物理 [arg1] 番号 [arg2] のサード・パーティー・オプション ROM がセキュア・ブートの検証に失敗しました。**

このメッセージは、セキュリティー・ブートが有効の場合に、スロット/NVMe からの信頼できないイメージを報告するために使用されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] スロット/ベイ

[arg2] スロット番号/ベイ番号

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. これは、セキュア・ブートが有効のときに、スロット/NVMe ベイから無許可の UEFI オプション ROM (デバイス・イメージ) をロードしようとしたときに報告されるセキュリティー警告メッセージです。お客様がスロット/NVMe ベイから無許可の UEFI オプション ROM (デバイス・イメージ) をロードすることを希望しない場合は、次の 2 つの方法で無効にすることができます。
 - a. スロットまたはベイからデバイスを取り外します。
 - b. 障害が発生したスロットの UEFI オプション ROM ポリシーを無効にします (「F1 セットアップ」->「システム設定」->「デバイスおよび I/O ポート」->「UEFI オプション ROM の有効/無効」)。
2. お客様がスロット/NVMe ベイからこの無許可の UEFI オプション ROM をロードする場合は、セキュア・ブートを無効にします (「F1 セットアップ」->「システム設定」->「セキュア・ブート」)。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFP0040G: セキュア・ブート・キーが工場出荷時のデフォルトにリセットされました。

このメッセージは、セキュア・ブート・キーが工場出荷時のデフォルトにリセットされた場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. これは、セキュア・ブートが有効のときに NVRAM の破損が発生した場合に報告される警告メッセージです。
2. ユーザーは、認証キーを再登録する必要があります。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFP0062F: MC ステータス [arg4]、MC アドレス [arg5] および MC Misc [arg6] のプロセッサ [arg1] コア [arg2] MC バンク [arg3] で、未解決のリカバリー可能システム・エラーが発生しました。

このメッセージは、未解決のリカバリー可能システム・エラーが発生した場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] ソケット番号、1 ペース

[arg2] CoreNumber

[arg3] McBankNumber

[arg4] McaStatus

[arg5] McaAddress

[arg6] McaMisc

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サーバーの仮想再取り付けまたは AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFP04033F: TPM ファームウェアのリカバリーが進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。

監査ログは、TPM ファームウェアがリカバリーの進行中であるときに報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

注: TPM ファームウェア・リカバリーの進行中は、システムは電源オフ信号 (FQXSFP04034I) に応答しません。

- **FQXSFP4034I**: TPM ファームウェアのリカバリーが終了しました。システムをリブートすると有効になります。

監査ログは、TPM ファームウェアのリカバリーが完了した後に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4035M**: TPM ファームウェアのリカバリーに失敗しました。TPM チップが破損している可能性があります。

監査ログは、TPM ファームウェアのリカバリーが失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. エラーが再発する場合、TPM 関連の機能は動作しません。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP4038I**: TPM ファームウェアのリカバリーに成功しました。

監査ログは、TPM ファームウェア・リカバリーが成功したときに報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4040M**: TPM セルフテストが失敗しました。

TPM セルフテストが失敗すると、監査ログが報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. エラーが再発する場合、TPM 関連の機能は動作しません。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。」

- **FQXSFP4041I**: TPM ファームウェア更新が進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。

監査ログは、TPM ファームウェア更新が進行中であるときに報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4042I**: TPM ファームウェアの更新が終了しました。システムをリブートすると有効になります。

監査ログは、TPM ファームウェア更新が完了すると報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4044I**: 現在の TPM ファームウェア・バージョンでは、TPM バージョンの切り替えがサポートされていません。

監査ログは、現在の TPM ファームウェア・バージョンが切り替えに対して有効でない場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4050G**: TPM ファームウェアの更新に失敗しました。

TPM ファームウェアのアップグレードが失敗すると、監査ログが報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. TPM の実行により TPM をクリアし、製品ユーザー・ガイドの以下の指示に従って TPM ファームウェア更新を再試行します。<https://pubs.lenovo.com> に移動し、製品のリンクをクリックします。通常、TPM 更新情報は、「ハードウェア交換手順」の「システム・ボード・アセンブリーの交換」セクションにあります。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4051G**: 未定義の TPM_POLICY が見つかりました。

監査ログは、TPM ポリシーがまだ定義されていない場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4052G: TPM_POLICY がロックされていません。**

監査ログは、TPM ポリシーがまだロックされていない場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4053G: システム TPM_POLICY がプレーナーと一致しません。**

TPM ポリシー設定が無効に設定されていても、TPM デバイスがシステムで見つかった場合は、監査ログが報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 新しく追加された TPM/TCM カードをプレーナーから取り外すか、システムに付属した元の TPM/TCM カードに戻して取り付けます。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4056M: TPM カードが変更されました。システム出荷時に同梱されていた元の TPM カードに取り付け直してください。**

TPM がシステムにバインドされた後に NationZ デバイスがシステムから取り外された場合、監査ログが報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システム出荷時に付属していた元の TCM/TPM カードに戻して取り付けます。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP4062I: CPU デバッグが非アクティブ化されました。**
このメッセージは、ユーザーが CPU デバッグを無効にした場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4062M: CPU デバッグがアクティブ化されました。**
このメッセージは、ユーザーが CPU デバッグを有効にした場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

Lenovo サポートに連絡してください。」

- **FQXSFP4080I: ホスト始動パスワードが変更されました。**
このメッセージは、ホスト始動パスワードが変更された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4081I: ホスト始動パスワードがクリアされました。**
このメッセージは、ホスト始動パスワードがクリアされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4082I: ホスト管理パスワードが変更されました。**
このメッセージは、ホスト管理パスワードが変更された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4083I: ホスト管理パスワードがクリアされました。**
このメッセージは、ホスト管理パスワードがクリアされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4084I: ホスト・ブート順序が変更されました。**
このメッセージは、ブート順序が変更された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4086G: UEFI 追加設定 [arg1] が現在の UEFI [arg2] で見つかりません。**

このメッセージは、POST 中に公開構成ファイルで指定された追加設定が見つからない場合に報告されます。ハードウェア構成が正しくないか、UEFI ビルドが一致していないことが原因である可能性があります。

重大度: 警告

パラメーター:

*[arg1]*UEFI 追加設定名は、エンド・ユーザーによってインポートされる公開構成ファイルで指定されます。

*[arg2]*UEFI の現在のビルド ID。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 現在の UEFI バージョンが、露出設定ファイルで指定されている UEFI バージョンと互換性があるかどうかを確認します。
2. 現在の UEFI バージョンが要件を満たしていない場合、まず UEFI を互換性のあるバージョンに更新してから、公開構成ファイルを再インポートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4087G: UEFI の追加設定 [arg1] 値 [arg2] が、現在の UEFI [arg3] で無効です。**

このメッセージは、公開構成ファイルで指定された UEFI 追加設定値が、現在の UEFI バージョンでは無効である場合に報告されます。ハードウェア構成が正しくないか、UEFI ビルドが一致していないことが原因である可能性があります。

重大度: 警告

パラメーター:

*[arg1]*UEFI 追加設定名は、エンド・ユーザーによってインポートされる公開構成ファイルで指定されます。

*[arg2]*Redfish 形式になっていて、エンド・ユーザーによりインポートされた公開構成ファイルで指定されている UEFI 追加設定値。

*[arg3]*UEFI の現在のビルド ID。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 現在の UEFI バージョンが、露出設定ファイルで指定されている UEFI バージョンと互換性があるかどうかを確認します。
2. 現在の UEFI バージョンが要件を満たしていない場合、UEFI を互換性のあるバージョンに更新してから、公開構成ファイルを再インポートします。
3. それでも値が無効な場合は、該当する設定をサポートされている値にアウト・オブ・バンド (OneCLI または Redfish) で変更し、システムを再起動して変更を反映させます。また、設定値が正常に設定されているかどうかを再確認してください。
4. 現在の UEFI バージョンと互換性のある新しい公開構成ファイルが必要な場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートにお問い合わせください。

- **FQXSFP4088G: カスタム・デフォルト [arg1] が存在しないため、UEFI 追加設定 [arg2] のカスタム・デフォルトを追加できません。**

このメッセージは、UEFI の追加設定用のカスタム・デフォルト値をカスタム・デフォルト・プロファイルに追加しようとしたが、カスタム・デフォルトが存在しないため追加できなかった場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

*[arg1]*UEFI カスタム・デフォルト名は、エンド・ユーザーによってインポートされる公開構成ファイルで指定されます。現在サポートされているカスタム・デフォルトは 1 つだけであり、常に "" を出力します。

*[arg2]*UEFI 追加設定名は、エンド・ユーザーによってインポートされる公開構成ファイルで指定されます。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. カスタムデフォルト値が既に作成されている場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。
2. カスタム・デフォルト値がまだ作成されていない場合は、該当する設定をサポートされている値にアウト・オブ・バンド (OneCLI または Redfish) で変更します。システムを再起動して変更を反映させてから、カスタム・デフォルトを作成してください。(注: 他のすべての設定の値が、カスタム・デフォルト値に設定されます)。

- **FQXSFP4089G: カスタム・デフォルト [arg3] の UEFI 追加設定 [arg1] 値 [arg2] が、現在の UEFI [arg4] で無効です。**

このメッセージは、公開構成ファイルで UEFI 追加設定として指定されたカスタム・デフォルト値が、現在の UEFI バージョンでは無効である場合に報告されます。ハードウェア構成または UEFI ビルドの不一致が原因の可能性があります。

重大度: 警告

パラメーター:

*[arg1]*UEFI 追加設定名は、エンド・ユーザーによってインポートされる公開構成ファイルで指定されます。

*[arg2]*エンド・ユーザーによってインポートされる公開構成ファイル内の UEFI 追加設定に指定されたカスタム・デフォルト値。

*[arg3]*UEFI カスタム・デフォルト名は、エンド・ユーザーによってインポートされる UEFI 追加設定公開構成ファイルで指定されます。現在サポートされているカスタム・デフォルトは 1 つだけであり、常に "" を出力します。

*[arg4]*UEFI の現在のビルド ID。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 現在の UEFI バージョンが、露出設定ファイルで指定されている UEFI バージョンと互換性があるかどうかを確認します。

2. 現在の UEFI バージョンが要件を満たしていない場合、UEFI を互換性のあるバージョンに更新してから、公開構成ファイルを再インポートします。
3. カスタム・デフォルト値がまだ無効な場合は、アウト・オブ・バンド (OneCLI または Redfish) を使用して設定をサポートされている値に設定し、システムを再起動して変更を有効にしてから、サポートされている値に基づいてカスタム・デフォルトを作成します。(注: 他のすべての設定の値が、カスタム・デフォルト値に設定されます。)
4. UEFI 追加設定用のカスタム・デフォルト値を公開構成ファイルを通じて追加する必要がある場合は、サービス・データ・ログを収集して、Lenovo サポートにお問い合わせください。

- **FQXSFP4090G: UEFI を [arg2] に更新した後、UEFI 追加設定 [arg1] が見つかりません。**

このメッセージは、UEFI ファームウェアのフラッシュ後の POST 中に UEFI 追加設定が見つからない場合に報告されます。その理由は、UEFI バージョンの変更である可能性があります。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] UEFI 追加設定名は、エンド・ユーザーによってインポートされる公開構成ファイルで指定されます。

[arg2] UEFI を更新した後の UEFI の現在のビルド ID。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 現在の UEFI バージョンが、露出設定ファイルで指定されている UEFI バージョンと互換性があるかどうかを確認します。
2. 現在の UEFI バージョンに、公開構成ファイルで指定されている UEFI バージョンとの互換性がない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに問い合わせて新しい公開構成ファイルを入手してください。

- **FQXSFP4091G: UEFI を [arg4] に更新した後、UEFI 追加設定 [arg1] 値が [arg2] から [arg3] に変更されました。**

このメッセージは、UEFI ファームウェアの更新後に UEFI 追加設定の値が保持されていない場合に報告されます。理由としては、値が新しい UEFI バージョンで削除されたか、1 つ以上の Lenovo の通常設定で制御されていることが考えられます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] UEFI 追加設定名は、エンド・ユーザーによってインポートされる公開構成ファイルで指定されます。

[arg2] Redfish 形式の UEFI 追加設定の以前の値。

[arg3] Redfish 形式の UEFI 追加設定の現在の値。

[arg4] UEFI を更新した後の UEFI の現在のビルド ID。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 以前の値が新しい UEFI バージョンによりまだサポートされているかどうかを確認します。新しい値が予期されない値の場合は、アウト・オブ・バンド (OneCLI または Redfish) を使用して、新しい予期される値に変更します。
2. UEFI 追加設定が UEFI 標準設定によって制御されているかどうかを確認します。制御されている場合で、UEFI の追加設定をアウト・オブ・バンドで公開したままにしないときは、以下のいずれかを実行します。
 - a. すべての追加設定が、アウト・オブ・バンドで公開されることを想定していない場合は、公開構成ファイルを削除します。
 - b. 一部の追加設定がアウト・オブ・バンドで公開されることを想定していない場合には、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに問い合わせて新しい公開構成ファイルを提供してもらいます。

- **FQXSFP4092I: UEFI を [arg3] に更新した後、UEFI 追加設定 [arg1] は UEFI 通常設定 [arg2] に置き換えられます。**

このメッセージは、UEFI ファームウェア更新後に UEFI 追加設定が UEFI の通常の設定に置き換えられた場合に報告されます。公開構成ファイルの UEFI 追加設定は、引き続きアウト・オブ・バンドから読み取り可能ですが、設定が変更されても反映されません。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] UEFI 追加設定名は、エンド・ユーザーによってインポートされる公開構成ファイルで指定されます。

[arg2] UEFI 標準設定名は、Redfish の DisplayName および System Setup Utility の表示名と同じです。

[arg3] UEFI を更新した後の UEFI の現在のビルド ID。

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4093G: カスタム・デフォルト [arg3] の UEFI 設定 [arg1] 値 [arg2] が、現在の UEFI [arg4] で無効です。**

このメッセージは、以前のカスタムのデフォルト設定値を現在の UEFI バージョンでは適用できない場合に報告されます。カスタム・デフォルトのロード時に使用されるカスタム・デフォルト値が、現在の UEFI 設定には適していません。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] UEFI 設定名は、Redfish の DisplayName および System Setup Utility の表示名と同じです。

[arg2] UEFI 設定のカスタム・デフォルト値 (Redfish 形式)。

[arg3] UEFI カスタム・デフォルト名。現在、サポートされているカスタム・デフォルトは 1 つだけで、常に "" を出力します。

[arg4] UEFI の現在のビルド ID。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 現在の UEFI バージョンに対して、この設定の新しいカスタム・デフォルトをリセットします。
2. それでも問題が解決しない場合は、Lenovo サポートにお問い合わせください。

- **FQXSFP4094I: UEFI 追加設定の公開構成ファイルが正常にインポートされました。**

このメッセージは、公開構成ファイル (ECF) が正常にインポートされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFP4095G: UEFI 追加設定の公開構成ファイルのインポートに失敗しました。**

このメッセージは、UEFI 追加設定の公開構成ファイルをインポートできなかった場合に報告されます。ファイルがファイル署名の検証に合格しません。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. UEFI 追加設定の公開構成ファイルが Lenovo から提供されたものであり、破損していないことを確認します。
2. ファイル属性が正常な場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してファイルの整合性を確認します。

- **FQXSFP4096I: UEFI 追加設定の公開設定ファイルが削除され、すべての UEFI 追加設定が設定解除されました。**

このメッセージは、UEFI 追加設定の公開構成ファイルが削除された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFPW0001L : CMOS がクリアされました。**

このメッセージは、CMOS がクリアされた場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. CMOS クリアがユーザーによって開始された場合は、このイベントは安全に無視できます。これ以上の処置は不要です。
2. システムの取り付け、移動、または保守が最近行われた場合、バッテリーが正しく取り付けられていることを確認します。
3. Lenovo サポートサイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効になっている場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFSM0008M: ブート許可のタイムアウトが検出されました。**

このメッセージは、ブート許可のタイムアウトが検出された場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XCC ログで通信エラーがないかを見直し、エラーを解決します。
2. システムの AC サイクルを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSR0001M: [arg1] GPT の破損が検出されました。DiskGUID: [arg2]**

このメッセージは、GPT 破損が検出された場合に報告されます。

重大度: 警告

パラメーター:

[arg1] GPT 破損の場所。「プライマリー」プライマリー GPT パーティション・テーブルの破損のみ。
「バックアップ」バックアップ GPT パーティション・テーブルの破損のみ。「プライマリーとバックアップの両方」両方の GPT パーティション・テーブルが破損。

[arg2] ディスク GUID。

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. POST 中にすべての外付けドライブを取り外して、このイベントが誤ってトリガーされるのを回避してください。
2. XCC イベント・ログを確認します。このイベントにフォローアップ・リカバリー・イベント・ログがある場合は、GTP 破損が正常に回復したことを意味します。このイベント・メッセージを無視し、残りの手順を実行しないでください。
3. データ・ディスクをバックアップします。
4. F1 セットアップ->システム設定->リカバリーと RAS->ディスク GPT リカバリーを押し、「自動」に設定します。
5. 設定を保存して、システムを再起動します。
6. ブートして F1 セットアップを表示します。システムは POST 中に自動的に GPT のリカバリーを試みます。
7. システムを再起動します。
8. LUN またはディスクを再フォーマットし、OS を再インストールします。
9. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSR0002I**: [arg1] GPT の破損がリカバリーされました。DiskGUID: [arg2]

このメッセージは、GPT 破損が修復された場合に報告されます。

重大度: 情報

パラメーター:

[arg1] GPT 破損の場所。「プライマリー」プライマリー GPT パーティション・テーブルの破損のみ。
「バックアップ」バックアップ GPT パーティション・テーブルの破損のみ。「プライマリーとバックアップの両方」両方の GPT パーティション・テーブルが破損。

[arg2] ディスク GUID

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXSFSR0003G**: ブート試行回数を超過しました。起動可能デバイスが見つかりません。

このメッセージは、ブート OS で 50 回以上失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムから AC 電源を取り外します。
2. システムに少なくとも 1 つのブート可能デバイスを接続します。
3. システムに AC 電源を接続します。
4. システムの電源をオンにして再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSR0003I**: OS を正常にブートしました。

このメッセージは、OS が正常にブートしたときに、前回のブートが 50 回超失敗したセンサー・ステータスをクリアした場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

ユーザーが OS を正常にブートしました。

- **FQXSFTTR0001L**: 無効な日付と時刻が検出されました。

このメッセージは、無効な日時が検出された場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XCC イベント・ログを確認してください。このイベントは、FQXSFPW0001L エラーの直前にあります。このイベントまたはその他のバッテリー関連エラーをすべて解決します。
2. F1 セットアップを使用して日時を再設定します。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

第 4 章 XClarity Provisioning Manager イベント

Lenovo XClarity Provisioning Manager によって以下のイベントが生成されることがあります。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID

イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述

イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。

説明

追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度

状態の懸念度が示されます。イベント・ログでは、重大度が先頭文字に省略されています。以下の重大度が表示されます。

- 「**情報**」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「**警告**」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「**エラー**」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

ユーザー処置

イベントを解決するために実行すべき処置を示しています。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポート にお問い合わせください。

重大度別に整理された LXPM イベント

次の表は、重大度別 (情報、エラー、および警告) に整理されたすべての LXPM イベントの一覧です。

表 4. 重大度別に整理されたイベント

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXPMCL0005I	OS のインストールを開始します: [arg1]。	情報
FQXPMCL0006I	RAID 構成を正常にエクスポートしました。	情報
FQXPMCL0007I	RAID 構成を正常にインポートしました。	情報
FQXPMCL0008I	UEFI 設定を正常にエクスポートしました。	情報
FQXPMCL0009I	UEFI 設定を正常にインポートしました。	情報
FQXPMCL0010I	BMC 設定を正常にエクスポートしました。	情報
FQXPMCL0011I	BMC 設定を正常にインポートしました。	情報
FQXPMEM0002I	LXPM ファームウェア・イメージが見つかりました。LXPM を起動します。	情報
FQXPMEM0003I	LXPM が終了しました。制御が UEFI に戻されました。	情報

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXPMEM0004I	診断プログラムを起動しています。	情報
FQXPMEM0005I	診断プログラムを正常にブートしました。	情報
FQXPMER0002I	RAID 構成および内部ストレージ・データのクリア	情報
FQXPMER0003I	RAID 構成が正常にクリアされました	情報
FQXPMER0004I	内部ストレージ・ドライブが正常に消去されました	情報
FQXPMER0005I	すべてのシステム・ログが正常にクリアされました	情報
FQXPMER0006I	工場出荷時の UEFI 設定が正常にロードされました	情報
FQXPMER0007I	工場出荷時の BMC 設定が正常にロードされました	情報
FQXPMNM0002I	BMC ネットワーク・パラメーターが新規の値に設定されました。	情報
FQXPMOS0028I	OS のインストールを開始します: [arg1]。	情報
FQXPMSR0012I	ディスク・ドライブの状態を正常に変更しました。	情報
FQXPMSR0022I	新規仮想ディスクを正常に作成しました。	情報
FQXPMSR0032I	既存の仮想ディスクを正常に削除しました。	情報
FQXPMUP0101I	LXPM の更新を開始します。	情報
FQXPMUP0102I	Windows ドライバーの更新を開始します。	情報
FQXPMUP0103I	Linux ドライバーの更新を開始します。	情報
FQXPMUP0104I	UEFI の更新を開始します。	情報
FQXPMUP0105I	BMC の更新を開始します。	情報
FQXPMUP0106I	ファームウェアの更新に成功しました。	情報
FQXPMVD0003I	VPD データを正常に更新しました。	情報
FQXPMCL0001K	Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。	警告
FQXPMCL0003K	BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。	警告
FQXPMCL0004K	BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。	警告
FQXPMCL0006K	RAID 構成をエクスポートできませんでした。	警告
FQXPMCL0007K	RAID 構成をインポートできませんでした。	警告
FQXPMCL0008K	UEFI 設定をエクスポートできませんでした。	警告
FQXPMCL0009K	UEFI 設定をインポートできませんでした。	警告
FQXPMCL0010K	BMC 設定をエクスポートできませんでした。	警告
FQXPMCL0011K	BMC 設定をインポートできませんでした。	警告
FQXPMNM0001G	新規の BMC ネットワーク・パラメーターを設定できませんでした。	警告
FQXPMOS0001K	Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。	警告
FQXPMOS0004K	BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。	警告
FQXPMOS0005K	BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。	警告

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXPMOS0006K	BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。	警告
FQXPMOS0007K	ライセンス RTF ファイルの読み取りに失敗しました。	警告
FQXPMOS0008K	OS インストール用のリモート OS メディアを検出できませんでした。	警告
FQXPMSR0001K	サポートされない RAID アダプターが見つかりました。	警告
FQXPMSR0011K	ディスク・ドライブの状態を変更できませんでした。	警告
FQXPMSS0001K	サービス・データの取得中に作業区画をマウントできませんでした。	警告
FQXPMSS0002K	デバッグ・ログの取得中に作業パーティションをマウントできませんでした。	警告
FQXPMSS0003K	作業区画にサービス・データ・ファイルが作成されていない	警告
FQXPMSS0004K	作業区画にデバッグ・ログ・ファイルが作成されない	警告
FQXPMUP0003K	UEFI の最小レベルを取得できません。	警告
FQXPMUP0004K	UEFI のインストール済みバージョンを取得できません。	警告
FQXPMUP0005K	BMC のインストール済みバージョンを取得できません。	警告
FQXPMUP0006K	LXPM のインストール済みバージョンを取得できません。	警告
FQXPMUP0007K	Linux ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません。	警告
FQXPMUP0008K	Windows ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません。	警告
FQXPMVD0001H	VPD データの取得に失敗しました。	警告
FQXPMVD0002H	VPD データの更新に失敗しました。	警告
FQXPMVD0011K	TPM/TPM カード/TCM ポリシー・ステータスの取得に失敗しました。	警告
FQXPMVD0012K	TPM/TPM カード/TCM ポリシーを設定できませんでした。	警告
FQXPMEM0001M	LXPM ファームウェア・イメージが見つかりません。	エラー
FQXPMEM0006M	診断ファームウェア・イメージが見つかりません。	エラー
FQXPMEM0007M	診断イメージが起動できません。「コンソール・リダイレクト」が有効になっています。	エラー
FQXPMEM0008M	診断イメージが起動できません。イメージが破損している可能性があります。	エラー
FQXPMER0002M	RAID 構成をクリアできませんでした。	エラー
FQXPMER0003M	内部ストレージ・ドライブを消去できませんでした。	エラー
FQXPMER0004M	システム・ログをクリアできませんでした。	エラー
FQXPMER0005M	工場出荷時の UEFI 設定のロードに失敗しました。	エラー
FQXPMER0006M	工場出荷時の XCC 設定のロードに失敗しました。	エラー
FQXPMSD0001M	HDD Test がハードウェアまたはソフトウェア・リセットを使用してホストに割り込まれました。	エラー

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

イベント ID	メッセージ・ストリング	重大度
FQXPMSD0002M	デバイスがセルフテストを実行中に致命的エラーまたは不明なテスト・エラーが発生しました。	エラー
FQXPMSD0003M	セルフテストが失敗したテスト要素ありで完了しました。失敗したテスト要素は不明です。	エラー
FQXPMSD0004M	セルフテストがテストの電氣的要素に失敗ありで完了しました。	エラー
FQXPMSD0005M	セルフテストがテストのサーボ (および/またはシーク) 要素に失敗ありで完了しました。	エラー
FQXPMSD0006M	セルフテストがテストの読み取り要素に失敗ありで完了しました。	エラー
FQXPMSD0007M	ハードディスク・ドライブが見つかりませんでした	エラー
FQXPMSD0008M	UEFI が LXPM でハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信する準備ができていません。	エラー
FQXPMSD0009M	LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、デバイス・エラーが検出されました。	エラー
FQXPMSD0010M	LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、UEFI がタイムアウトになりました。	エラー
FQXPMSD0011M	ハードディスク・ドライブは UEFI でサポートされていませんが、LXPM はハードディスク・ドライブをテストするためのコマンドを送信しました。	エラー
FQXPMSR0021L	新規仮想ディスクを作成できませんでした。	エラー
FQXPMSR0031L	既存の仮想ディスクの削除に失敗しました。	エラー
FQXPMUP0201M	BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました。	エラー
FQXPMUP0202M	更新パッケージ・エラーを転送します。ファームウェアの更新に失敗しました。	エラー
FQXPMUP0203M	BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のアンマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました。	エラー
FQXPMUP0204M	BMC 通信が失敗しました: 更新コマンドの実行が失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました。	エラー
FQXPMUP0205M	BMC 通信が失敗しました: 更新ステータスの取得に失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました。	エラー
FQXPMUP0206M	更新パッケージのレベルが古すぎます。ファームウェアの更新に失敗しました。	エラー
FQXPMUP0207M	更新パッケージが無効です。ファームウェアの更新に失敗しました。	エラー
FQXPMUP0208M	BMC の再起動コマンドを実行できませんでした。	エラー

XClarity Provisioning Manager イベントのリスト

このセクションでは、Lenovo XClarity Provisioning Manager から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- FQXPMCL0001K: Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。

このメッセージは、Bootx64.efiが見つからなかったために OS インストールを開始できなかった場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. システムをリブートし、OS のブートを再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0003K: BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。**

このメッセージは、ドライバーのマウント障害が原因で OS インストールが失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0004K: BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。**

このメッセージは、ボリューム名が一致しないために OS インストールが失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。

4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0005I: OS のインストールを開始します: [arg1]。**

このメッセージは、OS インストールの開始時に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMCL0006I: RAID 構成を正常にエクスポートしました。**

このメッセージは、RAID 構成が正常にエクスポートされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMCL0006K: RAID 構成をエクスポートできませんでした。**

このメッセージは、RAID 構成のエクスポートに失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポートサイトを確認してください。<https://serverproven.lenovo.com>
2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が正常であることを確認します。
4. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
5. マシンをリブートして RAID 構成のエクスポートを再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0007I: RAID 構成を正常にインポートしました。**

このメッセージは、RAID 構成が正常にインポートされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMCL0007K: RAID 構成をインポートできませんでした。**

このメッセージは、RAID 構成のインポートに失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポートサイト (<https://serverproven.lenovo.com>) を確認してください。
2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が正常であることを確認します。
4. ディスク・ドライブと RAID アダプターが物理的に正常に接続されていることを確認します。
5. プラットフォームと RAID 構成が元の構成と同じであることを確認します。
6. マシンをリブートして RAID 構成のインポートを再試行します。
7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0008I: UEFI 設定を正常にエクスポートしました。**

このメッセージは、UEFI 設定が正常にエクスポートされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMCL0008K: UEFI 設定をエクスポートできませんでした。**

このメッセージは、UEFI 設定のエクスポートに失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して UEFI 設定のエクスポートを再試行します。
2. 再起動して、UEFI 設定のエクスポートを再度実行します。
3. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0009I: UEFI 設定を正常にインポートしました。**

このメッセージは、UEFI 設定が正常にインポートされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMCL0009K: UEFI 設定をインポートできませんでした。**

このメッセージは、UEFI 設定のインポートに失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して UEFI 設定のインポートを再試行します。
2. UEFI 設定をインポートする同じシステム・モデル・タイプと UEFI バージョンが同じであることを確認してください。
3. リブートして、UEFI 設定の新しいクローンのインポートを試行します。
4. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0010I: BMC 設定を正常にエクスポートしました。**

このメッセージは、BMC 設定が正常にエクスポートされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMCL0010K: BMC 設定をエクスポートできませんでした。**

このメッセージは、BMC 設定のエクスポートに失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットを実行します。

注: AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. BMC 設定のエクスポートを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0011I: BMC 設定を正常にインポートしました。**

このメッセージは、BMC 設定が正常にインポートされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMCL0011K: BMC 設定をインポートできませんでした。**

このメッセージは、BMC 設定のインポートに失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. BMC バージョンがソースとターゲットの間で同じであることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. BMC 設定のインポートを再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0001M: LXPM ファームウェア・イメージが見つかりません。**

このメッセージは、LXPM ブート中に LXPM ファームウェア・イメージの検索に失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. LXPM を再フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0002I: LXPM ファームウェア・イメージが見つかりました。LXPM を起動します。**

このメッセージは、LXPM の起動時に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMEM0003I: LXPM が終了しました。制御が UEFI に戻されました。**

このメッセージは、LXPM が終了したときに報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMEM0004I: 診断プログラムを起動しています。**

このメッセージは、診断プログラムの起動時に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMEM0005I: 診断プログラムが正常にブートしました。**

このメッセージは、診断プログラムが正常に起動されたときに報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMEM0006M: 診断ファームウェア・イメージが見つかりません。**

このメッセージは、診断ブート中に診断ファームウェア・イメージの検索に失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0007M: 診断イメージが起動できません。「コンソール・リダイレクト」が有効になっています。**

このメッセージは、「コンソール・リダイレクト」が有効であるために診断イメージの起動に失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. UEFI セットアップで「コンソール・リダイレクトを構成する」を無効にするには、次の手順を実行します。「F1 Setup」に進む -> 「システム設定」 -> 「コンソール・リダイレクト」を選択 - 設定を「無効」に変更して保存 - 次にシステムを再起動します。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0008M: 診断イメージが起動できません。イメージが破損している可能性があります。**

このメッセージは、イメージが破損している可能性があるため、診断イメージの起動に失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. LXPM を再フラッシュします。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0002I: RAID 構成および内部ストレージ・データのクリア**

このメッセージは、RAID 構成および内部ストレージ・データがクリアされるときに報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMER0002M: RAID 構成をクリアできませんでした。**

このメッセージは、RAID 構成のクリアに失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. システムを再起動してから、操作を再試行します。
2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0003I: RAID 構成が正常にクリアされました**

このメッセージは、RAID 構成が正常にクリアされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMER0003M: 内部ストレージ・ドライブを消去できませんでした。**

このメッセージは、内部ストレージ・ドライブの消去に失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. ハードディスク・ドライブ、バックプレーン、および関連するすべてのケーブルが適切に接続されていることを確認します。
2. ハードディスク・ドライブでセキュリティ機能が有効になっているかどうかを確認します。有効になっている場合は無効にして、操作を再試行します。

3. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
4. システムを再起動してから、操作を再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0004I: 内部ストレージ・ドライブが正常に消去されました**

このメッセージは、内部ストレージ・ドライブが正常に消去された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMER0004M: システム・ログをクリアできませんでした。**

このメッセージは、システム・ログのクリアに失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. もう一度この操作を再試行します。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0005I: すべてのシステム・ログが正常にクリアされました**

このメッセージは、すべてのシステム・ログが正常にクリアされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMER0005M: 工場出荷時の UEFI 設定のロードに失敗しました。**

このメッセージは、UEFI 工場出荷時の状態のロードに失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. もう一度この操作を再試行します。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0006I: 工場出荷時の UEFI 設定が正常にロードされました**

このメッセージは、UEFI 工場出荷時の状態が正常にロードされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMER0006M: 工場出荷時の XCC 設定のロードに失敗しました。**

このメッセージは、XCC 工場出荷時の状態のロードに失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. もう一度この操作を再試行します。
3. 問題が解決しない場合は、AC 電源サイクルを行います。(AC 電源をオフにしてからオンにするまでに数秒間待ちます)
4. もう一度この操作を再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMER0007I: 工場出荷時の BMC 設定が正常にロードされました**

このメッセージは、BMC 工場出荷時の状態が正常にロードされた場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMNM0001G: 新規の BMC ネットワーク・パラメーターを設定できませんでした。**

このメッセージは、BMC ネットワーク・パラメーターの設定に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 入力パラメーターが有効であることを確認します。
2. 1 分間待機して、設定を再試行します。
3. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
4. 設定変更を再試行します。
5. UEFI セットアップを使用してパラメーターを変更します (オプション)。

- **FQXPMNM0002I: BMC ネットワーク・パラメーターが新規の値に設定されました。**

このメッセージは、BMC ネットワーク・パラメーターが正常に設定された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMOS0001K: Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。**

このメッセージは、Bootx64.efi が見つからなかったために OS インストールを開始できなかった場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. システムをリブートし、OS のブートを再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

• **FQXPMOS0004K : BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。**

このメッセージは、ワーク・パーティションのマウント障害が原因で OS インストールが失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

• **FQXPMOS0005K: BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。**

このメッセージは、ドライバーのマウント障害が原因で OS インストールが失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. OS デプロイメントを再試行します。

5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMS0006K: BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。**

このメッセージは、ボリューム名が一致しないために OS インストールが失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. OS デプロイメントを再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMS0007K: ライセンス RTF ファイルの読み取りに失敗しました。**

このメッセージは、LXPM が OS メディアからのライセンス・ファイルの読み取りに失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. 別の OS メディア (USB DVD または USB キー) を使用します。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMS0008K: OS インストール用のリモート OS メディアを検出できませんでした。**

このメッセージは、OS インストール用のリモート OS メディアが見つからなかった場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. SMB/CIFS および NFS 通信が正常に動作していることを確認します (イーサネット・ケーブルが接続されており、ネットワーク設定が正しいことを確認します)。
2. OS バージョンおよびフォルダー・パスが正しいことを確認します。
3. CIFS および NFS のインストールを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0028I: OS のインストールを開始します: [arg1]。**

このメッセージは、OS インストールの開始時に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMSD0001M: HDD Test がハードウェアまたはソフトウェア・リセットを使用してホストに割り込まれました。**

このメッセージは、HDD test がコントローラーに割り込まれた場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0002M: デバイスがセルフテストを実行中に致命的エラーまたは不明なテスト・エラーが発生しました。**

このメッセージは、デバイスがセルフテストを実行中に致命的エラーまたは不明なテスト・エラーが発生した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0003M: セルフテストが失敗したテスト要素ありで完了しました。失敗したテスト要素は不明です。**

このメッセージは、セルフテストが失敗した不明なテスト要素ありで完了した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0004M: セルフテストがテストの電氣的要素に失敗ありで完了しました。**

このメッセージは、セルフテストがテストの電氣的要素に失敗ありで完了した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0005M: セルフテストがテストのサーボ (および/またはシーク) 要素に失敗ありで完了しました。**

このメッセージは、セルフテストがサーボ (および/またはシーク) テスト要素に失敗ありで完了した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0006M: セルフテストがテストの読み取り要素に失敗ありで完了しました。**

このメッセージは、セルフテストが読み取り要素に失敗ありで完了した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0007M: ハードディスク・ドライブが見つかりませんでした**

このメッセージは、LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときにハードディスク・ドライブが見つからなかった場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. BMC または OneCLI のインベントリ・ログに同じエラーが存在していることを確認します。
4. テストを再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0008M: UEFI が LXPM でハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信する準備ができていません。**

このメッセージは、ハードディスク・ドライブ・テストのインターフェースの準備ができていない場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. システムを再起動し、テストを再実行します。
2. 同じメッセージが報告された場合は、OS で最新バージョンの SMART ツールを実行します。このツールはハードディスク・ドライブの状況をチェックするオープン・ソースのツールであり、Web サイトからダウンロードできます。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0009M: LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、デバイス・エラーが検出されました。**

このメッセージは、ハードディスク・ドライブ・テストのインターフェースがデバイス・エラーを返した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 次のいずれかを行います。

- 影響を受けたドライブがシステムによって検出された場合は、ディスク・ドライブのファームウェアを更新し、サーバーをリブートします。
- 影響を受けたドライブがシステムによって検出されない場合または応答しない場合:
 - a. サーバーの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
 - b. 関連する RAID コントローラー、SAS ケーブル、バックプレーンおよびドライブを取り付け直します。
 - c. システム電源を復元し、サーバーをリブートします。

2. LXPM からディスク・ドライブのテストを再実行します。詳しくは、

<https://pubs.lenovo.com/lxpm-overview/> の LXPM 資料を参照してください。ご使用のサーバー・モデルの LXPM バージョンをクリックし、左側のナビゲーション・ツリーから Using LXPM (LXPM の使用) -> Diagnostics (診断) -> Running Diagnostics (診断の実行) を選択します。

3. 問題が解決しない場合は、ローカル USB ストレージ・デバイスまたは共有ネットワーク・フォルダーを使用して、テスト結果を test_hdd.txt ファイルに保存します。

4. ドライブの交換については、テクニカル・サポートに連絡してください。

- FQXPMSD0010M: LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、UEFI がタイムアウトになりました。

このメッセージは、LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信した後、ハード・ドライブ・テスト用のインターフェースがタイムアウトを返した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 次のいずれかを行います。

- 影響を受けたドライブがシステムによって検出された場合は、ディスク・ドライブのファームウェアを更新し、サーバーをリブートします。
- 影響を受けたドライブがシステムによって検出されない場合または応答しない場合:
 - a. サーバーの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
 - b. 関連する RAID コントローラー、SAS ケーブル、バックプレーンおよびドライブを取り付け直します。
 - c. システム電源を復元し、サーバーをリブートします。

2. LXPM からディスク・ドライブのテストを実行します。詳しくは、

<https://pubs.lenovo.com/lxpm-overview/> の LXPM 資料を参照してください。ご使用のサーバー・モデルの LXPM バージョンをクリックし、左側のナビゲーション・ツリーから Using LXPM (LXPM の使用) -> Diagnostics (診断) -> Running Diagnostics (診断の実行) を選択します。

3. 問題が解決しない場合は、ローカル USB ストレージ・デバイスまたは共有ネットワーク・フォルダーを使用して、テスト結果を test_hdd.txt ファイルに保存します。

4. ドライブの交換については、テクニカル・サポートに連絡してください。

- **FQXPMSD0011M: ハードディスク・ドライブはUEFIでサポートされていませんが、LXPMはハードディスク・ドライブをテストするためのコマンドを送信しました。**

このメッセージは、LXPMがハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信した後、ハードディスク・ドライブ・テスト用のインターフェースが、サポートされないハードディスク・ドライブを返した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. ハードディスク・ドライブの仕様を参照し、そのハードディスク・ドライブがATAのセルフテスト機能をサポートしているかどうかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0001K: サポートされないRAIDアダプターが見つかりました。**

このメッセージは、サポートされていないRAIDアダプターが見つかった場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされるRAIDアダプターについては、以下のLenovoサポートサイト (<https://serverproven.lenovo.com>) を確認してください。
2. RAIDアダプター、LXPMおよびUEFIファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0011K: ディスク・ドライブの状態を変更できませんでした。**

このメッセージは、ディスク・ドライブの状態の変更に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. LXPMおよびRAIDアダプター・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
2. RAIDアダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
3. ディスク・ドライブ、SASエクスパンダー (該当する場合)、およびRAIDアダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
4. 特殊ドライブに対する操作が正当または論理的であることを確認してください。(たとえば、Unconfigured BADをOnline状態に変更することはできません)
5. マシンを再起動し、ディスク・ドライブの状態の変更を再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0012I: ディスク・ドライブの状態を正常に変更しました。**

このメッセージは、ディスク・ドライブの状態が正常に変更された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMSR0021L: 新規仮想ディスクを作成できませんでした。**

このメッセージは、新規仮想ディスクの作成に失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. LXPM および RAID アダプターのファームウェアが最新レベルであることを確認します。
2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
4. ドライブ状況が正しいことを確認します (未構成の正常)。
5. マシンを再起動し、仮想ディスクの新規作成を再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0022I: 新規仮想ディスクを正常に作成しました。**

このメッセージは、新規仮想ディスクが正常に作成された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMSR0031L: 既存の仮想ディスクの削除に失敗しました。**

このメッセージは、既存の仮想ディスクの削除に失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. LXPM および RAID アダプターのファームウェアが最新レベルであることを確認します。
2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
4. マシンを再起動し、既存の仮想ディスクの削除を再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0032I: 既存の仮想ディスクを正常に削除しました。**

このメッセージは、既存の仮想ディスクが正常に削除された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMSS0001K: サービス・データの取得中に作業区画のマウントに失敗しました。**

このメッセージは、ユーザーがサービス・データを取得しようとしたときに作業区画のマウントが失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. もう一度この操作を再試行します。
2. XCC Web インターフェースからサービス・データの取得を試みます。
3. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator や XClarity Essential OneCLI など) を試して操作を実行してください。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSS0002K: デバッグ・ログの取得中に作業パーティションのマウントに失敗しました。**

このメッセージは、ユーザーがデバッグ・ログを取得しようとしたときに作業区画のマウントが失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. もう一度この操作を再試行します。
2. XCC Web インターフェースからデバッグ・ログの取得を試みます。
3. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator や XClarity Essential OneCLI など) を試して操作を実行してください。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSS0003K: 作業区画にサービス・データ・ファイルが作成されていない**

このメッセージは、ユーザーがサービス日時を取得しようとしたときに、作業区画にサービス・データ・ファイルが見つからなかった場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. もう一度この操作を再試行します。
2. XCC Web インターフェースからサービス・データの取得を試みます。
3. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator や XClarity Essential OneCLI など) を試して操作を実行してください。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSS0004K: 作業区画にデバッグ・ログ・ファイルが作成されない**

このメッセージは、ユーザーがデバッグ・ログを取得しようとしたときに、作業区画にデバッグ・ログ・ファイルが見つからなかった場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. もう一度この操作を再試行します。
2. XCC Web インターフェースからデバッグ・ログの取得を試みます。
3. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator や XClarity Essential OneCLI など) を試して操作を実行してください。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0003K: UEFI の最小レベルを取得できません。**

このメッセージは、最小 UEFI ファームウェア・バージョンの取得に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0004K: UEFI のインストール済みバージョンを取得できません。**

このメッセージは、現在の UEFI ファームウェア Build ID の取得に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0005K: BMC のインストール済みバージョンを取得できません。**

このメッセージは、現在の BMC ファームウェア Build ID の取得に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0006K: LXPM のインストール済みバージョンを取得できません。**

このメッセージは、現在の LXPM ファームウェア Build ID の取得に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0007K: Linux ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません。**

このメッセージは、Linux ドライバーの現在のファームウェア Build ID の取得に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0008K: Windows ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません。**

このメッセージは、Windows ドライバーの現在のファームウェア Build ID の取得に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0101I: LXPM の更新を開始します。**

このメッセージは、LXPM ファームウェア更新が開始したときに報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMUP0102I: Windows ドライバーの更新を開始します。**

このメッセージは、Windows ドライバーのファームウェア更新が開始したときに報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMUP0103I: Linux ドライバーの更新を開始します。**

このメッセージは、Linux ドライバーのファームウェア更新が開始したときに報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMUP0104I: UEFI の更新を開始します。**

このメッセージは、UEFI ファームウェア更新が開始したときに報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMUP0105I: BMC の更新を開始します。**

このメッセージは、BMC ファームウェア更新が開始したときに報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMUP0106I: ファームウェアの更新に成功しました。**

このメッセージは、選択したファームウェア・パッケージが正常に更新された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMUP0201M: BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました。**

このメッセージは、ファームウェア・パッケージの更新中に作業区画のマウントが失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法および、UEFI を介した BMC 設定または BMC Web UI の「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注: AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator、XClarity Controller、XClarity Essential OneCLI など) を試して更新を実行してください。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0202M: 更新パッケージ・エラーを転送します。ファームウェアの更新に失敗しました。**

このメッセージは、ファームウェア更新パッケージを作業区画に転送できなかった場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 更新パッケージが破損していないことを確認してから、更新を再試行します。
2. USB/ネットワーク・ドライブに正しく接続されていることを確認し、更新を再試行してください。
3. サポートされている方法および、UEFI を介した BMC 設定または BMC Web UI の「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
4. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
5. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator、XClarity Controller、XClarity Essential OneCLI など) を試して更新を実行してください。
7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0203M: BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のアンマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました。**

このメッセージは、ファームウェア更新中に作業区画のアンマウントが失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator、XClarity Controller、XClarity Essential OneCLI など) を試して更新を実行してください。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0204M: BMC 通信が失敗しました: 更新コマンドの実行が失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました。**

このメッセージは、更新コマンドの実行が失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動します。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator、XClarity Controller、XClarity Essential OneCLI など) を試して更新を実行してください。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0205M: BMC 通信が失敗しました: 更新ステータスの取得に失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました。**

このメッセージは、ファームウェア更新ステータスの取得に失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator、XClarity Controller、XClarity Essential OneCLI など) を試して更新を実行してください。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0206M: 更新パッケージのレベルが古すぎます。ファームウェアの更新に失敗しました。**

このメッセージは、選択したパッケージのバージョンが古すぎて使用できないためにファームウェアの更新が失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. プロンプトに従ってより新しいバージョンの更新パッケージを選択し、更新を再試行します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator、XClarity Controller、XClarity Essential OneCLI など) を試して更新を実行してください。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0207M: 更新パッケージが無効です。ファームウェアの更新に失敗しました。**

このメッセージは、更新パッケージが無効であるためにファームウェアの更新が失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 更新パッケージが破損していないことを確認して、更新を再試行します。

2. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して、更新を再試行します。
3. サポートされている方法および、UEFI を介した BMC 設定 または BMC Web UI の「管理コントローラーの再起動」を使用して、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
4. BMC ファームウェアを再フラッシュします。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツール (XClarity Administrator、XClarity Controller、XClarity Essential OneCLI など) を試して更新を実行してください。
7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0208M: BMC の再起動コマンドの実行に失敗しました。**

このメッセージは、BMC の再起動コマンドの実行が失敗した場合に報告されます。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0001H: VPD データの取得に失敗しました。**

このメッセージは、VPD データの取得に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 「共通設定」ボタンを押して、もう一度「VPD の更新」ボタンを押します。
2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0002H: VPD データの更新に失敗しました。**

このメッセージは、VPD データの更新に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. VPD 更新ページで「更新」ボタンを押します。
2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注: AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0003I: VPD データを正常に更新しました。**

このメッセージは、VPD データが正常に更新された場合に報告されます。

重大度: 情報

ユーザー処置:

情報メッセージ。アクションは不要です。

- **FQXPMVD0011K: TPM/TPM カード/TCM ポリシー・ステータスの取得に失敗しました。**

このメッセージは、TPM/TCM ポリシー・ステータスの取得に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 「グローバル設定」ボタンを押して、もう一度「VPD の更新」ボタンを押します。
2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注: AC リセットを実行するときは、AC の電源を切った後、数秒待ってから AC の電源を入れてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0012K: TPM/TPM カード/TCM ポリシーの設定に失敗しました。**

このメッセージは、TPM/TCM ポリシーの設定に失敗した場合に報告されます。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. VPD 更新ページで「適用」ボタンを押します。
2. ステップ 1 失敗した場合は、システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

付録 A ヘルプおよび技術サポートの入手

ヘルプ、サービス、技術サポート、または Lenovo 製品に関する詳しい情報が必要な場合は、Lenovo がさまざまな形で提供しているサポートをご利用いただけます。

WWW 上の以下の Web サイトで、Lenovo システム、オプション・デバイス、サービス、およびサポートについての最新情報が提供されています。

<http://datacentersupport.lenovo.com>

注：IBM は、ThinkSystem に対する Lenovo の優先サービス・プロバイダーです。

依頼する前に

連絡する前に、以下の手順を実行してお客様自身で問題の解決を試みてください。サポートを受けるために連絡が必要と判断した場合、問題を迅速に解決するためにサービス技術員が必要とする情報を収集します。

お客様自身での問題の解決

多くの問題は、Lenovo がオンライン・ヘルプまたは Lenovo 製品資料で提供するトラブルシューティング手順を実行することで、外部の支援なしに解決することができます。オンライン・ヘルプにも、お客様が実行できる診断テストについての説明が記載されています。ほとんどのシステム、オペレーティング・システムおよびプログラムの資料には、トラブルシューティングの手順とエラー・メッセージやエラー・コードに関する説明が記載されています。ソフトウェアの問題だと考えられる場合は、オペレーティング・システムまたはプログラムの資料を参照してください。

ThinkSystem 製品については、以下の場所で製品ドキュメントが見つかります。

<https://pubs.lenovo.com/>

以下の手順を実行してお客様自身で問題の解決を試みることができます。

- ケーブルがすべて接続されていることを確認します。
- 電源スイッチをチェックして、システムおよびすべてのオプション・デバイスの電源がオンになっていることを確認します。
- ご使用の Lenovo 製品用に更新されたソフトウェア、ファームウェア、およびオペレーティング・システム・デバイス・ドライバがないかを確認します。(以下のリンクを参照してください) Lenovo 保証規定には、Lenovo 製品の所有者であるお客様の責任で、製品のソフトウェアおよびファームウェアの保守および更新を行う必要があることが明記されています(追加の保守契約によって保証されていない場合)。お客様のサービス技術員は、問題の解決策がソフトウェアのアップグレードで文書化されている場合、ソフトウェアおよびファームウェアをアップグレードすることを要求します。
 - ドライバおよびソフトウェアのダウンロード
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/products/servers/thinksystem/sr860v4/7djn/downloads/driver-list>
 - オペレーティング・システム・サポート・センター
 - <https://datacentersupport.lenovo.com/solutions/server-os>
 - オペレーティング・システムのインストール手順
 - <https://pubs.lenovo.com/thinksystem#os-installation>

- ご使用の環境で新しいハードウェアを取り付けたり、新しいソフトウェアをインストールした場合、<https://serverproven.lenovo.com> でそのハードウェアおよびソフトウェアがご使用の製品によってサポートされていることを確認してください。
- 問題の特定と解決の手順については、ユーザー・ガイドまたはハードウェア・メンテナンス・ガイドの「問題判別」を参照してください。
- <http://datacentersupport.lenovo.com> にアクセスして、問題の解決に役立つ情報があるか確認してください。ご使用のサーバーで利用可能な技術ヒントを検索するには:
 1. <http://datacentersupport.lenovo.com> にアクセスしてご使用のサーバーのサポート・ページに移動します。
 2. ナビゲーション・ペインで「How To's (ハウツー)」をクリックします。
 3. ドロップダウン・メニューから「Article Type (記事タイプ)」→「Solution (ソリューション)」をクリックします。
 画面に表示される指示に従って、発生している問題のカテゴリを選択します。
- https://forums.lenovo.com/t5/Datacenter-Systems/ct-p/sv_eg の Lenovo Data Center フォーラムで、同様の問題が発生していないかどうかを確認してください。

サポートへの連絡に必要な情報の収集

ご使用の Lenovo 製品に保証サービスが必要な場合は、依頼する前に適切な情報を準備していただけると、サービス技術員がより効果的にお客様を支援することができます。または製品の保証について詳しくは、<http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup> で参照できます。

サービス技術員に提供するために、次の情報を収集します。このデータは、サービス技術員が問題の解決策を迅速に提供する上で役立ち、お客様が契約された可能性があるレベルのサービスを確実に受けられるようにします。

- ハードウェアおよびソフトウェアの保守契約番号 (該当する場合)
- マシン・タイプ番号 (Lenovo の 4 桁のマシン識別番号)。マシン・タイプ番号は ID ラベルに記載されています。詳しくは、ユーザー・ガイドまたはシステム構成ガイドの「サーバーを識別して Lenovo XClarity Controller にアクセスする」を参照してください。
- 型式番号
- シリアル番号
- 現行のシステム UEFI およびファームウェアのレベル
- エラー・メッセージやログなど、その他関連情報

Lenovo サポートに連絡する代わりに、<https://support.lenovo.com/servicerequest> にアクセスして Electronic Service Request を送信することもできます。Electronic Service Request を送信すると、お客様の問題に関する情報をサービス技術員が迅速に入手できるようになり、問題の解決策を判別するプロセスが開始されます。Lenovo サービス技術員は、お客様が Electronic Service Request を完了および送信するとすぐに、解決策の作業を開始します。

サービス・データの収集

サーバーの問題の根本原因をはっきり特定するため、または Lenovo サポートの依頼によって、詳細な分析に使用できるサービス・データを収集する必要がある場合があります。サービス・データには、イベント・ログやハードウェア・インベントリなどの情報が含まれます。

サービス・データは以下のツールを使用して収集できます。

- **Lenovo XClarity Provisioning Manager**

Lenovo XClarity Provisioning Manager のサービス・データの収集機能を使用して、システム・サービス・データを収集します。既存のシステム・ログ・データを収集するか、新しい診断を実行して新規データを収集できます。

- **Lenovo XClarity Controller**

Lenovo XClarity Controller Web インターフェースまたは CLI を使用してサーバーのサービス・データを収集できます。ファイルは保存でき、Lenovo サポートに送信できます。

- Web インターフェースを使用したサービス・データの収集について詳しくは、<https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/> にあるご使用のサーバーと互換性のある XCC に関する資料の「BMC 構成のバックアップ」セクションを参照してください。
- CLI を使用したサービス・データの収集について詳しくは、<https://pubs.lenovo.com/lxcc-overview/> にあるご使用のサーバーと互換性のある XCC に関する資料のバージョンの「XCC servicelog コマンド」セクションを参照してください。

- **Lenovo XClarity Administrator**

一定の保守可能イベントが Lenovo XClarity Administrator および管理対象エンドポイントで発生した場合に、診断ファイルを収集し自動的に Lenovo サポートに送信するように Lenovo XClarity Administrator をセットアップできます。Call Homeを使用して診断ファイルを Lenovo サポートに送信するか、SFTP を使用して別のサービス・プロバイダーに送信するかを選択できます。また、手動で診断ファイルを収集したり、問題レコードを開いたり、診断ファイルを Lenovo サポートに送信したりもできます。

Lenovo XClarity Administrator 内での自動問題通知のセットアップに関する詳細情報は https://pubs.lenovo.com/lxca/admin_setupcallhome で参照できます。

- **Lenovo XClarity Essentials OneCLI**

Lenovo XClarity Essentials OneCLI には、サービス・データを収集するインベントリ・アプリケーションがあります。インバンドとアウト・オブ・バンドの両方で実行できます。サーバーのホスト・オペレーティング・システムで実行する場合、OneCLI では、ハードウェア・サービス・データに加えて、オペレーティング・システム・イベント・ログなどオペレーティング・システムに関する情報を収集できます。

サービス・データを取得するには、getinfor コマンドを実行できます。getinfor の実行についての詳細は、https://pubs.lenovo.com/lxce-onecli/onecli_r_getinfor_command を参照してください。

サポートへのお問い合わせ

サポートに問い合わせで問題に関するヘルプを入手できます。

ハードウェアの保守は、Lenovo 認定サービス・プロバイダーを通じて受けることができます。保証サービスを提供する Lenovo 認定サービス・プロバイダーを見つけるには、<https://datacentersupport.lenovo.com/serviceprovider> にアクセスし、フィルターを使用して国別で検索します。Lenovo サポートの電話番号については、<https://datacentersupport.lenovo.com/supportphonelist> で地域のサポートの詳細を参照してください。

